日本勤労者山岳連盟 第 35 期 第１回評議会

平和と自然がとても大切、
今こそ山へ！

2023 年２月 18 日（土）～19 日（日）

会場・ホテルコンチネンタル

決議・決定集

日　本　勤　労　者　山　岳　連　盟

目　　次

表　紙	Ｐ１
目　次	Ｐ２
発刊にあたって	Ｐ３
評議会議案　主な目的と主要な課題	Ｐ４
第 35 期上期の活動総括と第 35 期下期の活動方針（１号議案）	Ｐ５～13
2023 年度の全国的な規模の集会・会議予定	P14
補充する理事（３号議案）	P15
一般会計・特別会計、労山基金会計等の決算報告、安全対策基金活用状況一覧表、監査報告等の資料（２号議案）	P16～P34
2023 年度予算編成方針及び各種予算（２号議案）	P35～P41
連盟費一覧表、都道府県別組織推移表、同組織動向表など	P42～P46
2022 年度加盟・脱退団体一覧	P47～P48
加盟団体一覧表	P49～P59
都道府県別・男女別　平均年齢	P60～P61
2022 年度　事故の概況（事故一報より）	P62～P65
労山基金 2022 年の集計	P66～P70
リニア署名集計	P71
海外登山計画書	P72～P78
住所・アドレス	P79
裏表紙	P80

第35期第1回評議会　「決議・決定集」の発刊にあたって

日本勤労者山岳連盟
理事長　川嶋 髙志

今回の評議会は3年ぶりに対面だけの開催となった。オンラインでの会議は、経費の節減や参加者数の増加など、コロナ感染防止以外にもメリットが多い。反面、会場での対面参加とオンラインでの参加には大きな差がある。それは、山岳風景を映像で見るのと実際に山を登って感動を覚える経験とに隔たりがあるのと同じことである。

今回、評議会での質問を聞いていて衝撃的だったのは、この20年間毎年行ってきた活動が一部の評議員に十分理解されていなかったことである。この「決議・決定集」も含めて全国連盟が発信している内容が会員に伝わっているのだろうかと、俄かに心配になった。地方連盟を代表する評議員に活動内容が理解されなければ、各会・クラブの会員にも伝わらない。全国連盟は「決議・決定集」をそれなりの経費をかけて、各地方連盟と加盟団体に一冊ずつ配布している。新しい機関紙『JWAFjournal』と季刊誌『登山時報』も、全会員の目に触れる機会を提供している。だが、実際に読んで理解してもらわなければ、全国連盟の活動は伝わらない。また、昨年の「全国登山研究集会」は時節に合い好評だった。しかし集会を教訓にして今後の活動に繋げることができなければ、成功したとは言えない。

私たちの身の回りでは情報が溢れ、知りたいことは検索サイトを使えば直ちに入手可能となった。だが、そうした便利さと引き換えに、考えて本質を理解する能力が薄れてきたのではないだろうか。簡単に手に入る情報も、「思考の偏り」により自分に都合の良い面だけを取り入れてしまいかねない。やがて、それは「認知の歪み」となり、登山での事故につながるケースが散見される。

一方、下山中の登山道での転倒事故も目立っている。登攀でも沢登りでも、山行の最後には登山道を下山していることが多く、最も体力的に消耗し、精神的にも緊張が途切れやすい場面ではあるが、ここで重要なのは判断力である。目で見て脳で判断し、身体に指令を出す。この連携に支障がでれば、山では重大事故に繋がる。下山中でも適度な休憩と栄養補給、余裕のある行動こそが、認知の歪みを回避するカギを握る。こうした側面への対策の手がかりとして、今回全国連盟では「登山と山岳文化の教養講座」を新設し、開講する。

第35期がスタートして1年が経過した。コロナ感染は爆発的な増加となり、ロシアによるウクライナ侵攻、難民の増加など非人道的な状況が世界各地で続いている。日本にもその影響が及び、公共料金や食料品の値上がりが続き、山行活動に支障をきたす事態となっている。そんな今だからこそ、私たちがより豊かで実りある人生を送るために、山小屋や登山道を整備し、自然環境を守り、「銃をピッケルに持ちかえよう」と平和を訴えつつ、山に登り続けていこう！

日本勤労者山岳連盟　第35期第１回評議会　議案

第35期第１回評議会の主な議題は、次のとおりである

・１号議案　　第35期上期の活動総括と第35期下期（2023年度）の活動方針

・２号議案　　第35期上期の財政活動総括と第35期下期の財政方針、予算案の策定

・３号議案　　その他

今評議会の主な目的と主要な課題は、次のとおりである。

（１）コロナ後の登山界での、組織の強化と拡大を目指す活動について

（２）遭難事故を減らす安全登山教育の充実について

（３）大規模開発から山岳自然を守る活動について

（４）平和な社会で、登山文化を発展させる取り組みについて

＜第１号議案＞
第35期上期（2022年）の活動総括と第35期下期（2023年）の活動方針

１．登山をめぐる情勢

１）登山をめぐる社会情勢

パンデミック３年目となる2022年の国内コロナ感染者数は2500万人を超え、2021年末の173万人から爆発的に増加した。ワクチンの接種は進んでいるが変異ウィルスにより、鎮静にはほど遠い状況が約一年続いている。２月に始まったロシアによるウクライナ侵攻も長期化し停戦交渉すら目処が立っていない。欧米のインフレ、ロシアへの制裁、円安などにより生活必需品が値上げされ、国内経済がコロナ禍から立ち直れない中、市民生活を窮地に追いやっている。

日本政府は海外からの渡航客を受け入れ全国旅行支援を開始したが、コロナ感染が続く中、インフルエンザの同時流行も懸念され、医療機関のひっ迫など不安な社会生活を余儀なくされている。

２）国内登山の情勢

コロナ禍のため対面での会議や交流が制限される中、３月には山岳四団体で「ロシアによるウクライナ軍事侵攻に反対する声明」を出し、12月には登山届出システム「コンパス」の共同運用も開始した。山小屋でのコロナ感染も散見したが、夏山シーズンや連休中など予約が満員となる宿泊施設も多く、登山者数はコロナ前とほぼ変わらなくなってきている。それに伴い、山岳遭難も増加し、死亡事故も多発している。

３）労山のコロナ対応

オンラインと対面のハイブリット型会議と対面のみでの会議・集会・交流会も増やしてきたが、マスクの着用と対面での距離の確保、消毒の徹底などにより、集団感染は発生していない。全国連盟事務所も在宅勤務、時間差出勤、ワクチン接種促進とＰＣＲ検査を利用することにより、事務所の開所を３年間時間短縮することもなく活動できた。

２．労山各分野の活動

１） 組織強化・拡大

労山の会員数は 2022 年 11 月末の組織数調査で 562 団体、16814 名となり、前年に比べ 292 名の減となった。ここ６年ばかりをさかのぼり減数を調べると、2017 年 499 名 2018 年 227 名 2019 年 564 名 2020 年 688 名 2021 年 444 名で、2022 年が 292 名減少となった。

2017 年以降の５年間の減数は平均すると年間約 484 名である。2022 年の減数 292 名という数は、５年間の減数に比べはるかに少ない。下降数がとどまった要因の一つは、年ごとの会員分母の違いはあろうが、このコロナ禍という厳しい登山環境において、各地方連盟各会・クラブが創意工夫をし、組織拡大に取り組む努力をしてきたものと捉えている。新たに１地方連盟が空白となった。

組織強化の取り組みについては、下記のような活動を進めてきた。

①地方連盟との情報交換を密にし、組織拡大を推進してきた。

毎月の部会ごとに地方理事部員からの情報交換をしてきた。また、全国連盟主催の集会等には積極的に参加し、地方参加会員からの情報収集に努めた。また役員懇談会等で、組織拡大の情報を得ることが出来た。組織拡大の成果が挙げられた地方連盟・会・クラブからは、一般市民を対象とした「登山学校」「登山教室」の開催情報を掴んだ。それらの事例を「労山ニュース」の記事にするなどし、取り組み情報を全会員に知らせた。「登山学校・登山教室」の運営面の経験を直接的に学んだことにより、地方連盟には具体的な情報を発信、広め、経験交流に役立たせることが出来た。

②全国登山研究集会への取り組み

第18回全国登山研究集会は10月29 日(土)～30 日(日)に東京コンチネンタル府中で開催した。参加者１日目82名、２日目75名、延べ157名の参加となった。コロナ禍で中止をも考えられる状況であったが労山の全力を挙げ、集会開催に取り組み、成立させ、全国の会員と共に集うことのできたこの２日間の価値は大きい。記念講演には伊藤圭氏を迎えた。講演の演題「山と人と街　プロジェクト」と４つの分科会の柱を結び付け、オプションを取り入れる等、新しい試みをした。挨拶、基調報告、講演、分科会、交流会、運営とも、全て好評であった。集会の最後に「平和と登山」を掲げる労山として「楽しい登山・登山文化を継承するために　核兵器の禁止・戦争のない平和を求めるアピール(案)」を参加者と共に拍手で採択した。参加者のアンケートには、リアル集会を開けた喜び、集会内容に満足した事、「楽しい登山・登山文化を継承するために　核兵器の禁止・戦争のない平和を求めるアピール」採択への大きな共感や、連帯を感じたとするものが多く書かれていた。新聞社からの参加もあり、その後数誌の新聞紙面に取り上げられるなど反響も大きかった。集会後登山道整備にあたっている地方連盟に助成金を出すことが理事会で検討された。全登研集会のまとめとして資料集を作成した。

③ズームでのミニ講演会・ＨＰ講習会を開催する方針は実施できなかった。

一地方連盟から申込問い合わせがあったが調整がつかず出来なかった。

④情報収集等部員の学習・研修を持つ。

組織拡大した会からの情報収集に努力した。地方連盟の情報収集や、部員の学習の必要性は大きいので、引き続き取り組んでいく。

２）遭難対策の現状と課題

①国内の山岳遭難概況

2021年の警察庁による山岳遭難者数は3,075人。(前年＋378人)発生件数は2,635件。(前年＋341件)発生者数・遭難者数共に増加している。緊急事態宣言など山に行けない2020年の期間を経過し活動地域が三蜜を避けるために都市郊外の地域に変化した事とアルプス方面に向かう登山者が増えた事が原因と考えられる。死者・行方不明者は283人(前年＋５人)となり微増しているが、高止まりでの状況で推移している。死亡・行方不明283人の内28名(前年－９人)が行方不明で前年より減少した。負傷者1,157人(37.6%)無事救出者1,635人(53.2%)。遭難者のうち60歳以上が1,486人と全体の48.3%。死亡・行方不明では60歳以上が203人と全体の71.8%を占めている。40歳以上の中高年の登山志向は継続し、こうした傾向は過去５年間変わってなく65歳以上の前期高齢者の遭難者数も増加傾向にある。遭難の原因は、道迷いが最多で1,277件(41.5%)で、転倒、滑落、病気、疲労、転落が続いた。2021

年は、転倒(510人16.6%)の事例が多かったが、その他として悪天候32件、野生動物の襲撃も27件あった。

②労山内の山岳遭難概況と対策

2022年は死亡・行方不明者が７人と、このコロナ渦の中では2021年より３人増加した。事故件数は327件、事故者数は334人でコロナ渦の状況下でも増加した。死亡・行方不明者では、冬期１・２月に３人、心疾患で１人、登攀で１人、沢登りで２人となり前年を大幅に超えた。冬期の事故については、総合的な力量　に問題があると考えている。天候の判断、個々の体力、技術等が重複した結果が事故に繋がった。心疾患や脳疾患による事故も会員の高齢化に伴い今後各会員が気を付ける事が必要である。岩・沢での事故については、原因が検証出来ていない事例もあり今後の教訓を示されないところもあるが、自身の力量を過信せず基礎技術の確認と慎重な計画・行動を心掛ける事が重要だと思っている。事故の傾向として2021年より多くなった事は、下山時や下り坂での転倒が増加している事である。以前より、転倒事故の割合は増加していたが、2022年は事故全体の48%となり転倒事故の対策を検討・実施していく事が求められている。

遭難対策部会での行事・集会について、「全国雪崩講習会」を省いて７月の「全国遭難対策担当者会議」、10月の「若手クライミング講習会」、11月の「全国登山学校担当者交流会」予定通りの開催ができた。「全国遭難担当者会議」は、宮城県連が主管となり久しぶりの地方開催であった。今年、７月までに５人の死亡事故が発生し個々の事例について各地方連盟から報告があった。報告から事故の要因・原因が報告され、今後の各会・県連が抱える問題・課題・教訓が伝えられた。参加者は、47人。「若手クライミング講習会」は、天候に恵まれ参加者の希望に沿った講習会になったが、技術レベルの向上だけではなく登攀で扱うロープをはじめとする各種のデバイスの知識を学べる内容としたが、基本的な内容が身についているのか、時間的な制約があり今後の課題となった。参加者は、講師も含めて23人。「全国登山学校担当者会議」は、京都府連の主管で開催された。各地で開催されている登山学校の状況や課題等が持ち寄られ参考になる内容や今後の課題が整理できたとの声もあった。

また、コロナ渦での開催については予防対策等で制約もあり運営が難しかったことも報告された。翌日の交流登山は、前日の雨で生憎の天候だったが、金毘羅山での登攀も無事に終了できた。参加者は、23名。その他の活動として、各県連での講習会・研修会に遭難対策部員や全国理事を講師派遣し遭難対策活動を行った。

３）自然保護活動

①全国一斉クリーンハイク・清掃登山

第 49 回全国一斉クリーンハイク・清掃登山活動は、コロナ禍３年目を迎えたが、1都１道２府 19 県で実施された。✻別紙資料参照　全体 288 のコースで、281 の会で取り組まれ、可燃ゴミ 1328 kg、不燃ゴミ 1221 kg、合計 2550 kg。参加者数は 3750 名であった。

②全国自然保護講座の開催

第 25 回全国自然保護講座は、滋賀県の比良山岳センターで開催した。「300 年生きたブナの森を伐採する美浜・新庄ウインドファーム発電事業の問題を考える」と称して、講師に若松伸彦氏（日本自然保護協会理事）に来ていただき、「美浜・新庄ウインドファーム発電事業から考える環境アセス」と題して講演していただきました。各

地方連盟の徳島・静岡からの報告と広島、千葉をはじめとした全国400か所もの風力発電計画、奈良県でのメガソーラー開発についての考察を行った。２日目は、福井県にある野坂山地尾根筋を３時間歩き豊かなブナ林をつぶさに見て歩くと同時に、風力観測用のアンテナ設置のため既に切り倒されたブナの現況を視察した。参加者は講師含め39名が参加した。

③全国登山者自然保護集会の開催

第 21 回全国登山者自然保護集会は、講師に和田武氏（和歌山大学客員教授、自然エネルギー市民の会代表）による Zoom 講演会としました。Zoom 機器等の環境から開催は東京の労山本部にて開催した。和田武氏の講演会は、『世界と日本の再生可能エネルギーの最新動向と今後の課題』の演題で今まさにＣＯ２（二酸化炭素排出により地球規模で破壊が進む）問題点をズバリ指摘すると同時に、グラスゴー合意に基づく待ったなしの気温上昇1.5度未満の対策強化を目指す世界の動きに対し、日本の第６次エネルギー基本計画や、電力依存が火力発電や原発頼みであり地球温暖化対策が、後進国並みとの指摘は、大いにうなずける話であった。また、実際に脱炭素社会に向けてご自身の自宅をモデルに実践している報告やドイツやデンマークに見られるように、地域に負担の少ない小規模ソーラー、小風力発電の紹介は今後の日本におけるメルクマールとなる講演会であった。地方連盟から、奈良県・長野県・大阪府連・静岡県・京都府連・徳島県から巨大風力発電計画、ライチョウ保護、リニア問題、北陸新幹線問題などの報告を行った。参加者は事務所16名、Zoom 参加22名、合計38名であった。

４）ハイキング分野の活動

①2021年来追求してきた「広域ハイキング委員」は、北海道・四国香川から確保し、新しい理事の参加もあり、現在、委員会は東京４名、埼玉１名、栃木１名、合計８名で構成、活動している。特に40歳代、50歳代が加わり全体として若返った。

②10月１日～２日山口県連盟主管で「第23回全国ハイキング交流集会」を対面で実施、主管の奮闘もあり 80 名を越える参加者で成功した。この中では「登山の継続発展の活動を止めない。」ための具体的な活動経験の交流をしようという事で、「山行活動のあり方」「高齢化とどう向き合うか」「登山の社会的文化的価値」の再認識など数時間にわたり討論を深めた。又、冒頭記念講演として「スマホを活用した安全登山」と題した「木元康晴登山ガイド」の記念講演を行った。

③登山技術や装備の変化に対応するため2013年６月改定・発行以来、改定していなかった「ハイキングＡＢＣ」を数回にわたる委員会討議で2022年８月第５版を発行した。「スマホ活用」ページを増やすなどの大幅な改定の結果、すでに 1600 部を超える売れ行きである。

④大型ハイキングクラブ内での「山筋ゴーゴー体操」など高齢会員が安心して山行を続けられる取り組みについては、中国ブロックのクラブを打診するなどの活動は行ったが、具体的な成果はなかった。

5）メディア局

①機関誌「登山時報」の発行について

登山時報 563 号～574 号の 12 カ月分を発行した。登山時報は第 35 期総会方針で、12 月号をもって廃刊とすることが決定され、今後の機関誌・紙の発行について新たな機関紙媒体を発行するため 2022 年 12 月に検討委員会を発足させ検討してきた。

登山時報 12 月号までは有料購読者との時差購読を配慮して発行後３カ月後に登山時報をＨＰにアップし全部閲覧できるようにした。

②「ろうさんニュース」の発行について

労山ニュース第 42 号（５月）、労山ニュース第 43 号（12 月）を発行した。第 42 号では、２月に開催した第 35 回総会の模様を、第 43 号では 10 月末に開催された 18 回全国登山研究集会を特集し、山岳４団体が共同で管理運営することになった「コンパス」について報告した。

③ＪＷＡＦ公式ホームページ：適宜ページの更新を年間約 55 回行なった（12.12 現在）が、総会で改定された規約・規定などをホームページにアップするのが１年近く遅れたことについては反省している。又記事が古く残っている部分が指摘されたが改善に時間がかかった。全国連盟ホームページの訪問者数は、2022 年の年間訪問数は約 18 万人であった。多い月は６月の約２万人、月間平均して大体 17,000 人前後が平均して訪れている。閲覧ページのトップスリーはトップページの新着情報、労山基金、各会・クラブのページへのアクセスが多い結果となっている。

なお、ホームページから投稿された問い合わせメールは、全部で 216 件、労山基金に関することが 109 件、次が一般的な事柄・事務連絡が 75 件、次いで登山時報、ホームページに関する順となっている。（12.12 現在）

6）機関誌委員会

①「登山時報」の購読者の減少は、2019 年 10 月号が 2625 部、2020 年 10 月号が 2373 部、2021 年 10 月号が 2080 部、2022 年 10 月号は 1895 部と減少は加速している状況だった。

②第 34 期第 1 回評議会及び第 35 期総会方針で、一般財源からの投入を抑えるために、登山時報の発行費用を極力抑えることが決定されたが、購読者の減少傾向に歯止めをかけることができなかった。それに伴って発行費用も減少させることはできなかった。

7）女性と登山

コロナ感染拡大が収まることなく「女性全国集会」が開催できなかった。

8）国際活動

アジア山岳連盟総会が 11 月にインドで開催された。コロナ感染の危惧もあり、オンラインでの参加となった。労山の活動を紹介し、台湾からは山筋冊子の中国語翻訳版を作成したい旨が提案され、理事会承認後に了承した。

９）海外委員会

ロシアのウクライナ軍事侵攻、円安などの逆風が吹き荒れたが、徐々に海外登山計画書が提出されてきた。しかし準備不足なのか「高度障害」などでヘリコプター搬送される事故が数件発生している。

10）山筋ゴーゴー体操推進委員会

①山筋ゴーゴー体操全会員への普及への取り組み

遭難対策部やハイキング委員会と共に取り組んだ。「山筋ゴーゴー体操講習会」は福井、愛知、宮城、岩手で開催した。埼玉県連からの申し込みがあったが、時期がかち合い出来なかったのは残念であった。参加者 91 名。（他一般 14 名）委員延べ 15 名。総数 120 名。宮城・岩手の講習会からは、講習会の始めに「労山」理解、全国労山と会員の結びつきについての挨拶を盛り込んで、講演会終了後にアンケートを実施した。

②サポーター養成講座の開催を推進し、全国にサポーターを増やしていく取り組み

会員の声から、「ＯＮＥ・ＤＡＹ・サポーター養成講座」を新たに設けた。今までは２日間のサポーター養成講座だったが、より簡単に、より受けやすい１日講座にした。広島県連から申し込みがあり実施した。22 名参加。新サポーター22 名。

③インストラクター制度を確立、推進の取り組み。

具体的に委員会内で討議を重ねてきている。

④山筋ゴーゴー体操Ｔシャツ、冊子の販売及び、労山制作のＣＤ活用を進める取り組み

Ｔシャツ販売 12 枚、冊子販売 519 冊。労山制作のＣＤは労山ＨＰからパソコン・携帯等にインストール可能なことを講習会ごとに具体的に学習してもらい知らせた。

⑤次年度に繋げる取り組み

講習会・養成講座終了後に役員担当者等との懇談・交流の場を設け今後の取り組み・展開について理解と発展を深めることが出来た。

11）登山界の共同の活動

山岳四団体として３月に３年ぶりに役員懇談会を開催し「ロシアによるウクライナ軍事侵攻に反対する声明」を出すことができた。12 月には登山届出システム「コンパス」の共同運用も開始した。第６回「山の日」記念全国大会が山形県で開催され全国連盟から５名が参加し、山形・宮城の役員との交流も行った。

12）他団体との共同行動、新日本スポーツ連盟など

３月に新日本スポーツ連盟第 35 回定期総会に小池事務局長がオンラインで出席し、同月末には役員懇談会を労山事務所で開催した。７月には２年ぶりに「共済の今日と未来を考える懇話会」を全国保険医団体連合会事務所で開催し川嶋理事長が出席した。

３．各分野の活動方針

１）組織強化拡大をめざす取り組み

①組織担当者会議を開催する。

日程　6月10日～11日　　場所　福岡県立社会教育センター

②地方連盟との情報交換を密にし、組織拡大を推進する。

③全国連盟主催の集会・講習会等の中で多くの会員から情報収集をする。

④直接的に、間接的に労山の歴史・良さを語り、伝えていく。

⑤困難な地方連盟との懇談会を持ち、支援していく。

⑥部員の学習・研修を持つ。

2）遭難事故防止の活動と教育活動

①地方連盟の遭難対策活動を支援

気象・読図・運動生理学・緊急連絡体制他、講師派遣を継続して充実させる。

②教育体制の充実

・全国救助技術交流集会を開催し、地方連盟での救助技術の教育体制を強化する　。

・中央登山学校 「雪崩講習会」、「ＭＦＡ講習会」、「若手のためのクライミング講習会」を充実させ継続開催する。

③健康管理

・年代による心身の特性を知り健康状態の把握、健康づくりの必要性を啓発する。

・「山筋ゴーゴー体操講習会」の開催を促進していくために、サポーターの養成を推進してインストラクターの育成につなげたい。

④遭難対策に役立つ各種団体・ 会議・ 学会「日本山岳サーチ＆レスキュー研究機構」、「全国山岳遭難対策協議会」、「日本雪氷学会」「日本山岳文化学会」「日本イカール委員会」などに継続して参加する。

⑤遭難事故の原因分析

労山内外の山岳遭難事故の情報を収集・分析して、その結果を普及・活用していく。

⑥クライマーの交流によるレベルアップ・安全意識向上支援を継続し、登山技術についての交流会も検討する。

⑦各都道府県連盟登山学校担当者の交流・情報交換・地方連盟での登山学校運営の課題や安全対策について、現状を把握する。

⑧ココヘリ救助隊の編成組織による研修会を開催し、救助活動のより円滑な体制を確認する。

⑨遭難対策部会の研修会

各地で登攀や沢登りに関する墜落・転落・溺死等の事故が発生している。事故の検証と遭難対策部員の技術レベルアップを目的とした研修を開催する

3）自然保護活動

今日地球規模で脱炭素社会が喫緊の課題となっている。と、同時にプーチンロシアによるウクライナ侵略戦争終結の見通しが立っていない。戦争は最大の環境破壊であり、軍事力強化は最大の愚策でしかないことから戦争に係るものに反対をしていく。全国の自然破壊・環境破壊につながる大規模なウインドファーム事業計画の見直しとリニアや北陸新幹線計画によるトンネル工事は山岳自然の破壊は元より残土処理、住民の生活をも脅かすものとなっている。自然保護委員会は、自然保護憲章第１章「登山をとおして、自然を見る目を養い、自然の変化を捉え、山と地球規模の環境保全に寄与します」との自然保護の原点を軸に、以下の活動を実施していく。

①第50回全国一斉クリーンハイク・清掃登山を５月28日及び６月４日に実施していく。
②全国自然保護担当者会議を６月 17～18 日に埼玉県秩父郡「長瀞荘」で開催する。
③南アルプスの自然や環境を破壊する「リニア中央新幹線建設」に反対していく。
④古都・京都の山岳自然や環境を破壊する「北陸新幹線延伸計画」に反対していく。
⑤山岳自然を破壊する大規模なウインドファーム事業計画とメガソーラー開発計画に、反対していく。
⑥ライチョウ保護の立場から、登山者からの「目撃情報」を写真や動画で収集し実態把握に努める。また、結果を研究機関や自治体関係機関に提供していく。
⑦「排泄物で山を汚染させない」実践として、携帯トイレの携行と使用紙の持ち帰りを徹底していく。トイレブースや回収ボックスの設置について環境省や自治体に要請していく。
⑧山岳７団体自然環境連絡会で、各々の自然活動について情報交換していく。

４）ハイキング委員会

①ハイキング委員会の広域化については、ほぼ確立しつつあるが委員会の役割から判断すると西日本からあと数名の委員を確保したい。
②2023 年度は「全国ハイキング学校」（旧名・全国ハイキングリーダー学校）開催年である。昨年同様、９月 30 日～10 月１日、西日本で開催したい。学校の内容としては１．高齢化対策について「生理学・トレーニング」など専門家の講師を招聘する。２．労山の創立理念と会員拡大について、内部講師による講義。労山と他山岳団体との違いを理解してもらう。規模は 30 名程度。
③「ハイキングＡＢＣ」の労山内をはじめ、他の山岳団体や未組織登山者への普及を進める。
④大型ハイキングクラブ内での「山筋ゴーゴー体操」や「ハイキングＡＢＣ」の普及などの労山活動を強化していく。
⑤セカンドステップ（2018 年第４版）の改定を検討する。

５）メディア局

電子媒体を主体にして月刊機関紙として「ＪＷＡＦ journal（＝労山ジャーナル）」を発行する。希望する会・クラブには紙媒体で提供する。具体的な内容等については、規定にもとづいて新たに発足する機関誌・紙編集委員会で検討する。

季刊誌の発行について、現在検討している。

６）機関紙・誌編集委員会

第 35 回総会で提起された、機関誌・紙発行の検討委員会を昨年 12 月に発足させ、検討を始めており、具体的な方針については、検討委員会の結果を待って方針を提起する。

７）女性と登山

女性委員会の再編成を考え「女性と登山」の問題を検討する。

８）国際部

昨年度、３年ぶりに対面でのアジア山岳連盟の活動が再開できたので、今年度はカザフスタンでのクライミング・フェスティバルとネパールでのアジア山岳連盟総会に出席を検討する。

９）海外委員会

海外委員を増やし、海外登山情報の収集と海外登山計画書の集約を引き続き行う。

10）山筋ゴーゴー体操推進委員会

①山筋ゴーゴー体操の全会員〇普及への取り組み

遭難対策部やハイキング委員会と共に取り組む。まだ一度も講習会を実施していない地方連盟へ重点的に呼びかけ講習会開催を推進していく。

②ＯＮＥ・ＤＡＹ・サポーター養成講座を推進し、サポーターを養成する取り組み

サポーターがまだ一人もいない地方連盟を重点的に、サポーター養成講座を取り組むよう働きかけ推進していく。

③インストラクター制度を確立し推進していく取り組み

④講習会・養成講座終了後に役員・担当者懇談会の実施

実施地方連盟の協力・ご理解を得て実施し情報交換をする。

⑤山筋ゴーゴー体操Ｔシャツ、冊子の販売及びＣＤの具体的活用方法を普及していく。

11）自然災害等への支援活動について

「労山会員被災者支援委員会」の設置と災害支援規定、基金設立を引き続き検討する。

12）他団体との共同行動について

山岳四団体で共同運用する「登山届システム」（山岳安全対策ネットワーク）に積極的に参加する。新日本スポーツ連盟、共済の今日と未来を考える懇話会、全国山の日協議会の活動には継続して協力する。2023 年国民平和大行進に参加し核兵器廃絶と核兵器禁止条約への日本国政府の署名・批准を求める。

2023 年度の全国的な規模の集会・会議予定

第 35 期下期（2023 年度）
日本勤労者山岳連盟

機関会議・集会

第 35 期第１回評議会	２月 18 日～19 日 （東京都府中市・ホテルコンチネンタル）
全国組織担当者会議	６月 10 日(土)～11 日(日) （福岡県立社会教育総合センター）
全国自然保護担当者会議	６月 17 日～18 日（埼玉県秩父郡「長瀞荘」）

行事・集会

第 37 回全国雪崩講習会	２月３日～５日（ 白馬栂池高原 ）
全国救助技術交流集会	７月８日～９日（ 北海道小樽市 ）
全国ハイキング学校	９月 30 日～10 月１日（ 西日本 ）
若手クライミング講習会	９月 30 日～10 月１日（ 長野県小川山 ）
全国登山学校担当者交流会	10 月 28 日～29 日（ 栃木県・古賀志山 ）
登山と山岳文化の教養講座	３月～2024 年１月（ 全国連盟事務所他 ）

国際会議・集会

アジア山岳連盟（UAAA）理事国会議	開催未定
クライミング・フェスティバル	カザフスタン
アジア山岳連盟（UAAA）年次総会	ネパール

友好山岳団体との共同の集会・会議等

全国山岳遭難対策協議会（文部科学省、環境省、警察庁、消防庁、日本山岳・スポーツクライミング協会などが主催）	７月　日　　（　東京・文部科学省　）
第７回「山の日」記念全国大会 （全国山の日協議会が主催）	８月 10 日～11 日（　沖縄県　）

＜３号議案＞

【今評議会で補充する理事】

補充役員

役　職	氏　　名	年齢	地方連盟	所　属　団　体
理　事	秋田　誠	７３	山　梨	彷徨倶楽部関東
理　事	宇田川　道恵	６５	埼　玉	大宮勤労者山岳会
理　事	加治　郷子	６５	岡　山	クラブＭＯＮＴＡＴＡ

2022 年度決算の概要

財政部

＜一般会計＞

（収入）

・連盟費収入

全額納入を前提に収入計上してあるが、2023 年２月 17 日時点での未収は、山梨県連 12 万 4200 円、三重県連１万 0400 円があり、それぞれ督促中である。この他に大分県連に対する全国事務局の過少請求 6240 円が判明し、今後調整をはかる。

・事務所分担金では、１階会議室貸出料がやや予算を上回った。

・カレンダー収支では、収入が新年度にずれこむ分が 44 万円ほどあるため、収入全体としては 194 万円余となり、作成費用 174 万円を上回って、黒字の見込みである。

・テキスト類では、「ハイキングＡ・Ｂ・Ｃ」が、収入・支出とも予算を大きくオーバーしたが、単年度では 34 万円ほどの赤字となっている。これは、2022 年度予算策定時には、改訂がまだ先と予想していたが、全国の会員からの注文が予想以上に多く、改訂「第５版」作成に踏み切ったためである。改訂版発行後も売れ行きは順調で、2023 年度には大幅黒字に転化することが見込まれる。

「山筋ゴーゴー体操」は、2021 年度はコロナの影響のためか、注文数が落ち込んでいたが、2022 年には以前以上に復活した。担当委員会の働きかけや地方連盟の努力で山筋講習会開催が増大した結果だ。これにより、大幅な黒字となった。

「書籍その他」の大幅な収入増は、国際山岳連盟（ＵＩＡＡ）発行のテキスト「登山技術ハンドブック」の販売を労山で取り扱っているが、他の山岳団体ではすでに在庫切れとなったため、労山外からも注文が集中した結果である。

（支出）

・部局・委員会活動費では、活発に活動している部局・委員会では、費用節約に努めつつも、活動量にみあった支出があった。しかし、国際部ではコロナのためアジア山岳連盟の総会等へはリモート参加となり、支出額が少なかった。「地方強化会議」（全国理事の地方出張費）も、実地の出張がまだ少なかったため、支出減となった。これらの結果、部局・委員会活動費全体としては、大幅な支出減となった。

・事務局関係費では、「水道光熱費」と「事務印刷費」で、予算とかなりの差が出た。「水道光熱費」の支出増は、電気代の値上がりによるものである。一方、「事務印刷費」の減少は、労山基金関係の印刷費の仕分けを労山基金会計に移したことが理由の一つである。その分、労山基金会計では印刷費が増大している。

「ニュース関係費」は、予算の計上間違いがあり、年間 120 万円とすべきところを、誤って１ケタ少ない 12 万円としていた。しかし、実際には、「登山時報」発行終了後を考慮して、年２回発行した「労山ニュース」を印刷物による一律送付とせず、基本は電子媒体で、希望会にのみ事務所で印刷した物を郵送した。このため、支出を 17 万円弱にとどめることができた。

・職員関係費では、職員の交代があった。2022 年２月に渡辺明事務局員が退職し、代わって濱崎優子さんと源島道恵さん（給与は労山基金会計での扱い）が入職した。このため、若干の見込み違いと、退職金の支出が発生した。退職金の財源については、2023 年度に退職給与引当金を取り崩して、補充する予定である。

（一般会計全体として）

会員数減少により、連盟費収入は前年より 70 万円弱減少した。しかし、全体として費用節約につとめ、財政安定積立金に 300 万円の積み増しをした上で、なおかつ約 540 万円の繰越金を残すことができた。「財政安定積立金」は、600 万円から 900 万円に増額することができた。

＜特別会計（安全対策基金）＞

ココヘリより、前年に引き続き約 86 万円の繰入金があり、この会計に大きく財政貢献をしている。支出で、「中央セミナー関係費」は、2022 年 10 月に開催された「第 18 回全国登山研究集会」（全登研　東京都内で開催）の費用である。予算オーバーの支出となったが、それだけ多数（80 名）の参加者が全国から集まったことの結果であり、全国理事会でも承認済である。また、「遭難対策担当者会議」も 2022 年７月に宮城県・仙台市で開催され、全国から 47 名が参加した。内容的にはたいへんよい交流ができたが、仙台市での開催で、参加者への交通費支給がふくらみ、予算オーバーとなった。岩場環境ゲレンデ整備費は、２件の申請を想定していたが、４件の申請があったため、それに対応した。

地方協議会講習会や地方連盟登山学校への補助費も、まだそれぞれ十分な活動ができていない状況のようだ。

この結果、次期への繰越金は 879 万円と、前期からの繰越金を多少は消化したものの、まだ多額の水準となっている。

＜機関誌会計（登山時報）＞

2022 年度は、12 月号（2022 年 11 月発行）で、登山時報の発行を終了した。一般会計からの繰入（編集助成金）は 300 万円に増額したほか、労山の顧問や他団体への無料贈与分として 85 万円の繰入を計上した。しかし、発行打ち切りとあって購読部数が落ち込んだこと（最終の有料購読数 1876 部）、前期決算額のマイナス 93 万円からのスタートであったことで、2022 年度もマイナス 12 万円余の赤字決算となった。これは、2023 年度に補填する予定である。

2022年度　一般会計決算書

2022年1月1日～12月31日

Ⅰ　収入の部

（単位：円）

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	予算残	執行率	備考
1	**連盟費収入**	**28,477,560**	**28,477,560**	**0**	**100%**	577団体、17,106名
2	**労山基金事務受託費**	**2,200,000**	**2,200,000**	**0**	**100%**	
3	**事務所分担金・コピー機使用料**	**2,545,000**	**2,577,500**	**△ 32,500**	**101%**	
	労山基金事務所分担金	1,200,000	1,200,000	0	100%	労山基金より　100,000円×12ヶ月
	労山基金事務消耗費	600,000	600,000	0	100%	労山基金より　50,000円×12ヶ月
	東京都連盟事務所分担金	660,000	660,000	0	100%	都連盟より　55,000円×12ヶ月
	会議室分担金	85,000	117,500	△ 32,500	138%	労山団体1回3.000円
4	**カレンダー・テキスト収入**	**2,460,000**	**3,243,704**	**△ 783,704**	**132%**	
	カレンダー連盟	1,900,000	1,889,948	10,052	99%	一部700+送料等
	カレンダー一般	70,000	69,610	390	99%	一部1,000+送料等
	ハイキングABC	180,000	632,179	△ 452,179	351%	一部300円、第5版発行
	セカンドステップ	170,000	134,497	35,503	79%	一部400円
	山筋ゴーゴー体操	40,000	106,560	△ 66,560	266%	一部200円
	バッジ・腕章	0	24,110	△ 24,110	－	バッジ・腕章・旗
	書籍・その他	100,000	386,800	△ 286,800	387%	各種・労山発行の書籍・その他
5	**雑収入**	**0**	**29,731**	**△ 29,731**		
6	**財政安定引当金取崩収入**	**0**	**0**	**0**		
当期収入合計（A）		**35,682,560**	**36,528,495**	**△ 845,935**	102%	
前期繰越収支差額		**10,073,072**	**10,073,072**	**0**		
収入合計（B）		**45,755,632**	**46,601,567**	**△ 845,935**		

Ⅱ　支出の部

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	予算残	執行率	備考
1	**会議費**	**2,540,000**	**2,189,388**	**350,612**	**86%**	
	総会	2,500,000	2,171,280	328,720	0%	オンライン併用
	評議会	0	0	0	0%	
	理事会	40,000	18,108	21,892	45%	拡大理事会1回
2	**部局・委員会活動費**	**2,040,000**	**755,448**	**1,284,552**	**37%**	
	ハイキング委員会	150,000	110,502	39,498	74%	委員交通費、通信費
	海外委員会	10,000	0	10,000	0%	委員交通費、通信費
	遭難対策部	30,000	0	30,000	0%	委員交通費、通信費
	青年学生委員会	10,000	0	10,000	0%	委員交通費、通信費
	女性委員会	100,000	26,000	74,000	26%	委員交通費、通信費・メモリ購入他
	自然保護委員会	390,000	380,561	9,439	98%	委員交通費、自然保護講座
	メディア局	30,000	0	30,000	0%	
	組織部	300,000	95,451	204,549	32%	労山リーフ発行、地方連盟用HP費用
	地方強化会議	300,000	69,205	230,795	23%	地方連盟総会、会議参加交通費と宿泊費
	国際関係	600,000	41,871	558,129	7%	UAAA年会費300USD
	山筋ゴーゴー体操推進	120,000	31,858	88,142	27%	委員交通費、通信費、会議費用
3	**渉外費・分担金**	**500,000**	**392,112**	**107,888**	**78%**	新日本ｽﾎﾟｰﾂ連盟賛助金30万円、その他

Ⅱ　支出の部

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	予算残	執行率	備考
4	**全国集会関係費**	**800,000**	**437,670**	**362,330**	**55%**	
	ハイキング交流集会	400,000	360,700	39,300	0%	
	登山者自然保護集会	400,000	76,970	323,030	0%	
5	**機関担当者会議**	**0**	**0**	**0**	**0%**	
	組織担当者会議	0	0	0	0%	
	自然保護担当者会議	0	0	0	0%	
6	**機関誌関係費**	**3,000,000**	**3,000,000**	**0**	**100%**	機関誌会計へ
7	**事務局関係費**	**7,520,000**	**6,526,230**	**993,770**	**87%**	
	水道光熱費	400,000	506,264	△ 106,264	127%	水道代・電気代
	事務機リース料	2,600,000	2,437,296	162,704	94%	コピー印刷複合機×2台、パソコン、電話、LED一式、サーバー関連
	事務消耗費	400,000	324,999	75,001	81%	コピー紙・印刷用紙・インク・トナー・文具等
	事務印刷費	700,000	347,767	352,233	50%	名刺・封筒・複合機カウンター料金
	通信費	350,000	277,759	72,241	79%	郵送料、振込手数料
	電話料	250,000	197,923	52,077	79%	固定電話×1、FAX
	資料費	200,000	158,742	41,258	79%	新聞・書籍・資料購入・NHK受信料
	ホームページ・PC関係費	900,000	521,003	378,997	58%	プロバイダー費、ホームページ費、WEB会議関連
	顧問料	600,000	544,500	55,500	91%	税理士顧問料、社会保険事務所包括受託報酬料
	雑費	1,000,000	946,480	53,520	95%	ごみ処理券、電柱広告、カメラ三脚等、機関誌関係
	ニュース関係費	120,000	163,962	△ 43,962	137%	6月、12月に発行、希望会のみ印刷・郵送
	会員証製作費	0	99,535	△ 99,535	－	作成・発送、アルバイト
8	**事務所関係費**	**3,487,270**	**3,500,460**	**△ 13,190**	**100%**	
	固定資産税	850,000	867,200	△ 17,200	102%	土地、建物
	建物保険料・警備費	420,000	415,990	4,010	99%	セコム警備費・火災保険料、故障修理91,740円
	減価償却費引当金支出	2,217,270	2,217,270	0	100%	2022年度分減価償却
9	**役員行動費**	**2,000,000**	**1,966,256**	**33,744**	**98%**	会長・副会長・理事交通費・宿泊費
10	**職員関係費**	**13,801,717**	**14,556,360**	**△ 754,643**	**105%**	
	職員給与	11,838,971	11,756,359	82,612	99%	職員2名
	法定福利費	1,709,876	1,920,822	△ 210,946	112%	社会保険事業主負担、労働保険料
	福利厚生費	252,870	258,179	△ 5,309	102%	通勤定期、健康診断
	退職金	0	621,000	△ 621,000	－	職員1名（3月退職）
11	**カレンダー・テキスト費**	**1,830,000**	**2,893,775**	**△ 1,063,775**	**158%**	
	カレンダー	1,700,000	1,739,596	△ 39,596	102%	制作費、送料　3,300部＝1,095,930円
	ハイキングABC	30,000	967,495	△ 937,495	3225%	送料
	セカンドステップ	20,000	15,229	4,771	76%	送料
	山筋ゴーゴー体操	20,000	7,524	12,476	38%	送料
	バッジ・腕章	10,000	134,050	△ 124,050	0%	腕章2種・各100枚作成
	その他書籍購入費	50,000	29,881	20,119	60%	登山詳細図等仕入れ、その他書籍発行料
12	**特定預金支出**	**3,700,000**	**3,700,000**	**0**	**100%**	
	退職金引当積立金支出	700,000	700,000	0	100%	
	財政安定積立金支出	3,000,000	3,000,000	0	100%	
13	**予備費**	**1,500,000**	**179,624**	**1,320,376**	**12%**	
14	**その他の支出**	**0**	**0**	**0**	**－**	
当期支出合計（C）		**42,718,987**	**40,097,323**	**2,621,664**	**94%**	
当期収支差額（A)-（C）		**△ 7,036,427**	**△ 3,568,828**	**△ 3,467,599**		
次期繰越収支差額（B）-（C）		**3,036,645**	**6,504,244**	**△ 3,467,599**		

一般会計

貸借対照表・正味財産計算書・財産目録

は冊子をご覧ください。

2022年度 特別会計決算書

2022年1月1日～12月31日

≪安全対策基金≫

Ⅰ 収入の部

（単位：円）

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	予算残	執行率	備考
1	労山基金振替収入	10,000,000	10,000,000	0	100%	基金払込金の20%ただし1.500万円を限度とする。（定款第4章11条の3）
2	雑収入	－	76	△ 76	－	預金利息
3	ココヘリ繰入金	850,000	859,436	△ 9,436	101%	ココヘリ代理店マージン
当期収入合計（A）		10,850,000	10,859,512	△ 9,512	100%	
前期繰越収支差額		10,010,508	10,010,508	0		
収入合計（B）		20,860,508	20,870,020	△ 9,512		

Ⅱ 支出の部

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	予算残	執行率	備考
1	全国雪崩講習会	1,600,000	404,377	1,195,623	25%	
2	中央セミナー関係費	800,000	1,097,865	△ 297,865	137%	
3	ハイキング学校関係費	0	0	0	－	
4	技術教育関係費	2,700,000	1,379,818	1,320,182	51%	
	登山技術講習会	800,000	519,893	280,107	65%	山筋講座・講習会、若手ｸﾗｲﾐｼﾝｸﾞ講習
	役員・講師派遣費用	1,000,000	559,240	440,760	56%	地方連盟への役員・講師派遣交通費補助他
	MFA講習費	100,000	1,760	98,240	2%	
	学習資料作成費	500,000	16,280	483,720	0%	
	全国登山学校担当者交流会	300,000	282,645	17,355	94%	11月
5	救助隊関係費	700,000	0	700,000	0%	
	全国救助技術交流集会	600,000	0	600,000	－	
	全国救助技術研修会	0	0	0	0%	
	測定器他維持管理費	100,000	0	100,000	0%	
6	遭難対策関係費	2,300,000	1,902,411	397,589	83%	
	遭難対策研究集会	0	0	0	0%	
	遭対担当者会議	800,000	1,261,811	△ 461,811	0%	
	全国山岳遭難対策協議会	20,000	3,000	17,000	15%	
	S＆R支部会議	0	0	0	－	
	S＆R研究機構	300,000	200,000	100,000	67%	事故調査分担金、研究支援金
	各学会参加費	80,000	0	80,000	0%	日本雪氷学会、日本山岳救助委員会他
	部員研修・資料費	500,000	20,000	480,000	4%	
	器材購入費	100,000	17,600	82,400	－	
	岩場ゲレンデ環境整備費	200,000	400,000	△ 200,000	200%	
	ココヘリ補助金労山捜索隊	300,000	0	300,000	0%	
7	地方協議会補助費	2,890,000	2,020,000	870,000	70%	
	ブロック雪崩講習会補助	1,650,000	1,050,000	600,000	64%	※1
	ブロック安全対策講習会補助	1,240,000	970,000	270,000	78%	※2
8	地方連盟登山学校・講習会補助	5,310,000	4,050,631	1,259,369	76%	※3
9	事務費	2,000,000	1,424,184	575,816	71%	遭難対策活動費・振込手数料その他
10	予備費	500,000	0	500,000	0%	ココヘリ登山時報掲載料
	雑費	100,000	0	100,000	0%	
当期支出合計（C）		18,900,000	12,279,286	6,620,714	65%	
当期収支差額（A）－（C）		△ 8,050,000	△ 1,419,774	△ 6,630,226		
次期繰越収支差額（B）－（C）		1,960,508	8,590,734	△ 6,630,226		

※1 ブロック雪崩講習会補助は北海道30万円・他15万円×9ブロック

※2 ブロック救助隊交流会補助：10万円×10ブロック

※3 20万円×5地方連盟（1,000人以上）＋15万円×6地方連盟（600人以上～1,000人未満）
＋12万円×5地方連盟(300人～600人未満)＋10万円×18地方連盟(100人～300人未満)＋8万円×15地方連盟(100人未満)

特別会計
貸借対照表・正味財産計算書・財産目録

は冊子をご覧ください。

2022年(第35期下期) 機関誌会計決算書

2022年1月1日～12月31日

Ⅰ 収入の部

（単位:円）

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	予算残	執行率	備考
1	購読料	6,505,500	5,462,230	1,043,270	84%	
	団体購読	5,928,000	4,943,610	984,390	83%	
	個人購読	577,500	518,620	58,880	90%	
3	広告料	460,000	330,000	130,000	72%	カモシカスポーツ1社のみ
4	編集助成金	3,000,000	3,000,000	0	100%	一般会計より機関誌発行への助成金
5	特別補填	850,000	850,000	0	100%	
6	雑収入	500	14	486		受取利息、寄付金
当期収入合計(A)		10,816,000	9,642,244	1,173,756	89%	
前期繰越収支差額		△ 936,476	△ 936,476	0		
収入合計(B)		9,879,524	8,705,768	1,173,756		

Ⅱ 支出の部

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	予算残	執行率	備考
1	印刷関係費	6,800,000	6,303,165	496,835	93%	10月号より印刷数減月65万→62万7千円
2	発送関係費	1,750,000	1,490,433	259,567	85%	時報発送料
3	原稿料	1,000,000	903,401	96,599	90%	
4	編集取材費	250,000	129,237	120,763	52%	
	旅費交通費	50,000	25,876	24,124	52%	交通費・宿泊費
	通信費	100,000	30,370	69,630	30%	送料
	会議費	10,000	0	10,000	0%	
	編集費	80,000	72,991	7,009	91%	編集スタッフ謝礼
	資料費	10,000	0	10,000	0%	
5	消費税	0	0	0	－	
6	雑費	20,000	0	20,000	0%	
7	予備費	10,000	0	10,000	0%	
当期支出合計(C)		9,830,000	8,826,236	1,003,764	90%	
当期収支差額(A)-(C)		986,000	816,008	169,992		
次期繰越収支差額(B)-(C)		49,524	△ 120,468	169,992		

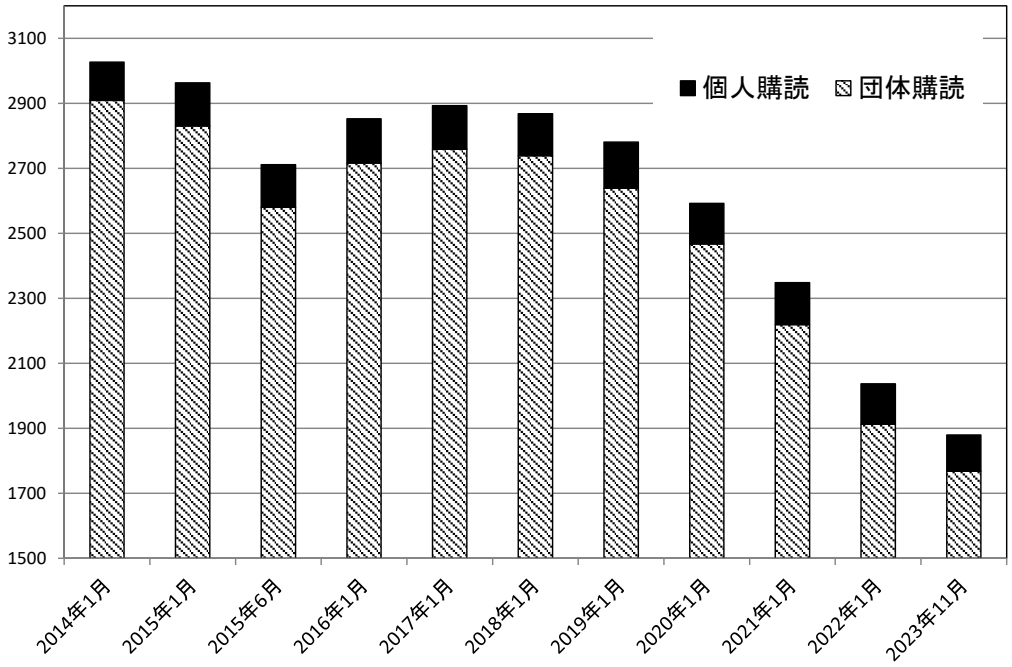
機関紙会計

貸借対照表・正味財産計算書・財産目録

は冊子をご覧ください。

登山時報購読数の推移

	2014年1月（2月号）	2015年1月（2月号）	2015年6月（7月号）	2016年1月（2月号）	2017年1月（2月号）	2018年1月（2月号）	2019年1月（2月号）	2020年1月（2月号）	2021年1月（2月号）	2022年1月（2月号）	2023年11月（12月号・最終巻）
団体購読	2909	2830	2580	2716	2759	2739	2639	2467	2219	1913	1768
個人購読	118	133	131	136	134	129	142	125	129	124	111
	3027	2963	2711	2852	2893	2868	2781	2592	2348	2037	1879



労山基金運営委員会 第35期上期の総括

１．加入者と運用の概況

労山基金個人の今期加入者数は15,525名（前年度比461名減）で、11月末の会員数に対する加入比率は93.6%（前年94.7%）だった。労山基金の寄付金は、個人が62,220,600円（前年度比約383万円減）、団体は837,000円（前年度比139,000円増）の入金で、寄付金合計が63,057,600円（前年度比約369万円の減）となった。

交付件数は今年度241件244名（前年度比55件56名増）で、交付金額は30,684,310円（前年度比約586万円の増）、寄付金の総額に対する交付金の率は48.6%の交付率となった。21年度と比べると586万円ほど増加した、新型コロナウィルス禍の影響により慎重な登山活動が続いていた昨年度と比べ登山活動が活発になり事故が増えた思われる。今期の収入合計は寄付金、受取利息、減価償却引当金、その他を含め66,226,1490円となり、交付金支払いや事務経費の支出合計は 66,559,021 円となった。一般会計への未払金と立替金を差し引き332,872円を安全対策引当勘定より繰り出した。

２．交付内容の内訳と前年度比

死亡・行方不明者の推移は、2019年度４名、20年度５名、21年度は５名と３年連続して一桁台前半にとどまっていたが、22年度は7名となり一桁台後半となった。2022年度の死亡交付者数は６名で、死亡交付金883万円（前年度は660万円）だった。交付金額が昨年度と比べて増加したのは全体としての山行回数の増加、チャレンジ的な山行も行うようになったためと思われる。

救助・捜索の交付金額は1,356,165円（前年度230,185円で前年度比590.0%）と大幅に増加したが例年額よりは少ない。これは新型コロナの影響で海外登山が抑制されていた状況が要因と思われる。救援者費用は5件で交付額は76,412円だった。

入通院の交付は237名（前年度比55名の増）で、交付金額は20,918,400円（前年度約290 万円増）これは新型コロナの影響による慎重な登山活動から活発な活動に変化して来たためとおもわれる、。これまでの全加入者数に対する登山中の事故交付率の平均は1,2%程度だったが、16年度以降毎年上昇し19年度は1.4%にピークを迎えたが、20年度1.15%、21年度1.24%22年度は1.57%となり19年度を上回った。

３　活動の概要

（１）交付申請の審議

事故一報、交付申請の遅れが数件あり厳正に審議した。遅れるに正当な理由があり、会が今後同じ間違いを起こさない為の対応策を会内に周知徹底することを条件に受理した。

また、３倍交付特典申請においては、コースを特定するために多大な労力を要した。昭文社の地図に該当がないものは公的な資料を要求して審査した。

（２）基金実務担当者会議の開催

2022年６月26日新潟県連　安全登山教室に運営委員１名と職員１名が参加し、基金の説明を行なった10団体25名が参加した。

2022 年７月 20 日（水）全国向けオンライン説明会を行なった。申込 140 人中 106 人が参加した。

2022 年 11 月 30 日（水）全国向けオンライン説明会を行なった。申込 101 人中 92 人が参加した。

（３）基金運営委員会学習会

2022 年７月 22・23 日に基金運営委員の学習会を合宿で行なった。

2022年(第35期上期) 労山山岳事故対策基金会計決算書

2022年1月1日～12月31日

Ⅰ 収入の部

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	差異	比率	備考
1	個人寄付金	61,013,100	62,220,600	△ 1,207,500	102%	
	継続	58,113,000	58,105,400	7,600	100%	
	新規	2,570,400	3,288,300	△ 717,900	128%	
	増し口(追加)	165,000	453,000	△ 288,000	275%	
	移籍	164,700	373,900	△ 209,200	227%	
2	団体寄付金	831,000	837,000	△ 6,000	101%	
3	受取利息	1,000,000	934,206	65,794	93%	有価証券受取利息・運用益・普通預金・定期預金
4	減価償却引当金収入	2,217,270	2,217,270	0	100%	一般会計より建物減価償却分繰入
5	その他収入	0	17,073	△ 17,073	－	
6	安全対策引当金繰出収入	0	332,872	△ 332,872	－	
当期収入合計		65,061,370	66,559,021	△ 1,497,651	102%	
前期繰越収支差額		0	0	0		

Ⅱ 支出の部

科目	補助科目	2022年予算	2022年決算	差異	比率	備考
1	交付金	26,035,000	30,712,080	△ 4,677,080	118%	
	交付金	26,000,000	30,684,310	△ 4,684,310	118%	
	交付雑費	35,000	27,770	7,230	79%	交付金の払込手数料
2	無事故報奨金支出	600,000	519,970	80,030	87%	報奨金支払、払込手数料、表彰状交付費用
3	安全対策基金支出	10,000,000	10,000,000	0	100%	特別会計安全対策基金へ
4	地方団体事務推進費	1,532,200	1,604,530	△ 72,330	105%	地方連盟基金加入者数×100円+払込手数料
5	事務委託費	2,200,000	2,200,000	0	100%	一般会計へ
6	事務所維持費	1,800,000	1,800,000	0	100%	
	事務所分担金	1,200,000	1,200,000	0	100%	事務所分担金＠10万円×12ヶ月
	事務機器分担金	600,000	600,000	0	100%	コピーリース代＠5万円×12ヶ月
7	職員関係費	8,160,000	9,084,207	△ 924,207	111%	
	職員関係費	6,660,000	6,753,120	△ 93,120	101%	給与費・法定福利費・福利厚生費・退職金積立支出
	臨時職員	1,500,000	2,331,087	△ 831,087	155%	2022年5月よりパート職員を採用
8	事務経費	4,270,440	3,553,784	716,656	83%	
	入力作業委託費	800,000	535,391	264,609	67%	
	ﾊﾟｿｺﾝ器材・事務用品費	540,000	472,203	67,797	87%	労山システム追加・修正、公益法人会計ソフト保守、OA機器他
	通信費	720,000	597,861	122,139	83%	郵便振替払込手数料、フリーダイヤル、発送費
	委員会活動費	540,000	213,357	326,643	40%	基金実務担当者講習会、保険業法PT、行事主催者賠償責任保険
	印刷・宣伝費	180,000	274,737	△ 94,737	153%	規定、パンフレット、封筒、HP作成
	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ保守管理費	264,000	264,000	0	100%	パソコンメンテナンス契約 ＠22,000円/月
	税理士顧問料	440,000	440,000	0	100%	27,000円/月×12ヶ月＋決算処理101,000円
	弁護士顧問料	736,440	736,440	0	100%	55,685円+消費税×12ヶ月
	雑費	50,000	19,795	30,205	40%	振り込み手数料他
9	減価償却引当預金支出	2,217,270	2,217,270	0	100%	2022年度の新事務所減価償却額を定期預金へ
10	拠出財産	3,000,000	3,000,000	0	100%	財団法人山岳基金へ
11	有価証券売却損	0	1,867,180	△ 1,867,180	－	
12	安全対策引当金繰入支出	5,246,460	0	5,246,460	0%	
当期支出合計		65,061,370	66,559,021	369,529		
当期収支差額		0	0			
次期繰越収支差額		0	0			

労山基金会計
貸借対照表・正味財産計算書・財産目録

は冊子をご覧ください。

日本勤労者山岳連盟
貸借対照表総括表

は冊子をご覧ください。

固定資産台帳　兼　減価償却額明細書

2022年1月1日から12月31日まで

《一般会計》

NO	品　　名	償法	購入年月日	取得価額	耐年	期首帳簿価額	当期償却額	期末帳簿価格	償却累計額
1	人工壁	旧定率	2006.7	1,447,000	25	639,574	52,092	587,482	859,518
	建物　合計			1,447,000		639,574	52,092	587,482	859,518
	合計			1,447,000		639,574	52,092	587,482	859,518

《特別会計》

NO	品　　名	償法	購入年月日	取得価額	耐年	期首帳簿価額	当期償却額	期末帳簿価格	償却累計額
1	ウインチ一式	旧定額	2002.5	588,735	10	1	0	1	588,734
2	ウインチ一式	旧定額	2002.5	588,735	10	1	0	1	588,734
3	AED　ハートスタートFR2 M3861A	旧定率	2006.7	399,000	5	1	0	1	398,999
4	プロジェクター　EMP-1715	旧定率	2007.2	241,500	5	1	0	1	241,499
	什器備品合計			1,817,970		4	0	4	1,817,966
	合計			1,817,970		4	0	4	1,817,966

《労山山岳事故対策基金会計》

NO	品　　名	償法	購入年月日	取得価額	耐年	期首帳簿価額	当期償却額	期末帳簿価格	償却累計額
1	新事務所　建物	旧定額	2006.7	61,590,835	25	27,223,150	2,217,270	25,005,880	36,584,955
	建物　計			61,590,835		27,223,150	2,217,270	25,005,880	36,584,955
1	新事務所　外構工事	旧定額	2006.7	1,507,150	15	140,764	19,988	120,776	1,386,374
	構築物　計			1,507,150		140,764	19,988	120,776	1,386,374
1	セコム設置費用	旧定率	2006.07	2,106,800	6	1	0	1	2,106,799
	器具及び備品　計			2,106,800		1	0	1	2,106,799
	合計			65,204,785		27,363,915	2,237,258	25,126,657	40,078,128

特別会計/地方協議会補助・地方連盟登山学校補助　　2022年

ブロック	適　用	地方協議会雪崩講習会	地方協議会安全対策講習会	地方登山学校・講習会補助				
		北海道30万円他15万円	10～20万円	会員数	予算	送金日	補助金額	実施内容
北海道	道　央	11/30 ¥300,000 第28回北海道雪崩講習会	11／30 ¥100.000 道央地区連盟救助隊2022年度春季訓練・冬季訓練	732	150,000	11/30	150,000	第51回北海道登山研究集会　開催
	道　北			27	80,000	11/17	80,000	第51回北海道登山研究集会　開催
	道　東			66	80,000	11/17	80,000	第51回北海道登山研究集会　開催
奥羽	青森県	11／30 ¥50,000 青森県連盟雪崩講習会2022 11／30 ¥50,000 青森県連盟救助隊交流会		162	100,000	11/30	100,000	第19回登山教室
	岩手県			252	100,000	12/29	44,514	クライミング入門講座、ステップアップ講座
	秋田県			2	80,000			
東北	山形県	2／4 ¥150.000 東北雪崩講習会2022	6/1 ¥100,000 沢救助搬出技術研修会、クライミングレスキュー技術研修会、レスキュー研修会、雪山搬出技術研修会	31	80,000			
	宮城県			135	100,000	5/16	100,000	初めての人のためのクライミング教室、沢教室、冬山登山学校
	福島県			100	100,000	4/1	100,000	雪山教室、岩登り講習会、沢登り講習会
関東	群馬県	11／17 ¥150.000 第30回関東雪崩講習会		336	120,000	5/16	120,000	ロープワーク、地図読、雪山等の講習会
	栃木県			372	120,000	12/29	120,000	ハイキングセミナー、研修会
	茨城県			140	100,000	11/30	100,000	安全登山講習会
	埼玉県			620	150,000	12/29	150,000	第26期登山学校、各専門委員会講習会
	東京都			2,393	200,000	12/29	200,000	東京登山学校「ハイキングリーダーコース」「クライミング・リードコース」
	千葉県			657	150,000	6/1	150,000	雪上技術・登山・山の日講習会、事故防止経験交流集会
	神奈川県			520	120,000	12/29	120,000	教育部・救助隊主催各種技術・安全講習会
	山梨県			75	80,000	7/15	40,000	セルフレスキュー講習会
北信越	新潟県	12/29 ¥100,000 第25回　北陸雪崩講習会		249	100,000			
	富山県			124	100,000	6/1	100,000	労山登山セミナー
	石川県			255	100,000	11/17	100,000	2022年度　ステップアップ講習会
	福井県			68	80,000			
	長野県			255	100,000	8/26	100,000	初級岩登り・救急法・沢登り・セルフレスキュー講習会
東海	静岡県	11/17 ¥270,000 第21回東海ブロック雪崩講習会		378	120,000	10/11	120,000	登山技術学習会、安全登山講習会
	愛知県			893	150,000	11/17	150,000	第54期登山学校、雪山安全講習会
	岐阜県			284	100,000	11/17	100,000	安全対策講演会、岩登り講習会、雪山歩行技術講習会
	三重県			2	80,000			
近畿	滋賀県	11／30 ¥150,000 第28回近畿ブロック雪崩事故を防ぐための講習会	11／30 ¥180,000 第41回搬出技術講習会	164	100,000	5/16	100,000	雪山基礎講座、安全登山のための講習会、初級登山教室
	京都府			927	150,000	12/29	150,000	冬山勉強会、救急講習会、気象勉強会、搬出訓練、初級登山学校
	奈良県			225	100,000	7/15	100,000	テーピング講習会、広域捜索訓練、ハイカーのための搬出講習会、山筋講習会
	和歌山県			347	120,000	11/30	100,000	事故防止安全対策講習会　冬
	大阪府			1,059	200,000	11/30	200,000	岩登り講習会、初級・中級登山学校、山の教室、女性、聴覚障害、ハイキング他
	兵庫県			1,923	200,000	11/30	200,000	山での応急手当、女性のための山登り教室
中国	鳥取県		1/31 ¥100,000 山岳遭難対策・救助隊交流集会	4	80,000			
	島根県			189	100,000	11/30	100,000	安全対策講習会
	岡山県			815	150,000	11/30	150,000	2022年度安全登山講習
	広島県			258	100,000	1/31	100,000	第4回初級登山学校
	山口県			84	80,000	12/29	80,000	安全登山講座
四国	香川県		8／5 ¥100,000 四国B遭難対策講習会	252	100,000	6/1	100,000	ビギナーのための登山入門講座、Enjoy登山学校、ファーストエイド技術他
	徳島県			219	100,000	2/10	100,000	冬山登山教室、まさかのときの対処法研修、岩登り教室
	高知県			98	80,000			
	愛媛県			49	80,000	12/29	60,000	安全登山講習会
九州	福岡県			753	150,000	6/1	150,000	2022年度登山学校
	佐賀県			70	80,000	12/29	65,000	山岳遭難救助、沢登り体験学習、クライミング講習、地図読み、セルフレスキュー
	長崎県			252	100,000	12/29	90,952	山筋ゴーゴー体操学習会、岩場歩行訓練、安全対策講習会
	熊本県			82	80,000			
	大分県			51	80,000			
	宮崎県			47	80,000			
	鹿児島県			90	80,000	11/30	100,000	登山学校、安全登山教室
	沖縄県			20	80,000			
	総合計	1,050,000	750,000				4,270,466	※1　ブロック雪崩講習会補助は北海道30万円・他15万円×9ブロック ※2　ブロック安全対策講習会補助：20万円×1ブロック（5000人以上）＋18万円×1ブロック（4000～5000人未満）+12万円×3ブロック（1000～2000人）、10万円×5ブロック（1000人未満）
	予算額	1,650,000	1,240,000		5,310,000			
	%	63.6	60.4				80.4	※3　20万円×3地方連盟（1000人以上）＋15万円×7地方連盟（600人以上～1000人未満）　＋12万円×5地方連盟(300人～600人未満)＋10万円×17地方連盟(100人～300人未満)＋8万円×17地方連盟(100人未満)

緑字は2023年の振込。

会計監査報告書

2022年度（自2022年1月1日　至2022年12月31日）日本勤労者山岳連盟の監査を、2023年2月4日に当該全国連盟事務所内において行った結果、下記決算についてすべて公正妥当であり、適正に処理がなされていることを認めます。

記

1　一般会計

2　特別会計

3　機関誌会計

4　労山基金会計

2023年2月4日

日本勤労者山岳連盟

監事　　田村 廣史

渡辺 三男

義援金会計報告

2023 年 2 月 18 日

－2022 年度分－

労山全国連盟事務局

2022 年度の義援金会計については、入出金のいずれもありませんでした。

したがって、前年からの残額 96 万 6742 円が、そのまま次期に繰り越されます

2023 年度予算編成方針

財政部

＜一般会計＞

2023 年度は、全国の会員数が 16,818 名と前年より 22 団体 288 名が減少し、年間連盟費は約 50 万円の減収が見込まれる。

一方で、電力料金を初めとする物価高騰や、円安による海外渡航費の円建てでの上昇が見込まれる。この他に、業務繁忙を解消するため、労山専従職員をさらに１名増員する予定なので、それを見込んで職員関係費を算定した。

また、長期に発行してきた「登山時報」が、昨年末で休刊となった。代って、購読料に頼らない新機関紙誌を２種類発行する予定である。このため、その経費と、「登山時報」残務処理に要する経費を見積もった。事務所で使用しているデスクトップ・パソコンのうち２台も、購入から７年が経過しているため、新機種を購入する。

各項目については、前年実績および活動計画に基づき、算定した。しかし、過去 5 年間にわたって支出実績がなく、2023 年度の具体的活動計画もない部局・委員会については、予算計上をしんかった。今後、必要があれば、理事会の承認をうた上で、予備費から支出する。

以上により、2023 年度はかろうじて黒字会計となるが、収支の差は小さく、各項目でできるだけ支出の節約をお願いする。　　※財政安定引当金からの取り崩しは削除

労山山岳事故対策基金が保有し、全国連盟事務所として使っている土地・建物（東京都新宿区新小川町 5－24）は、日本勤労者連盟が法人格を持たないため、これまでは便宜的に連盟役員の個人名で登記をしていた。しかし、この不動産部門について、昨年 12 月に一般財団法人「山岳基金」を立ち上げ、この法人に不動産資産の登記をすることになった。

＜安全対策基金＞

労山基金会計からの繰入額は、基金会計の厳しい収支状況を考慮し、900 万円とする。また、「ココヘリ」からの労山への割り戻し収入も、85 万円が見込まれる。

支出面では、2023 年度に予定している事業を考慮して、ほぼ例年どおりの計上を行った。

＜機関誌会計＞

2023 年度は、休刊となった「登山時報」の残務処理（前年度赤字分の補填、購読料前納分の返済、それに伴う事務手数料）に要する経費のみを計上した。

一般会計2023年度予算書

2023年1月1日～12月31日
（単位：円）

Ⅰ　収入の部

科目	補助科目	2022年決算	2023年予算	増減	備考
1	**連盟費収入**	**28,477,560**	**27,976,440**	△ 501,120	562団体16,818名
2	**労山基金事務受託費**	**2,200,000**	**2,200,000**	0	
3	**事務所分担金・コピー機使用料**	**2,577,500**	**2,560,000**	△ 17,500	
	労山基金事務所分担金	1,200,000	1,200,000	0	
	労山基金事務消耗費	600,000	600,000	0	
	東京都連盟事務所分担金	660,000	660,000	0	
	会議室分担金	117,500	100,000	△ 17,500	
4	**カレンダー・テキスト収入**	**3,243,704**	**2,480,000**	△ 763,704	
	カレンダー連盟	1,889,948	1,800,000	△ 89,948	
	カレンダー一般	69,610	70,000	390	
	ハイキングABC	632,179	300,000	△ 332,179	
	セカンドステップ	134,497	130,000	△ 4,497	
	山筋ゴーゴー体操	106,560	80,000	△ 26,560	
	バッジ・腕章	24,110	0	△ 24,110	
	書籍・その他	386,800	100,000	△ 286,800	
5	**特定預金取崩収入**		**621,000**	621,000	
	退職給与引当金取崩収入		621,000	621,000	
6	**雑収入**	**29,731**	**0**	△ 29,731	
当期収入合計（A）		**36,528,495**	**35,837,440**	△ 691,055	
前期繰越収支差額		**10,073,072**	**6,360,244**	△ 3,712,828	
収入合計（B）		**46,601,567**	**42,197,684**	△ 4,403,883	

Ⅱ　支出の部

科目	補助科目	2022年決算	2023年予算	増減	備考
1	**会議費**	**2,189,388**	**2,340,000**	150,612	
	総会	2,171,280	0	△ 2,171,280	
	評議会	0	2,300,000	2,300,000	2022年総会を参考
	理事会	18,108	40,000	21,892	
2	**部局・委員会活動費**	**755,448**	**1,850,000**	1,094,552	
	ハイキング委員会	110,502	200,000	89,498	
	海外委員会	0	0	0	
	遭難対策部	0	30,000	30,000	
	青年学生委員会	0	0	0	
	女性委員会	26,000	100,000	74,000	
	自然保護委員会	380,561	100,000	△ 280,561	
	山筋ゴーゴー体操推進委員会	31,858	120,000	88,142	
	メディア局	0	0	0	
	組織部	95,451	300,000	204,549	
	地方強化会議	69,205	200,000	130,795	
	国際関係	41,871	800,000	758,129	円安を考慮
3	**渉外費・分担金**	**392,112**	**500,000**	107,888	

Ⅱ　支出の部

科目	補助科目	2022年決算	2023年予算	増減	備考
4	**全国集会関係費**	**437,670**	**0**	△ 437,670	
	ハイキング交流集会	360,700	0	△ 360,700	開催予定なし
	登山者自然保護集会	76,970	0	△ 76,970	
5	**機関担当者会議**	**0**	**1,600,000**	1,600,000	
	組織担当者会議	0	800,000	800,000	
	自然保護担当者会議	0	800,000		
6	**機関誌関係費**	**3,000,000**	**160,000**	△ 2,840,000	登山時報残務処理
7	**事務局関係費**	**6,526,230**	**10,050,000**	3,523,770	
	水道光熱費	506,264	600,000	93,736	電力費値上げを考慮
	事務機リース料	2,437,296	2,600,000	162,704	
	事務消耗費	324,999	400,000	75,001	
	事務印刷費	347,767	600,000	252,233	過去実績を考慮
	通信費	277,759	350,000	72,241	
	電話料	197,923	250,000	52,077	
	資料費	158,742	200,000	41,258	
	ホームページ・PC関係費	521,003	1,000,000	478,997	パソコン買替
	顧問料	544,500	600,000	55,500	
	雑費	946,480	150,000	△ 796,480	登山時報無料贈呈分を削減
	ニュース関係費	163,962	1,200,000	1,036,038	月刊JWAF Jernal発行費
	季刊　機関誌　関係費		2,000,000	2,000,000	季刊　機関誌経費
	会員証製作費	99,535	100,000	465	
8	**事務所関係費**	**3,500,460**	**3,487,270**	△ 13,190	
	固定資産税	867,200	850,000	△ 17,200	
	建物保険料・警備費	415,990	420,000	4,010	
	減価償却引当金支出	2,217,270	2,217,270	0	
9	**役員行動費**	**1,966,256**	**2,300,000**	333,744	決算額を考慮し余裕を持たせる
10	**職員関係費**	**14,556,360**	**15,360,000**	803,640	
	職員給与	11,756,359	13,000,000	1,243,641	職員3名
	法定福利費	1,920,822	2,000,000	79,178	
	福利厚生費	258,179	360,000	101,821	
	退職金	621,000	0	△ 621,000	
11	**カレンダー・テキスト費**	**2,893,775**	**1,940,000**	△ 953,775	
	カレンダー	1,739,596	1,800,000	60,404	
	ハイキングABC	967,495	30,000	△ 937,495	送料
	セカンドステップ	15,229	30,000	14,771	送料
	山筋ゴーゴー体操	7,524	20,000	12,476	送料
	バッジ・腕章	134,050	10,000	△ 124,050	
	その他書籍購入費	29,881	50,000	20,119	
12	**特定預金支出**	**3,700,000**	**700,000**	△ 3,000,000	
	退職金引当積立金支出	700,000	700,000	0	
	財政安定積立金支出	3,000,000	0	△ 3,000,000	
13	**予備費**	**179,624**	**500,000**	320,376	
当期支出合計(C)		**40,097,323**	**40,787,270**	689,947	
当期収支差額(A)-(C)		**△ 3,568,828**	**△ 4,949,830**	△ 1,381,002	
次期繰越収支差額(B)-(C)		**6,504,244**	**1,410,414**	△ 5,093,830	

安全対策基金2023年度予算書

2023年1月～12月
（単位：円）

≪安全対策基金会計≫

Ⅰ　収入の部

科目	補助科目	2022年決算	2023年予算	増減	備考
1	労山基金振替収入	9,000,000	9,000,000	0	前年と同額
2	雑収入	76	0	△ 76	
3	ココヘリ繰入金	859,436	850,000	△ 9,436	
当期収入合計（A）		9,859,512	9,850,000	△ 9,512	
前期繰越収支差額		10,010,508	8,590,734	△ 1,419,774	
収入合計（B）		19,870,020	18,440,734	△ 1,429,286	

Ⅱ　支出の部

科目	補助科目	2022年決算	2023年予算	増減	備考
1	全国雪崩講習会	404,377	1,600,000	1,195,623	前年と同額
2	全登研（中央セミナー）関係費	1,097,865	0	△ 1,097,865	
3	技術教育関係費	1,379,818	3,000,000	1,620,182	
	全国ハイキング学校		300,000	300,000	9/30～10/1西日本
	登山技術講習会	519,893	800,000	280,107	若手クライミング講習会・山筋講習会
	役員・講師派遣費用	559,240	1,000,000	440,760	地方連盟への役員講師派遣交通費補助等
	MFA講習費	1,760	100,000	98,240	インストラクター養成講座
	学習資料調査・作成費	16,280	500,000	483,720	雪崩テキスト改訂、事故防止マニュアル他
	全国登山学校担当者交流会	282,645	300,000	17,355	11月予定
5	救助隊関係費	0	900,000	900,000	
	全国救助技術交流集会	0	800,000	800,000	北海道予定
	測定器他維持管理費	0	100,000	100,000	兵庫県・百丈やぐら
6	遭難対策関係費	1,902,411	1,600,000	△ 302,411	
	遭対担当者会議	1,261,811	0	△ 1,261,811	開催予定なし
	全国山岳遭難対策協議会	3,000	20,000	17,000	
	S＆R研究機構	200,000	300,000	100,000	事故調査分担金、総会・会議参加交通費
	各学会参加費	0	80,000	80,000	日本雪氷学会、日本山岳救助委員会他
	部員研修・資料費	20,000	200,000	180,000	登攀事故／沢登り事故の現場検証他
	機材購入費	17,600	100,000	82,400	最新クライミング機器、消耗品購入他
	岩場ゲレンデ環境整備費	400,000	300,000	△ 100,000	3カ所を予定
	登山道整備補助金	0	300,000	300,000	新設
	ココヘリ補助金労山捜索隊	0	300,000	300,000	会議・研修費
7	地方協議会補助費	2,020,000	2,870,000	850,000	
	ブロック雪崩講習会補助	1,050,000	1,650,000	600,000	
	ブロック安全対策講習会補助	970,000	1,220,000	250,000	
8	地方連盟登山学校・講習会補助	4,050,631	5,210,000	1,159,369	
9	事務費	1,424,184	2,000,000	575,816	
10	雑支出	0	100,000	100,000	
11	予備費	0	500,000	500,000	
当期支出合計（C）		12,279,286	17,780,000	5,500,714	
当期収支差額（A）－（C）		△ 2,419,774	△ 7,930,000	△ 5,510,226	
次期繰越収支差額（B）－（C）		7,590,734	660,734	△ 6,930,000	

※1　ブロック雪崩講習会補助は北海道30万円・他15万円×9ブロック

※2　ブロック安全対策講習会補助：18万円×2ブロック（4000人以上）、12万円×3ブロック（1000人～2000人未満）、－－－10万円×5ブロック（1000人未満）

※3　20万円×2地方連盟（1000人以上）＋15万円×7地方連盟（600人以上～1000人未満）＋12万円×6地方連盟（300人～600人未満）＋10万円×16地方連盟(100人～300人未満)＋8万円×18地方連盟(100人未満)

機関誌会計2023年度予算書

2023年1月～12月
（単位：円）

Ⅰ　収入の部

科目	補助科目	2022年決算	2023年予算	備考
1	購読料	5,462,230	0	前納購読料
	団体購読	4,545,220	0	
	個人購読	917,010	0	
3	広告料	330,000	0	
4	編集助成金	3,000,000	160,000	
5	特別補填	850,000	0	
6	雑収入	14	0	
当期収入合計(A)		9,642,244	160,000	
前期繰越収支差額		△ 936,476	△ 120,468	
収入合計(B)		8,705,768	39,532	

Ⅱ　支出の部

科目	補助科目	2022年決算	2023年予算	備考
1	印刷関係費	6,303,165	0	
2	発送関係費	1,490,433	0	
3	原稿料	903,401	0	
4	編集取材費	129,237	0	
	旅費交通費	25,876	0	
	通信費	30,370	0	
	会議費	0	0	
	編集費	72,991	0	
	資料費	0	0	
5	消費税	0	0	
6	雑費	0	39,532	購読料前納金還付および必要経費
7	予備費	0	0	
当期支出合計(C)		8,826,236	39,532	
当期収支差額(A)-(C)		816,008	0	
次期繰越収支差額(B)-(C)		△ 120,468	0	

労山基金運営委員会　　第35期下期の方針（案）

１．基金加入者の要望や利益を考えて、引き続き制度の改善に取り組む。

２．地方連盟単位を基本にして、会・クラブ基金担当者の実務説明会を開催する。
開催方法はZoomを用いたオンライン会議を主流とするが、リアル方式も併用する。
また、全国的な開催単位として、会・クラブ基金担当者へのオンライン実務説明会を開催する（対象別に年3回程度開催）。

３．新規加入者を増やすため、他山岳保険と労山基金との比較表を作成し労山基金の優位性を訴求していくとともに、広告媒体の充実を図る。

４．行事主催者賠償責任保険の拡充に取り組んでいく。具体的には地方連盟単位も含めてさらに会・クラブ単位の行事主催者について試行的に拡大する。
なお、個人賠償責任保険を必要とする会員には自身の生命保険や自動車保険、ココヘリに付属する保険が適用できることを訴えていく。

５．共済を考える懇話会などの共同活動を進める。また、山岳共済や民間保険などの情報について広く収集し、労山基金の優位性につなげていく。

2023年(第35期下期) 労山山岳事故対策基金会計予算書

2023年1月1日～12月31日

Ⅰ 収入の部

科目	補助科目	2022年決算/A	2023年予算/B	差異/A-B	比率	備考
1	**個人寄付金**	**62,220,600**	**58,839,000**	**△ 3,381,600**	**95%**	
	継続	58,105,400	55,029,000	△ 3,076,400	**95%**	
	新規	3,288,300	3,010,000	△ 278,300	**92%**	
	増し口(追加)	453,000	430,000	△ 23,000	**95%**	
	移籍	373,900	370,000	△ 3,900	**99%**	
2	**団体寄付金**	**837,000**	**783,000**	**△ 54,000**	**94%**	
3	**受取利息**	**934,206**	**900,000**	**△ 34,206**	**96%**	有価証券受取利息・運用益・普通預金・定期預金
4	**減価償却引当金収入**	**2,217,270**	**2,217,270**	**0**	**100%**	一般会計より建物減価償却分繰入
5	**その他収入**	**17,073**	**0**	**△ 17,073**	**－**	
6	**安全対策引当金繰出収入**	**332,872**	**0**	**△ 332,872**	**－**	
当期収入合計		**66,559,021**	**62,739,270**	**△ 3,819,751**	**94%**	
前期繰越収支差額		**0**	**0**	**0**		

Ⅱ 支出の部

科目	補助科目	2022年決算/A	2023年予算/B	差異/A-B	比率	備考
1	**交付金**	**30,712,080**	**31,031,000**	**318,920**	**101%**	
	交付金	30,684,310	31,000,000	315,690	101%	
	交付雑費	27,770	31,000	3,230	112%	交付金の払込手数料
2	**無事故報奨金支出**	**519,970**	**0**	**△ 519,970**	**0%**	2022年をもって廃止
3	**安全対策基金支出**	**10,000,000**	**9,000,000**	**△ 1,000,000**	**90%**	特別会計安全対策基金へ
4	**地方団体事務推進費**	**1,604,530**	**1,552,370**	**△ 52,160**	**97%**	地方連盟基金加入者数×100円+払込手数料
5	**事務委託費**	**2,200,000**	**2,200,000**	**0**	**100%**	一般会計へ
6	**事務所維持費**	**1,800,000**	**1,800,000**	**0**	**100%**	
	事務所分担金	1,200,000	1,200,000	0	100%	事務所分担金@10万円×12ヶ月
	事務機器分担金	600,000	600,000	0	100%	コピーリース代@5万円×12ヶ月
7	**職員関係費**	**9,084,207**	**10,049,348**	**965,141**	**111%**	
	職員関係費	6,753,120	6,849,348	96,228	101%	給与費・法定福利費・福利厚生費・退職金積立支出
	臨時職員	2,331,087	3,200,000	868,913	137%	給与費・法定福利費・福利厚生費
8	**事務経費**	**3,553,784**	**3,060,440**	**△ 493,344**	**86%**	
	入力委託費	535,391	0		**－**	
	ﾊﾟｿｺﾝ器材・事務用品費	472,203	400,000	△ 72,203	85%	労山システム追加・修正、公益法人会計ソフト
	通信費	597,861	600,000	2,139	100%	郵便振替払込手数料、フリーダイヤル、発送費
	委員会活動費	213,357	250,000	36,643	117%	基金実務担当者講習会・地方連盟説明会交通費、保険業法PT
	印刷・宣伝費	274,737	320,000	45,263	116%	規定、パンフレット、封筒、HP作成
	ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ保守管理費	264,000	264,000	0	100%	労山システムメンテナンス契約@21,600円/月
	税理士顧問料	440,000	440,000	0	100%	27,500円/月×12ヶ月＋決算処理101,000円
	弁護士顧問料	736,440	736,440	0	100%	55,685円+消費税×12ヶ月
	雑費	19,795	50,000	30,205	253%	振り込み手数料他
9	**減価償却引当預金支出**	**2,217,270**	**2,217,270**	**0**	**100%**	事務所減価償却額を定期預金へ
10	**拠出金**	**3,000,000**	**1,826,790**	**△ 1,173,210**	－	一般財団法人山岳基金設立経費等
11	**有価証券売却損**	**1,867,180**	**0**	**△ 1,867,180**		
12	**安全対策引当金繰入支出**	**0**	**2,052**	**2,052**	－	
当期支出合計		**66,559,021**	**62,739,270**	**△ 779,361**		
当期収支差額		**0**	**0**			
次期繰越収支差額		**0**	**0**			

第35期下期（2023年）連盟費一覧表

連盟費	団体数	加入人数	2023年度・連盟費		合　計	1期 納期 3/31	2期 納期 6/30	3期 納期 9/30	4期 納期11/30
			一律分担金	比例分担金					
道　央	17	726	61,200	1,132,560	1,193,760	298,440	298,440	298,440	298,440
道　北	2	27	7,200	42,120	49,320	12,330	12,330	12,330	12,330
道　東	3	84	10,800	131,040	141,840	35,460	35,460	35,460	35,460
青森県	5	163	18,000	254,280	272,280	68,070	68,070	68,070	68,070
岩手県	9	244	32,400	380,640	413,040	103,260	103,260	103,260	103,260
秋田県	0	0	0	0	0	0	0	0	0
山形県	2	33	7,200	51,480	58,680	14,670	14,670	14,670	14,670
宮城県	5	136	18,000	212,160	230,160	57,540	57,540	57,540	57,540
福島県	6	81	21,600	126,360	147,960	36,990	36,990	36,990	36,990
群馬県	12	323	43,200	503,880	547,080	136,770	136,770	136,770	136,770
栃木県	11	370	39,600	577,200	616,800	154,200	154,200	154,200	154,200
茨城県	8	130	28,800	202,800	231,600	57,900	57,900	57,900	57,900
埼玉県	31	589	111,600	918,840	1,030,440	257,610	257,610	257,610	257,610
東京都	106	2,366	381,600	3,527,040	3,908,640	977,160	977,160	977,160	977,160
千葉県	16	628	57,600	979,680	1,037,280	259,320	259,320	259,320	259,320
神奈川県	19	509	68,400	794,040	862,440	215,610	215,610	215,610	215,610
山梨県	2	80	7,200	124,800	132,000	33,000	33,000	33,000	33,000
新潟県	9	228	32,400	355,680	388,080	97,020	97,020	97,020	97,020
富山県	4	113	14,400	176,280	190,680	47,670	47,670	47,670	47,670
石川県	6	263	21,600	410,280	431,880	107,970	107,970	107,970	107,970
福井県	5	70	18,000	109,200	127,200	31,800	31,800	31,800	31,800
長野県	11	253	39,600	394,680	434,280	108,570	108,570	108,570	108,570
静岡県	14	375	50,400	585,000	635,400	158,850	158,850	158,850	158,850
愛知県	21	870	75,600	1,357,200	1,432,800	358,200	358,200	358,200	358,200
岐阜県	7	294	25,200	458,640	483,840	120,960	120,960	120,960	120,960
三重県	1	2	3,600	3,120	6,720	1,680	1,680	1,680	1,680
滋賀県	6	166	21,600	258,960	280,560	70,140	70,140	70,140	70,140
京都府	20	914	72,000	1,425,840	1,497,840	374,460	374,460	374,460	374,460
奈良県	7	222	25,200	346,320	371,520	92,880	92,880	92,880	92,880
和歌山県	11	335	39,600	522,600	562,200	140,550	140,550	140,550	140,550
大阪府	49	973	176,400	1,517,880	1,694,280	423,570	423,570	423,570	423,570
兵庫県	41	1,991	147,600	2,987,040	3,134,640	783,660	783,660	783,660	783,660
鳥取県	1	4	3,600	6,240	9,840	2,460	2,460	2,460	2,460
島根県	4	156	14,400	243,360	257,760	64,440	64,440	64,440	64,440
岡山県	9	851	32,400	1,327,560	1,359,960	339,990	339,990	339,990	339,990
広島県	11	261	39,600	407,160	446,760	111,690	111,690	111,690	111,690
山口県	2	81	7,200	126,360	133,560	33,390	33,390	33,390	33,390
香川県	8	261	28,800	407,160	435,960	108,990	108,990	108,990	108,990
徳島県	7	213	25,200	332,280	357,480	89,370	89,370	89,370	89,370
高知県	3	97	10,800	151,320	162,120	40,530	40,530	40,530	40,530
愛媛県	3	30	10,800	46,800	57,600	14,400	14,400	14,400	14,400
福岡県	27	730	97,200	1,138,800	1,236,000	309,000	309,000	309,000	309,000
佐賀県	2	70	7,200	109,200	116,400	29,100	29,100	29,100	29,100
長崎県	8	240	28,800	374,400	403,200	100,800	100,800	100,800	100,800
熊本県	4	62	14,400	96,720	111,120	27,780	27,780	27,780	27,780
大分県	2	51	7,200	79,560	86,760	21,690	21,690	21,690	21,690
宮崎県	2	41	7,200	63,960	71,160	17,790	17,790	17,790	17,790
鹿児島県	2	78	7,200	121,680	128,880	32,220	32,220	32,220	32,220
沖縄県	1	20	3,600	31,200	34,800	8,700	8,700	8,700	8,700
合　計	562	16,804	2,023,200	25,931,400	27,954,600	6,988,650	6,988,650	6,988,650	6,988,650

都道府県連盟別組織推移表 （2022年11月末日数）

年度 都道府県	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	
										団体	会員数
全体	20,426	20,636	19,985	19,528	19,029	18,802	18,238	17,550	17,106	562	16,814
北海道	796	813	806	807	822	821	829	806	825	22	837
青森県	189	192	187	165	181	175	160	150	162	5	163
岩手県	300	307	300	290	285	280	265	257	252	9	244
秋田県	5	5	5	5	5	5	2	2	2	0	0
山形県	12	17	17	17	45	35	35	34	31	2	33
宮城県	166	163	113	122	122	122	116	131	135	5	136
福島県	114	122	133	131	130	133	106	113	100	6	91
群馬県	420	419	406	403	394	408	387	364	336	12	323
栃木県	480	485	471	474	470	457	440	391	372	11	370
茨城県	218	221	206	190	179	176	166	149	140	8	130
埼玉県	665	678	661	647	632	621	608	615	620	31	589
東京都	2,865	2,906	2,761	2,700	2,613	2,588	2,547	2,466	2,393	106	2,366
千葉県	768	774	768	756	754	696	694	663	657	16	628
神奈川県	666	670	656	654	635	623	521	507	520	19	509
山梨県	85	84	74	72	69	70	68	82	75	2	80
新潟県	271	280	269	267	277	284	275	254	249	9	228
富山県	143	146	136	128	135	138	123	121	124	4	113
石川県	314	302	295	261	270	275	275	259	255	6	263
福井県	65	50	58	62	76	69	72	68	68	5	70
長野県	425	425	407	373	358	339	313	288	255	11	253
静岡県	706	683	640	570	566	515	445	422	378	14	375
愛知県	1,148	1,145	1,175	1,128	1,019	996	976	913	893	21	870
岐阜県	288	308	295	294	298	295	288	278	284	7	294
三重県	10	10	10	10	2	2	2	2	2	1	2
滋賀県	269	252	230	220	216	209	207	171	164	6	166
京都府	923	940	966	1,002	1,019	1,000	954	938	927	20	914
奈良県	293	290	283	275	233	233	224	238	225	7	222
和歌山県	409	420	409	395	366	347	352	350	347	11	335
大阪府	1,435	1,434	1,411	1,348	1,275	1,252	1,215	1,140	1,059	49	973
兵庫県	2,099	2,209	2,118	2,124	2,043	2,067	2,025	1,967	1,923	41	1,991
鳥取県	33	33	33	28	24	34	32	32	4	1	4
島根県	208	211	211	213	208	203	196	199	189	4	156
岡山県	771	828	791	806	805	844	867	851	815	9	851
広島県	267	261	254	264	246	255	270	256	258	11	261
山口県	77	64	64	57	74	78	79	80	84	2	81
香川県	324	280	261	255	252	252	261	266	252	8	261
徳島県	238	247	247	225	221	211	217	211	219	7	213
高知県	130	130	140	137	117	128	117	103	98	3	97
愛媛県	73	75	63	65	66	66	57	49	49	3	30
福岡県	954	976	928	873	856	829	807	741	753	27	730
佐賀県	95	95	85	80	78	80	80	80	70	2	70
長崎県	253	257	246	248	261	280	270	251	252	8	240
熊本県	97	92	89	88	85	83	81	79	82	4	62
大分県	40	39	40	48	54	48	42	47	51	2	51
宮崎県	71	74	60	57	62	59	54	49	47	2	41
鹿児島県	130	124	124	123	109	100	100	93	90	2	78
沖縄県	118	100	90	71	22	21	18	24	20	1	20

2021年、2022年組織数比較表

	2021	2022		増　減		2021	2022		増　減
	会員数	団体	会員数	増減数	団体	会員数	団体	会員数	増減数
合　計	17,106	562	16,814	-292	岐阜県	284	7	294	10
北海道央	732	17	726	−6	三重県	2	1	2	0
北海道北	27	2	27	0	滋賀県	164	6	166	2
北海道東	66	3	84	18	京都府	927	20	914	−13
青森県	162	5	163	1	奈良県	225	7	222	−3
岩手県	252	9	244	−8	和歌山県	347	11	335	−12
秋田県	2	0	0	−2	大阪府	1059	49	973	−86
山形県	31	2	33	2	兵庫県	1923	41	1,991	68
宮城県	135	5	136	1	鳥取県	4	1	4	0
福島県	100	6	91	−9	島根県	189	4	156	−33
群馬県	336	12	323	−13	岡山県	815	9	851	36
栃木県	372	11	370	−2	広島県	258	11	261	3
茨城県	140	8	130	−10	山口県	84	2	81	−3
埼玉県	620	31	589	−31	香川県	252	8	261	9
東京都	2393	106	2,366	−27	徳島県	219	7	213	−6
千葉県	657	16	628	−29	高知県	98	3	97	−1
神奈川県	520	19	509	−11	愛媛県	49	3	30	−19
山梨県	75	2	80	5	福岡県	753	27	730	−23
新潟県	249	9	228	−21	佐賀県	70	2	70	0
富山県	124	4	113	−11	長崎県	252	8	240	−12
石川県	255	6	263	8	熊本県	82	4	62	−20
福井県	68	5	70	2	大分県	51	2	51	0
長野県	255	11	253	−2	宮崎県	47	2	41	−6
静岡県	378	14	375	−3	鹿児島県	90	2	78	−12
愛知県	893	21	870	−23	沖縄県	20	1	20	0

会員数 100 人以上の会・クラブ一覧

連盟	団体名	人数	連盟	団体名	人数
道央	札幌中央勤労者山岳会	153	和歌山	みちくさハイキングクラブ	108
群馬	太田ハイキングクラブ	111	大阪	豊中勤労者山岳会	135
栃木	宇都宮ハイキングクラブ	190	兵庫	神戸中央山の会	142
東京	ぶなの会	150	兵庫	西宮山岳会	100
東京	町田グラウス山の会	142	兵庫	西宮明昭山の会	300
千葉	ちば山の会	103	兵庫	摩耶山友会	159
千葉	千葉こまくさハイキングクラブ	117	兵庫	武庫勤労者山岳会	117
石川	金沢ハイキングクラブ	105	岡山	倉敷ハイキング倶楽部	269
愛知	名古屋山岳同志会	104	岡山	山陽カルチャーマウンテンクラブ	380
愛知	東三河山ぽ会	152	徳島	徳島山と友の会	105
京都	西山ハイキングクラブ	130	福岡	あだると山の会	129
奈良	奈良勤労者山岳会	103	福岡	みどる山の会	145

2023 年版労山カレンダー　（2023/2/13）

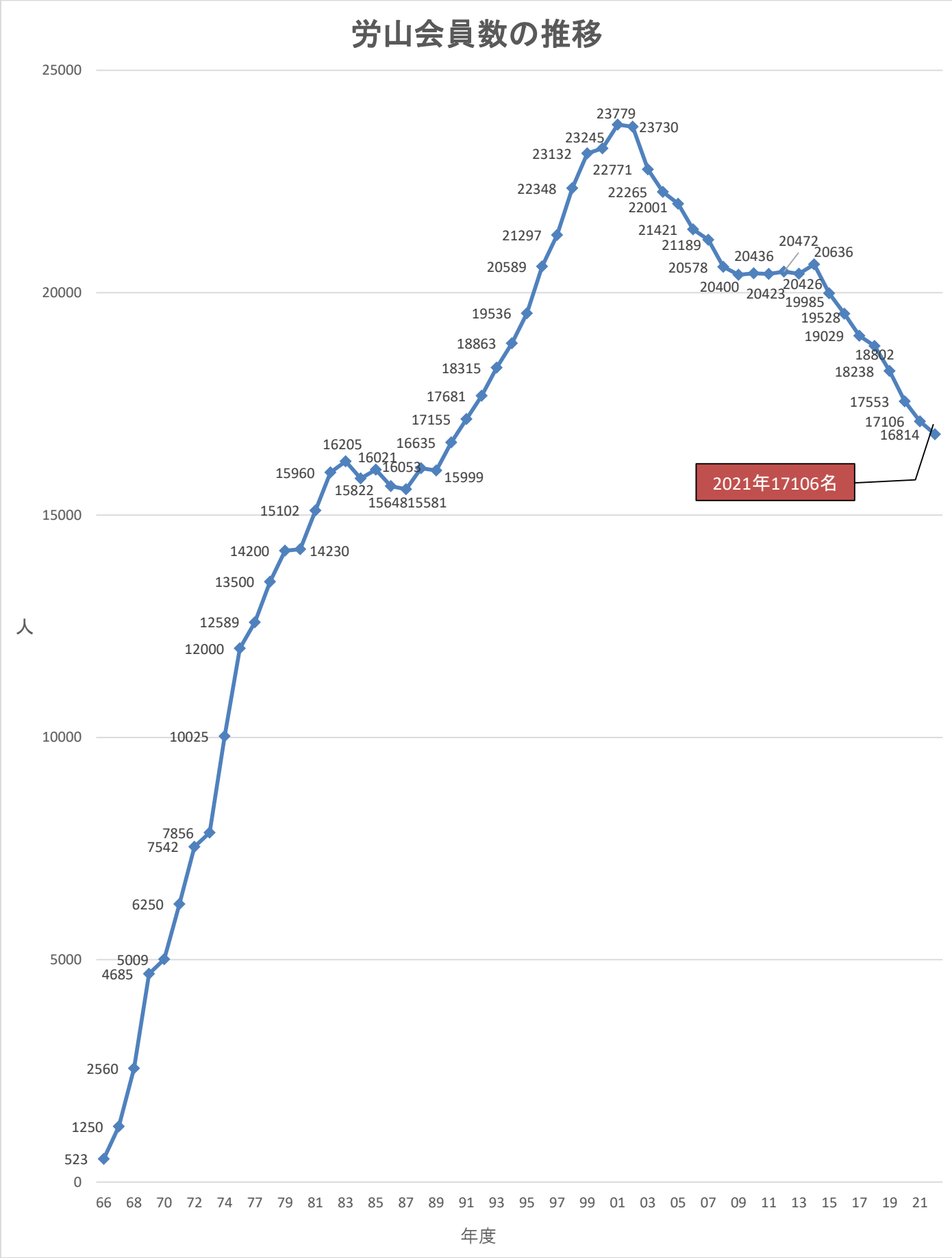
販売（地方連盟・加盟団体扱い）　※無印は増減無し　／　＋は前年以上　／　－は前年より減

道央	32	茨城	40 －	長野	35 －	兵庫	125 ＋	福岡	250
道北	0	埼玉	129 －	静岡	100 ＋	鳥取	4	佐賀	15 －
道東	0	東京	200 －	愛知	70 －	島根	20 －	長崎	50
青森	27 －	千葉	81 －	岐阜	57 －	岡山	92	熊本	30
岩手	116 －	神奈川	16 －	三重	0	広島	55 ＋	大分	38 －
山形	3	山梨	10	滋賀	16 －	山口	25 －	宮崎	11 ＋
宮城	65 －	新潟	116 ＋	京都	234 －	香川	73 ＋	鹿児島	40 －
福島	38 ＋	富山	0	奈良	5 －	徳島	40	沖縄	20
群馬	68 ＋	石川	35 －	和歌山	40 －	高知	27 －		
栃木	61 －	福井	0	大阪	50 ＋	愛媛	20	合計	2,596

販売（一般）	131	写真採用者予約購入、全国連盟直販、イベント販売　1 部 1,000 円
販売店	30	カモシカスポーツへの納入部数
贈呈（一般）	207	名誉会員・顧問、カレンダー製作（写真応募者　各 1 部など）
贈呈	74	事務所見本や破損 10 部、送料なし贈呈 64 部

※合計の出荷部数 3,008（うち贈呈 281 部）。作成部数 3,300 部。

※22 年版実績＝地方連盟販売 2,951 部、直販 92 部、贈呈 330 部、販売店 11 部


労山会員数の推移
25000
20000
15000
10000
5000
0
人
523
1250
2560
4685
5009
6250
7542
7856
10025
12000
12589
13500
14200
14230
15102
15960
16205
15822
16021
16053
15648
15581
16635
15999
17155
17681
18315
18863
19536
20589
21297
22348
23132
23245
23779
23730
22771
22265
22001
21421
21189
20578
20400
20436
20423
20472
20426
20636
19985
19528
19029
18802
18238
17553
17106
16814
2021年17106名
66 68 70 72 74 77 79 81 83 85 87 89 91 93 95 97 99 01 03 05 07 09 11 13 15 17 19 21
年度

2022年度 第35期上期 (2022年１月以降)加盟団体一覧

加盟団体　　2022年１月１日以降受付分

	受理番号	地方連盟	団体名	団体番号	創立年月日	加盟年月日	男性	女性	合計
1	２１２２０１	大　阪	ｃｌｕｂ　ＡＬＢＡ	２９０２１６	2022/03/01	2022/03/01	３	０	３
2	２１２２０２	東　京	ｅａｒｔｈ	１２０１３０	2020/10/10	2022/03/17	２	１	３
3	２１２２０３	静　岡	伊豆ハイキングクラブ 労山会員グループ	２１０１０５	2022/01/16	2022/04/01	１３	２２	３５
4	２１２２０４	福　島	山クラブ　ぶなの実	０７０８０１	2022/02/14	2022/04/18	１	１	２
5	２１２２０５	神奈川	ＳＡＷＡ　ＭＡＦＩＡ	１４０３０８	2021/06/27	2022/04/26	５	１	６
6	２１２２０６	北海道 道　央	リベルテ	０１１９０１	2022/12/22	2022/12/22	２	０	２
7	２１２２０７								
8	２１２２０８								
9	２１２２０９								
10	２１２２１０								
11	２１２２１１								
12	２１２２１２								
13	２１２２１３								
14	２１２２１４								
15	２１２２１５								
16	２１２２１６								
17	２１２２１７								
18	２１２２１８								
19	２１２２１９								
20	２１２２２０								

脱退・解散届け　　第 35 期上期（2022 年度）

	受 理 番 号	地方連盟	団　　体　　名	加盟年月	脱退年月	会員数	脱 退 の 原 因 ・ 理 由
1	２１２２０１	群　馬	ＦＴＯ　やまくじら	2018/11	2022/01	１４	山に行く人が限定、団体活動が無いため解散。
2	２１２２０２	兵　庫	神戸ハイキングクラブ	1981/05	2022/02	１１	高齢化のため体調不良、例会参加者が減少した。
3	２１２２０３	長　野	山の会ながの	1965/12	2022/03	２６	高齢化で会の活動が困難なため脱退。
4	２１２２０４	静　岡	伊豆ハイキングクラブ	1987/11	2022/03	８９	高齢化で行事参加が困難。臨時総会で脱退決議。
5	２１２２０５	熊　本	熊本山游会	1996/12	2022/04	１４	高齢化で解散。
6	２１２２０６	熊　本	天草アルパインクラブ	1988/02	2022/04	4	高齢化で行事参加が困難。
7	２１２２０７	兵　庫	神戸ハム＆ハイキング 倶楽部	2013/	2022/05	2	県連での役目を終えたため脱退。
8	２１２２０８	島　根	神名火山の会	2006/07	2022/07	３６	高齢化で山行に参加できなくなったため。
9	２１２２０９	大　阪	山の会　カランクルン	2001/06	2022/07	50	労山に加盟している意義が見いだせない。
10	２１２２１０	秋　田	ＴＣ　山ぶどう	2012/03	2022/09	2	健康上の理由で活動できなくなった。
11	２１２２１１	東　京	好好山の会	1968/08	2022/11	１５	高齢化と後進の育成ができないため、活動を縮小し同好会的な存続になるため脱退を決議。
12	２１２２１２	東　京	こまくさ山の会	1984/06	2022/12	１１	高齢化により会を解散。
13	２１２２１３	奈　良	ジョイ アッセント クラブ	2013/03	2022/12	3	活動しなくなったため解散。
14	２１２２１４	島　根	白樺クラブ	2005/04	2022/12	8	高齢化のため
15	２１２２１５	大　阪	安治川山の会	1968/05	2022/12	１８	高齢化と後継者不足で脱退し解散予定。
16	２１２２１６	大　阪	大阪中郵勤労者山岳会	1976/07	2022/12	7	会員の減少により会活動ができなくなった。
17	２１２２１７	福　島	喜多方山想会	2001/07	2022/12	１１	コロナ感染対策で県連活動に不参加のため。
18	２１２２１８	東　京	山の会　白銀	2009/09	2022/12	4	高齢化により活動できないため。
19	２１２２１９						
20	２１２２２０						

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
	総計（団体数）				584	578	562				
	総計（会員数）				17,474	17,106	16,814	8,474	8,340	15,284	1,755
北海道・道央地区連盟		団体数			17	17	17			17	8
	小計	会員数			718	732	726	374	352	580	29
	小樽勤労者山岳会		66.01	011101	36	33	36	25	11	27	2
	札幌FC　GROUPE　DE　ROCHER		92.04	011201	14	11	8	5	3	8	0
	札幌中央勤労者山岳会		76.07	011301	168	152	153	85	68	118	15
	札幌ピオレ山の会		76.08	011302	44	42	41	20	21	40	3
	札幌北稜クラブ		76.07	011303	45	38	40	30	10	38	1
	札幌山びこ山友会		81.01	011304	44	44	44	21	23	3	1
	札幌登攀倶楽部		83.06	011305	10	9	9	8	1	9	0
	山遊会　ル・レラ		13.03	011311	4	4	4	2	2	4	0
	さっぽろ山遊会		14.12	011312	44	53	55	21	34	53	
	スマイル・マウンテン・クラブ			011313	39	53	56	38	18	45	0
	同人ラリーグラス		06.10	011402	13	11	11	0	11	11	0
	同人スンク		16.02	011403	4	4	4	2	2	4	
	ハイキングクラブみどりの風		82.04	011601	42	48	38	12	26	40	3
	百松山岳会		85.12	011602	44	44	42	25	17	33	0
	ハイキングネットワークこだま倶楽部		90.12	011603	13	13	14	7	7	13	0
	函館山楽クラブ		97.06	011604	56	75	76	24	52	51	1
	バビシェ・マウンテン・クラブ		07.04	011605	98	98	95	49	46	83	3
北海道・道北地区連盟		団体数			2	2	2			2	1
	小計	会員数			27	27	27	16	11	15	2
	旭川勤労者山岳会		70.04	012101	23	23	23	13	10	12	2
	オホーツク山の会		05.06	012103	4	4	4	3	1	3	0
北海道・道東地区連盟		団体数			3	3	3			2	1
	小計	会員数			61	66	84	51	33	37	1
	帯広勤労者山岳会		71.11	013101	33	35	43	24	19	0	0
	釧路勤労者山岳会		68.12	013201	22	25	28	19	9	24	0
	北見勤労者山岳会		16.11	013203	6	6	13	8	5	13	1
青森県		団体数			5	5	5			4	4
	小計	会員数			150	162	163	86	77	140	33
	青森勤労者山岳会		71.02	020101	70	82	81	37	44	77	14
	青森ファミリーハイキングクラブ		83.12	020103	17	17	16	7	9	15	1
	白神・十二湖ハイキングクラブ		06.05	020301	8	6	6	3	3	0	0
	八戸勤労者山岳会			020601	16	18	20	15	5	20	3
	弘前勤労者山岳会		72.06	020603	39	39	40	24	16	28	15
岩手県		団体数			9	9	9			7	8
	小計	会員数			257	252	244	115	129	251	85
	一関勤労者山岳会		70.04	030101	3	3	3	3	0	0	0
	アウトドアを楽しむ会		98.06	030102	45	40	25	10	15	43	15
	いわて生協山の会		98.06	030103	14	14	14	3	11	17	2
	釜石勤労者山岳会		66.05	030201	35	35	33	16	17	38	14
	胆江勤労者山岳会		70.01	030401	22	22	26	15	11	17	7
	花巻山友会		75.09	030601	28	32	33	11	22	35	7
	宮古勤労者山岳会		74.11	030701	8	7	5	2	3	0	3
	盛岡山友会		87.01	030702	82	79	85	43	42	84	36
	RAM		16.	030901	20	20	20	12	8	17	1
秋田県		団体数			1	1	0			0	0
	小計	会員数			2	2	0	0	0		
脱退	ＴＣ山ぶどう		13.03	040401	2	2	脱退				
山形県		団体数			2	2	2			2	2
	小計	会員数			34	31	33	24	9	33	8
	やまがた山歩会		96.07	050701	12	10	9	7	2	10	3
	Rousan鶴岡		17.04	050901	22	21	24	17	7	23	5
宮城県		団体数			5	5	5			4	5
	小計	会員数			131	135	136	82	54	139	31
	石巻山の会		70.08	060101	30	32	32	21	11	36	16
	同人すばる		86.02	060402	5	5	5	4	1	0	1
	古川どっぽ山の会		79.07	060601	8	7	7	3	4	8	2
	朋友会		69.06	060602	80	80	80	50	30	83	11
	みやぎトレッキングクラブ		20.11	060701	8	11	12	4	8	12	1
福島県		団体数			6	6	6			4	3
	小計	会員数			113	100	91	54	37	83	28
	郡山勤労者山岳会		66.02	070201	46	47	46	29	17	42	4
脱退	喜多方山想会		01.07	070203	12	7	脱退				
	鹿島厚生病院山クラブ		10.12	070204	4	4	4	2	2	0	0
	相馬山歩会		96.09	070301	22	19	18	8	10	22	16
	福島勤労者山の会		70.06	070601	13	9	9	6	3	6	8
	フィエスタの谷		05.04	070605	16	14	12	8	4	13	0
新規	山クラブ　ぶなの実		22.04	070801			2	1	1	0	0

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
群馬県		団体数			13	12	12			12	5
	小計	会員数			352	336	323	163	160	333	14
	太田ハイキングクラブ		75.04	080105	120	126	111	48	63	120	6
	NJKクラブ高峰			080106	3	3	3	1	2	2	0
	桐生勤労者山岳会		68.01	080202	3	3	3	2	1	3	0
	甘楽町山の会		86.04	080203	19	17	15	8	7	15	1
	高崎勤労者山岳会			080401	12	12	12	9	3	12	0
	ぽんぽこ山の会			080601	13	13	13	5	8	17	0
	PURPLE SNOW & WIND			080602	30	29	29	20	9	30	0
	前橋勤労者山岳会		68.02	080701	20	20	25	15	10	30	0
	前橋ハイキングクラブ		81.09	080703	84	68	69	28	41	60	3
	モンテ アルパインクラブ		00.02	080704	13	11	10	9	1	10	0
	毛ッ久里山の会		10.06	080705	20	20	22	14	8	23	1
	やまなみ（山脈）		03.12	080801	15	14	11	4	7	11	3
栃木県		団体数			11	11	11			9	5
	小計	会員数			391	372	370	170	200	384	18
	宇都宮山の会		75.03	090102	7	8	9	7	2	11	0
	宇都宮ハイキングクラブ		81.04	090103	210	195	190	80	110	204	3
	上三川ハイキングクラブ		03.06	090201	10	13	13	7	6	18	4
	栃木岳人クラブ		96.04	090401	5	5	5	3	2	5	0
	つむぎ山悠会		14.04	090403	16	16	13	5	8	15	5
	野木山想会		92.03	090502	83	75	78	39	39	74	0
	南那須山楽会		78.06	090701	3	3	3	3	0	3	0
	マロニエハイキングクラブ		94.04	090702	24	22	22	9	13	22	0
	マウントアンサンブル		05.04	090703	5	5	5	2	3	0	0
	山人（やまんど）クラブ		03.04	090802	26	28	30	13	17	32	4
	労山かぬま		05.11	090901	2	2	2	2	0	0	2
茨城県		団体数			9	8	8			8	2
	小計	会員数			149	140	130	62	68	147	5
	笠間おちこち山の会		72.12	100102	8	7	8	7	1	8	0
	古河青峰山の会		73.02	100202	5	6	6	6	0	6	0
	取手山の会		76.05	100402	33	38	30	13	17	35	2
	つくばね山の会		84.01	100403	18	21	22	9	13	25	3
	チームやまや		11.02	100405	6	6	5	4	1	6	0
	ハイキングクラブ　のんびり		76.09	100601	24	22	25	9	16	26	0
	水戸っ歩山の会		03.05	100704	37	32	27	9	18	35	0
脱退	水戸かわせみ山岳会		09.10	100705	4	脱退	脱退				
	ラリグラス		99.01	100901	14	8	7	5	2	6	0
埼玉県		団体数			30	31	31			30	16
	小計	会員数			615	620	589	295	294	598	143
	あすなろ山岳会		68.11	110102	4	4	4	4	0	0	0
	浦和くまざさ山岳会		70.07	110103	16	15	8	4	4	14	0
	大宮勤労者山岳会		65.04	110104	74	82	83	44	39	68	21
	アルパインクラブNPOさいたま		06.07	110112	31	31	31	21	10	30	33
	熊谷トレッキング同人		96.12	110201	30	27	24	18	6	16	7
	登山クラブやまなみ		91.07	110205	27	25	25	12	13	28	4
	北本山の会		00.05	110206	10	10	9	3	6	10	2
	ハイキングクラブ上里		01.01	110207	8	8	7	4	3	7	0
	クライミングさいたま			110209	3	6	8	6	2	8	0
	深谷山の子倶楽部		89.04	110301	9	9	9	3	6	9	3
	川越ハイキングクラブ・ビスターリ		95.12	110303	22	21	19	9	10	22	0
	山楽童人ｸﾞﾙｰﾌﾟﾉﾏｼﾞ		13.03	110304	5	5	5	4	1	4	0
	彩の山友会		13.03	110305	7	7	7	5	2	6	0
	紫翠山岳会		16.04	110307	12	11	12	4	8	12	0
	橡山岳会		66.09	110401	4	4	3	3	0	4	0
	所沢ハイキングクラブ		70.06	110402	35	32	32	16	16	34	1
	登攀クラブ岩つばめ		92.11	110403	7	7	7	5	2	9	0
	秩父アルペンクラブ		05.01	110405	25	23	21	5	16	24	5
	新座山の会		93.07	110501	53	47	40	15	25	46	12
	日進山岳会		08.02	110502	29	27	32	19	13	32	1
	飯能勤労者山岳会		76.01	110602	19	17	17	11	6	20	7
	深谷こまくさ山の会		84.01	110605	26	26	26	10	16	26	5
	富士見市峠山の会		92.11	110606	32	35	35	11	24	41	6
	ハイジアルペンクラブ		97.11	110607	22	22	22	12	10	22	0
	日和田アルパインクラブ		98.12	110609	7	7	6	4	2	6	0
	パル・ブランチ		10.07	110611	6	6	4	2	2	4	0
新規	蓮田山の会		21.05	110612		5	5	4	1	4	0
	三郷山の会		94.05	110701	36	36	33	13	20	33	6
	わらび山の会		66.09	110802	23	30	22	11	11	22	16
	埜歩歩富士見山の会		90.04	110804	30	32	30	12	18	34	14
	山ぼうし		19.02	110805	3	3	3	1	2	3	0

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
東京都		団体数			109	109	106			102	43
	小計	会員数			2402	2,393	2,366	1,284	1,082	2282	185
東京都・千代田区連盟					191	195	195	128	67	203	0
	同人クライミングファイト		95.01	120414	49	49	45	28	17	48	0
	ぶなの会		66.11	120605	142	146	150	100	50	155	0
東京都・中央区連盟					84	86	90	50	40	83	3
	銀座山の会		66.11	120207	31	32	36	22	14	34	0
	山岳会ヤマニテ		73.07	120310	28	30	30	14	16	28	3
	山の会樹眩霧		66.12	120804	25	24	24	14	10	21	0
東京都・港区連盟					53	45	51	25	26	49	1
	東京みなと山の会		66.11	120417	46	38	44	20	24	49	1
	東京港区ハイキングクラブ		76.07	120418	7	7	7	5	2	0	0
東京都・新宿区連盟					85	83	77	46	31	75	12
脱退	ＩＡＣアルパイン		91.12	120104	3	脱退	脱退				
	渓嶺会		69.01	120202	9	8	8	7	1	8	1
	光陽山の会		73.04	120203	8	8	7	7	0	8	2
	東京岳遊会		66.12	120444	15	15	12	11	1	12	0
	グルッペ　わたすげ		03.04	120220	8	6	5	2	3	2	1
	新宿山の会			120304	6	6	6	2	4	6	1
	東京ろうあ者山の会		74.09	120403	15	15	15	5	10	16	0
	峰凌倶楽部		75.06	120603	12	12	12	10	2	11	0
	山の会　さくら草		14.11	120819		6	5	2	3	5	4
	山の会　こぶし		14.11	120820	9	7	7	0	7	7	3
東京都・文京区連盟					26	26	25	15	10	26	2
	神楽坂アルパインクラブ		95.06	120112	6	6	6	3	3	7	0
	日本ロープレスキュー協会		98.04	120327	2	2	2	2	0	2	0
	民医連東京共済山の会		90.02	120707	18	18	17	10	7	17	2
東京都・東部地区連盟					123	118	95	55	40	99	14
	あらかわ山の会			120101	8	6	5	5	0	6	0
	江戸川山の会		66.04	120102	11	12	12	7	5	12	0
	墨田山の会		78.02	120301	48	45	43	23	20	38	14
	東部教職員山の会		76.10	120401	6	6	6	3	3	0	0
	登嶺会		69.01	120402	10	10	10	7	3	12	0
脱退	好好山の会		68.08	120601	17	17	脱退				
	らくらくハイキングクラブ		83.07	120901	16	15	12	6	6	12	0
	わたすげハイキングクラブ		97.04	120904	7	7	7	4	3	19	0
東京都・目黒区連盟					21	19	19	9	10	19	4
	めぐろ山の会		90.01	120706	21	19	19	9	10	19	4
東京都・みなみ地区連盟					243	237	236	107	129	226	35
	大田山の会		66.04	120107	53	52	52	35	17	59	0
	大田ハイキングクラブ		73.08	120108	67	64	64	19	45	49	5
	大田山友会		90.04	120109	11	10	10	6	4	8	1
	大田・わたすげの会		00.08	120121	7	6	6	1	5	6	1
	品川山の会・さんかくてん		85.08	120316	55	55	54	26	28	53	20
	めぐろ山学クラブ・仲間		65.11	120704	14	14	18	6	12	16	4
	目黒ハイキングクラブ			120705	30	30	30	12	18	33	2
	山の仲間「山風」		98.01	120813	2	2	2	2	0	2	2
脱退	山の会　白銀		09.09	120817	4	4	脱退				
東京都・城西地区連盟					153	144	162	76	86	166	4
	狛江山遊会		87.12	120213	27	25	24	10	14	19	2
	世田谷山ぞくの会		72.12	120314	3	3	3	2	1	3	1
	世田谷山友会		00.03	120315	40	40	53	23	30	69	1
	さわらび山の会		00.07	120331	25	26	27	12	15	23	0
	山の会　やまづと		08.06	120339	46	38	41	21	20	39	0
	山セミの会		96.06	120807	12	12	14	8	6	13	0
東京都・渋谷区連盟					32	33	22	16	6	17	0
	渋谷山の会　ウルスカディ		09.01	120124	20	22	22	16	6	17	0
脱退	こまくさ山の会		84.06	120205	12	11	脱退				
東京都・中野区連盟					6	6	6	3	3	6	0
	登攀クラブＮＣＰ		84.04	120408	6	6	6	3	3	6	0
東京都・杉並区連盟					144	138	130	73	57	84	5
	杉並勤労者山岳会		66.06	120306	78	77	69	45	24	66	0
	杉並山の会		78.02	120308	55	51	51	21	30	6	5
	プリムラ山の会		83.10	120607	11	10	10	7	3	12	0
東京都・練馬区連盟					202	194	195	111	84	209	22
	ぐるうぷ山人		74.07	120208	44	40	40	15	25	44	10
	石神井山の会		93.09	120317	89	82	75	45	30	86	12
	山岳同人かわせみ		92.01	120324	4	4	4	4	0	4	0
	練馬山の会		71.06	120504	65	68	76	47	29	75	0
東京都・豊島区連盟					37	35	32	24	8	31	1

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
	東京雪稜会		76.06	120410	24	23	20	14	6	20	0
	目白山岳会		74.12	120701	13	12	12	10	2	11	1
東京都・板橋区連盟					40	40	40	27	13	40	0
	板橋勤労者山岳会		66.03	120111	40	40	40	27	13	40	0
東京都・北区連盟					66	64	69	45	24	68	8
	田端雪稜山岳会		79.09	120412	14	12	13	11	2	13	6
	淡歩歩山の会		05.07	120434	30	34	37	23	14	37	0
	東京緑峰クラブ		09.03	120439	4	3	4	2	2	4	0
	モンテローザ山の会		80.06	120702	18	15	15	9	6	14	2
東京都・多摩東部連盟					141	135	140	68	72	130	24
	北多摩山の会			120211	30	28	31	16	15	31	13
	グループ・どっぺる		78.04	120212	28	28	30	7	23	31	3
	山座会		70.06	120319	44	41	42	29	13	34	1
	ふくろうハイキングクラブ		97.02	120608	17	17	17	5	12	17	0
	むさしの山の会		66.03	120708	18	17	16	8	8	17	7
	むさしの“どっぽ”		89.12	120709	4	4	4	3	1	0	0
東京都・多摩西部連盟					146	143	138	68	70	131	23
	八王子おおるり山の会		97.03	120113	103	99	95	46	49	88	22
	ハイキングクラブ四季		79.06	120609	13	13	8	5	3	8	0
	ハイキングクラブ・ジャンダルム		93.09	120611	15	14	13	6	7	14	1
	HC Wild Berry		17.11	120909	15	17	22	11	11	21	0
東京都・多摩北部連盟					133	113	109	39	70	110	10
	多摩みどり山遊会		00.04	120426	14	11	11	7	4	11	1
	チーム　バガボンズ		05.01	120432	2	2	2	1	1	2	0
	野火止山の会		75.09	120505	68	65	61	20	41	63	8
	コスモス山の会		91.04	120612	49	35	35	11	24	34	1
東京都・府中市連盟					37	33	36	16	20	32	1
	Climbing NAKAMA		03.12	120334	2	2	2	1	1	2	0
	山の会「かたつむり」		84.07	120809	35	31	34	15	19	30	1
東京都・町田市（準地区連盟）					148	142	142	69	73	138	0
	町田グラウス山の会		84.03	120710	148	142	142	69	73	138	0
東京都（その他）					274	352	343	205	138	326	16
	アルムクラブTokyo		10.11	120346	9	8	8	5	3	8	0
	神田山の会		66.12	120206	49	52	48	23	25	49	14
	C・C”昴”		01.04	120218	3	3	3	1	2	4	0
脱退	Team悠		08.12	120438	3	3	脱退				
	oak		09.07	120125	6	6	6	4	2	6	0
	MGC		14.12	120127	11	11	11	9	2	11	0
	AMC		15.04	120128	1	1	1	0	1	1	0
	アルペンブルーメ		20.07	120129	5	6	11	4	7	12	2
	クラウドナイン・クライマーズ・ネット		08.04	120222	5	5	5	2	3	0	0
	K9-SAR　岳の会			120224	4	4	4	2	2	0	0
	新婦人青梅ﾊｲｷﾝｸﾞ小組・ｽｲﾄﾋﾟｰ班		98.09	120326	10	12	10	0	10	14	0
	雲表倶楽部		04.02	120335	26	33	31	26	5	31	0
	山岳同人GRAPPA		08.06	120340	4	4	4	3	1	4	0
	G登攀クラブ		09.03	120341	16	20	22	15	7	22	0
	新婦人けやき班ハイキング小組		12.03	120344	10	10	10	0	10	10	0
	じょうなんハイカーズ		20.07	120347	2	2	2	1	1	1	0
	チーム　吾亦紅（われもこう）		07.03	120436	4	4	4	2	2	4	0
	地形図研究会		10.06	120440	5	5	5	1	4	5	0
	痛恨		13.03	120441	4	4	4	4	0	4	0
	Team CELL		14.3	120442	15	9	9	5	4	9	0
	Team Diagonal		14.12	120443	13	13	12	8	4	12	0
	日本ｴｷｽﾊﾟｰﾄｸﾗｲﾏｰｽﾞｸﾗﾌﾞ		04.03	120510	30	29	28	21	7	28	0
	ポーラスター山岳会		01.12	120617	5	5	5	3	2	0	0
	5.10クラブ		04.08	120619	5	5	5	2	3	4	
	ポレポレ倶楽部山の子		07.03	120621	16	20	20	11	9	20	0
	ハルヒラークラブ		15.01	120623	10	11	10	9	1	9	0
	無想・転生		09.07	120713	4	4	4	3	1	4	0
	山の会ふみあと		73.07	120810	23	23	19	12	7	20	0
	雪豹同人		13.05	120818	2	2	2	1	1	1	0
	ROUSANパートナーズ		17.11	120910	36	36	35	24	11	31	
	労山マスターズ		19.06	120911	2	2	2	2	0	0	0
新規	earth（アース）		22.03	120130			3	2	1	2	
東京都・学生団体					17	12	14	9	5	14	0
	東京農工大学ﾜﾝﾀﾞｰﾌｫｰｹﾞﾙ部		97.05	120506	17	12	14	9	5	14	0

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
千葉県		団体数			16	16	16			15	9
	小計	会員数			663	657	628	315	313	678	49
	市川山の会		00.10	130101	10	10	8	4	4	6	0
	君津ケルン山の会		70.02	130201	15	16	20	13	7	18	3
	かがりび山の会		95.08	130202	43	45	43	24	19	50	0
	岳人あびこ		96.10	130203	48	52	52	23	29	57	0
	ちば山の会		66.11	130401	104	103	103	57	46	110	12
	千葉こまくさハイキングクラブ		84.01	130403	109	122	117	56	61	124	3
	東葛山の会		84.05	130404	53	48	53	21	32	52	11
	船橋勤労者山の会		77.06	130603	52	40	28	22	6	33	3
	ふわくハイキングサークル		97.05	130604	61	59	62	19	43	63	6
	茂原道標山の会		71.04	130701	12	12	11	5	6	13	0
	松戸山の会		83.04	130702	86	79	68	38	30	82	6
	まつど山翠会		01.11	130705	22	22	19	10	9	17	1
	まつど遠足クラブ１年さくら組		04.01	130706	14	13	10	4	6	13	0
	山の会らんたん		84.12	130802	20	22	23	11	12	25	4
	千葉民医連山を歩こう会		93.03	130803	5	5	4	2	2	5	0
	山の会「岳樺クラブ」		94.02	130804	9	9	7	6	1	10	0
神奈川県		団体数			18	18	19			18	7
	小計	会員数			507	520	509	271	238	467	44
	小田原ナーゲル山の会		71.01	140102	16	18	20	12	8	17	0
	Ｍ＆Ｃ		11.03	140104	20	23	21	15	6	22	0
	川崎勤労者山岳会		67.01	140201	25	23	18	12	6	18	0
	川崎ハイキングクラブ		78.02	140202	105	103	90	43	47	61	13
	川崎柴笛クラブ		74.01	140203	20	17	17	9	8	14	0
	カモの会		98.03	140209	57	60	54	31	23	53	0
	Grazie(ｸﾞﾗｯﾁｪ)		13.10	140211	6	8	8	4	4	13	0
	銀嶺会			140212	5	4	4	0	4	5	0
	相模アルパインクラブ		74.01	140301	34	40	47	29	18	34	8
	さがみ山友会		93.03	140304	9	12	13	9	4	12	0
	山岳素行童人メーグリ家		08.07	140307	12	11	7	4	3	7	0
	地平線の会		00.04	140401	6	6	6	0	6	6	5
	藤沢山の会		82.06	140601	91	90	88	34	54	90	0
	みずなら山の会		88.11	140702	36	37	37	21	16	30	6
	アルパインクラブ横浜			140801	25	28	29	17	12	33	2
	雪童山の会		00.01	140807	16	16	16	9	7	14	0
	やま＋＋（やまぷらぷら）		03.01	140808	18	19	19	12	7	23	6
	山ブキの会		07.04	140809	6	5	5	0	5	5	4
新規	SAWAMAFIA			140308			10	10	0	10	0
山梨県		団体数			2	2	2			2	1
	小計	会員数			82	75	80	38	42	72	7
	彷徨倶楽部関東		20.03	150601	11	14	15	6	9	8	0
	山梨山の会		98.03	150801	71	61	65	32	33	64	7
新潟県		団体数			10	10	9			10	6
	（男女比は便宜上記入）小計	会員数			254	249	228	114	114	224	43
	糸魚川勤労者山岳会		76.01	160101	30	23	24	不明	不明	2	5
	十日町おだまき山の会		82.09	160102	42	39	42	不明	不明	43	7
	阿賀山の会		98.06	160103	16	17	16	不明	不明	25	0
	清津山の会		76.12	160201	23	22	22	不明	不明	20	3
	長岡勤労者山岳会		69.01	160501	41	37	33	不明	不明	39	11
	新潟山友会		76.08	160502	10	10	10	不明	不明	9	0
	新潟クライミングクラブ		96.07	160503	22	26	27	不明	不明	27	1
	新潟岳遊塾		05.01	160504	4	4	4	不明	不明	4	0
	みちぐさ山の会		69.07	160701	39	53	50	不明	不明	55	16
脱退	りんどう岳志山岳会		01.05	160901	27	18	脱退				
富山県		団体数			4	4	4			4	2
	小計	会員数			121	124	113	53	60	121	9
	富山勤労者山岳会		66.07	170403	30	33	26	18	8	27	0
	富山ハイキングクラブ		78.01	170404	50	50	48	18	30	54	3
	辿山会			170407	3	3	3	2	1	3	0
	三島野スポーツクラブ		99.05	170701	38	38	36	15	21	37	6
石川県		団体数			7	6	6			7	4
	小計	会員数			259	255	263	150	113	269	12
	でんでん虫倶楽部		74.12	180201	9	8	8	7	1	8	0
脱退	こだま山岳会			180202	7	脱退	脱退				
	小松ブルーベル山の会			180203	52	61	74	46	28	72	1
	金沢ハイキングクラブ		81.01	180204	99	102	105	48	57	114	7
	チャムラン山の会		80.01	180401	44	42	36	21	15	33	0
	めっこ山岳会		66.10	180701	33	28	24	20	4	24	3
	白山フウロ山岳会		84.10	180702	15	14	16	8	8	18	1

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
福井県		団体数			5	5	5			5	0
	小計	会員数			68	68	70	42	28	66	0
	あしハイキングクラブ		00.03	190101	16	16	22	12	10	21	0
	あし山遊会			190102	16	16	14	4	10	14	0
	ケルン山の会		00.03	190201	13	13	13	12	1	7	0
	ベルグラ山の会		00.03	190602	14	14	13	11	2	15	0
	山っ子の会		00.03	190801	9	9	8	3	5	9	0
長野県		団体数			13	12	11			13	7
	小計	会員数			288	255	253	171	82	255	30
	伊那山仲間		75.01	200102	29	31	27	19	8	17	0
	大町勤労者山の会		66.08	200103	29	26	25	19	6	26	7
	駒ヶ根山岳会		66.01	200202	14	13	13	9	4	9	3
脱退	かざこし山の会		88.03	200204	2	2	脱退				
	クライミングメイト山の子		01.07	200205	11	10	9	8	1	11	3
	上小山の会		66.01	200301	18	23	23	15	8	22	0
	佐久アッセントクラブ		75.07	200303	37	42	46	25	21	48	5
	佐久山の会		66.08	200304	24	29	33	22	11	33	1
	茅野しらびそ山の会		77.07	200306	10	10	10	7	3	15	0
	山岳会ロック＆ブッシュ		80.07	200308	23	19	20	19	1	21	0
	まみくとい山の会		68.01	200501	44	33	32	20	12	42	10
脱退	山の会ながの		66.01	200502	31	脱退	脱退				
	松本勤労者山岳会		66.01	200701	16	17	15	8	7	11	1
静岡県		団体数			14	14	14			14	10
	小計	会員数			422	378	375	199	176	390	59
	伊豆ハイキングクラブ労山会員グループ		87.12	210105	50	35	35	13	22	42	6
	あさぎり山の会		89.11	210104	62	53	53	21	32	51	7
	静岡勤労者山岳会		66.08	210301	53	47	52	32	20	56	13
	清水勤労者山岳会		66.08	210302	17	17	17	10	7	16	3
	静岡安倍っ子山の会		84.04	210303	29	27	13	7	6	23	12
	裾野麗峰山の会		94.03	210305	10	8	12	7	5	12	0
	沼津勤労者山岳会		85.01	210501	16	16	15	7	8	18	0
	ナチュラルマウンテリングクラブ		00.04	210502	10	11	11	6	5	11	2
	浜松勤労者山岳会		85.04	210604	50	45	45	26	19	45	2
	浜松山の会フレンズ		87.08	210606	12	11	12	10	2	12	0
	ふじ山楽歩　山の会		07.12	210609	30	31	31	12	19	22	0
	三島勤労者山岳会		73.01	210701	45	40	46	26	20	45	1
	焼津山の会		79.12	210802	8	7	7	4	3	7	5
	山登歩勤労者山の会		89.01	210803	30	30	26	18	8	30	8
愛知県		団体数			21	21	21			21	13
	小計	会員数			913	893	870	453	417	841	74
	あつた勤労者山岳会		69.03	220104	55	48	40	27	13	44	7
	おやこ山の会		82.09	220111	6	5	5	2	3	3	0
	犬山勤労者山の会マップ		85.07	220112	54	55	54	24	30	55	5
	アリス山の会		97.09	220113	5	6	6	2	4	6	1
	春日井峠の会		74.06	220201	43	46	50	21	29	48	5
	かわせみ山楽会		82.04	220202	18	15	12	6	6	13	0
	じねんじょ山の会		82.07	220303	40	43	45	28	17	43	10
	スルジェ山の会			220304	33	36	39	17	22	28	0
	東海山岳会		69.03	220403	27	25	23	18	5	21	1
	ちんぐるま		87.06	220404	5	5	5	5	0	4	1
	名古屋山岳同志会		73.05	220501	111	105	104	65	39	112	3
	名古屋山歩会		74.05	220502	18	18	17	11	6	17	0
	低い山を楽しむ会		71.11	220503	12	12	11	7	4	9	0
	名古屋ありんこ山岳会		81.02	220506	31	30	30	17	13	21	0
	名古屋アルパインスピリッツクラブ		93.02	220511	21	22	24	17	7	19	0
	ふわく山の会		79.04	220602	79	65	56	25	31	43	9
	半田ファミリー山の会		81.12	220603	70	63	64	28	36	64	4
	東三河山ぼ会		84.07	220604	151	152	152	69	83	152	12
	みどり山の会		98.11	220703	36	33	32	7	25	34	6
	若駒山岳会		69.03	220801	25	32	26	14	12	29	0
	山の会「くらら」		96.01	220802	73	77	75	43	32	76	10
岐阜県		団体数			7	7	7			7	4
	小計	会員数			278	284	294	167	127	287	18
	大垣勤労者山岳会		70.12	230101	54	57	57	34	23	59	10
	あるぱいんKANI		10.04	230102	6	7	8	6	2	8	1
	岐阜ケルン山岳会		69.04	230201	38	42	52	37	15	53	0
	多治見勤労者山岳会			230401	47	40	44	19	25	32	4
	中津川勤労者山岳会		69.05	230501	19	18	19	15	4	19	3
	瑞浪山の会		74.01	230701	22	21	18	12	6	19	0
	みのハイキングクラブ		97.11	230702	92	99	96	44	52	97	

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
三重県		団体数			1	1	1			1	0
	小計	会員数			2	2	2	1	1	1	0
	松阪勤労者山岳会		71.08	240701	2	2	2	1	1	1	0
滋賀県		団体数			6	6	6			6	1
	小計	会員数			171	164	166	87	79	146	6
	湖南岳友会		78.01	250201	38	33	28	18	10	6	0
	滋賀山友会		71.11	250301	60	57	64	30	34	66	
	シャクナゲ遡行クラブ		95.05	250302	5	5	5	3	2	5	0
	ちごゆり山歩会		86.09	250402	16	15	18	7	11	17	0
	比良雪稜会		79.01	250602	43	44	43	24	19	44	6
	山の会オフトレイル		01.08	250605	9	10	8	5	3	8	0
京都府		団体数			20	20	20			19	13
	小計	会員数			938	927	914	392	522	843	137
	乙訓山の会			260102	77	77	72	39	33	54	1
	京都右京勤労者山岳会			260201	69	69	60	26	34	55	13
	京都左京勤労者山岳会		68.06	260204	28	28	26	17	9	22	7
	京都明峯勤労者山岳会		78.02	260207	60	58	54	23	31	51	31
	京都洛中勤労者山岳会			260208	96	93	93	47	46	93	14
	ＷＡＯ亀岡			260209	42	39	41	19	22	41	8
	チーム　クラマグチ		97.04	260210	3	3	3	3	0	3	
	京都伏見山の会		09.05	260212	49	51	44	18	26	44	10
	樹の根17組		17.06	260213	10	11	13	0	13	13	0
	丹波勤労者山岳会		83.09	260401	17	16	16	8	8	8	
	西山ハイキングクラブ		86.11	260501	135	129	130	39	91	137	28
	福知山山の会		98.08	260603	41	35	34	16	18	34	0
	舞鶴勤労者山岳会		77.05	260701	22	22	15	6	9	15	4
	ハイキングクラブ舞鶴山遊会		9801	260702	28	34	36	17	19	33	2
	京都田辺山友会		80.06	260801	33	37	41	16	25	41	3
	やましな山の会		86.09	260802	99	95	88	44	44	64	7
	山城・山の会		96.11	260803	27	24	23	8	15	21	0
	丹後山の会（与謝山の会）		02.10	260804	36	40	59	18	41	57	0
	らくなん山の会		01.04	260904	58	57	59	25	34	57	9
	Lantan		19.04	260905	8	9	7	3	4	0	0
奈良県		団体数			8	8	7			7	2
	小計	会員数			238	225	222	109	113	195	12
	オオヤマレンゲ山の会		02.05	270103	18	15	15	6	9	14	0
脱退	ｼﾞｮｲ　ｱｯｾﾝﾄ　ｸﾗﾌﾞ		13.03	270301	3	3	脱退				
	山風舎		20.04	270302	5	5	5	1	4	0	0
	奈良勤労者山岳会		69.04	270501	113	104	103	56	47	84	7
	奈良ハイキングクラブ		75.08	270502	75	75	75	35	40	74	5
	西大和山の会		82.05	270504	16	15	17	6	11	16	0
	山行人山楽会		11.07	270801	4	4	3	1	2	3	0
	やまと山遊会		11.07	270802	4	4	4	4	0	4	0
和歌山県		団体数			11	11	11			8	5
	小計	会員数			350	347	335	155	180	290	23
	有田山の会		75.08	280101	42	42	40	19	21	33	8
	紀峰山の会		74.01	280201	70	70	70	39	31	70	5
	紀北亀足会		95.08	280202	3	3	3	2	1	0	
	さんぽの会			280301	4	6	8	2	6	2	3
	はしもと山の会		83.05	280601	8	8	6	6	0	6	1
	ハハコグサトレッキングクラブ			280602	5	4	5	1	4	5	0
	紀州山友会		74.11	280701	40	40	39	18	21	42	0
	みちくさハイキングクラブ		79.06	280702	109	109	108	46	62	87	0
	やまなみハイキングクラブ			280704	3	3	3	2	1	0	0
	和歌山アルパインクラブ			280801	6	6	6	5	1	0	0
	わかやまハイキングクラブ		75.04	280802	60	56	47	15	32	45	6
大阪府		団体数			53	52	49			50	15
	小計	会員数			1140	1,059	973	504	469	956	52
脱退	安治川山の会		68.05	290101	25	22	脱退				
	ＣＯＷＡＣ		75.02	290102	13	13	13	8	5	10	0
	大阪たつの子勤労者山岳会		72.04	290104	20	21	28	17	11	28	1
脱退	大阪中郵勤労者山岳会		76.07	290105	7	7	脱退				
	大阪志峰会			290107	20	19	18	13	5	15	7
	大阪ぽっぽ会		75.12	290108	52	51	42	24	18	33	0
	勤労者山岳会ひまやま			290109	27	20	16	5	11	18	2
	大阪勤労者登攀クラブ(OWCC)		83.06	290112	5	6	6	5	1	6	1
	大阪マウンテンクラブ		92.05	290117	3	3	3	3	0	3	2
	Ａ・Ｔ・C(ｵｰﾙ・ﾃﾝｼｮﾝ・ｸﾗｲﾏｰｽﾞ)		98.02	290118	9	9	8	5	3	8	0
	大阪スキーハイキングクラブ		01.11	290120	7	5	5	3	2	5	0
	アウトドア　オールラウンダーズ		03.04	290121	10	10	13	8	5	12	1
脱退	ＡＩＭＡクラブ		04.12	290122	4	脱退	脱退				

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
	北大阪のぼろう会（ＫＯＮＫ）		75.06	290201	21	21	22	13	9	21	0
	きたろうハイキングクラブ		76.03	290202	80	70	60	25	35	59	8
	このはな山の会		77.03	290205	32	31	31	23	8	30	3
	くすのき山遊会		93.04	290207	20	18	11	6	5	11	0
	加島ルーズクライミングクラブ		01.04	290210	10	9	10	4	6	10	0
脱退	山の会カランクルン		01.06	290211	59	50	脱退				
	遡行同人　渓游会		03.02	290212	29	27	27	20	7	11	0
	山の会こもれび		04.03	290214	33	31	26	13	13	18	2
新規	club ALBA		22.03	290216			5	3	2	4	0
脱退	風の子ハイキングクラブ		04.08	290215	2	脱退	脱退				
	吹田勤労者山岳会			290302	49	45	46	17	29	55	0
	泉州勤労者山岳会			290303	54	43	40	21	19	39	12
	雑木の会		76.04	290306	25	26	27	15	12	28	0
	高槻勤労者山岳会		69.09	290401	20	17	23	12	11	31	1
	豊中勤労者山岳会			290402	135	135	135	62	73	140	0
	山の会　ＴＥＮＳＩＯＮ		03.12	290408	20	20	18	9	9	24	0
	西淀川勤労者山岳会		66.06	290502	37	36	40	25	15	39	6
	虹		10.08	290506	2	2	2	2	0	2	0
	福島勤労者山岳会		71.06	290601	6	6	6	4	2	6	0
	白峰山の会			290605	16	16	16	7	9	16	0
	女性ハイキングクラブ・ハイジ		92.01	290607	11	11	11	0	11	11	0
	なにわこぶしの会		96.07	290609	11	7	6	3	3	0	1
	ハイキングクラブ　げんごろう		97.11	290610	18	15	16	5	11	18	0
	ふれんず		99.01	290611	15	15	18	10	8	13	0
	山之会バッカス		01.11	290612	9	9	9	7	2	8	0
	ハイキングクラブＥＬＦ		05.05	290613	14	14	13	6	7	13	0
	ピトンの会		06.03	290614	18	15	14	8	6	14	0
	Ｈ．Ｃ．teruru		08.05	290615	30	32	32	14	18	31	0
	Ｈ．Ｃ．モンテス		11.10	290617	12	10	12	5	7	18	0
	Ｈ．Ｃ．ＪＵＫＥ		12.11	290618	10	10	12	6	6	12	0
	箕面勤労者山岳会			290704	3	3	3	2	1	0	0
	ももんが山岳会			290706	13	12	11	2	9	11	
	八尾山の会		66.04	290801	19	21	22	8	14	25	0
	山の虫クレマントクラブ		78.12	290804	8	8	7	3	4	7	1
	淀屋橋勤労者山岳会		67.02	290806	20	16	15	7	8	11	0
	山の会くまごろう		96.04	290807	19	19	20	14	6	26	0
	山の会ＲＯＣＫＹ		00.03	290808	16	14	14	7	7	13	0
	山の会Monterey		07.05	290809	13	12	12	7	5	12	0
	山の会　ポレポレ		10.05	290810	8	6	4	2	2	7	0
	山の会二十渉		14.04	290811	10	10	12	8	4	12	0
	つりばし			290902	11	11	13	8	5	12	4
兵庫県		団体数			42	43	**41**			**38**	**25**
	小計	会員数			1967	1,923	**1,991**	965	1,026	**1203**	**122**
	アルペン芦山			300102	56	56	56	27	29	10	0
	尼崎山の会			300103	4	4	3	3	0	0	1
	淡路勤労者山岳会		80.01	300104	2	2	2	0	2	0	0
	伊丹勤労者山岳会		72.08	300105	31	26	36	19	17	27	2
	尼崎ハイキングクラブ		80.07	300106	75	75	81	29	52	19	0
	やまぼうし		82.02	300107	24	24	23	5	18	19	2
	明石山の会		88.01	300109	32	36	39	21	18	16	0
	甲山勤労者山岳会		71.12	300201	73	73	75	43	32	52	9
	神戸カタツムリの会		75.08	300205	76	73	82	34	48	55	8
	神戸勤労者山岳会		71.12	300206	48	48	47	29	18	29	4
	神戸みなと山友会			300207	45	43	49	29	20	34	1
	神戸港山の会		76.08	300208	44	28	26	20	6	17	2
	神戸中央山の会		80.09	300209	136	136	142	69	73	117	0
脱退	神戸ハイキングクラブ		81.06	300210	10	9	脱退				
	北須磨山の会		87.09	300211	7	7	8	3	5	7	0
	神戸山スキークラブ		12.02	300213	20	17	15	15	0	10	0
	神戸ｸﾗｲﾏｰｽﾞｸﾗﾌﾞ		13.06	300214	9	11	11	9	2	12	0
脱退	神戸ﾊﾑ&ﾊｲｷﾝｸﾞｸﾗﾌﾞ		13.06	300215	4	2	脱退				
	宝塚山の会		75.01	300301	44	46	43	19	24	27	1
	山岳会ホワイトピーク		77.01	300302	21	21	25	8	17	25	0
	須磨勤労者山岳会			300305	31	28	27	20	7	25	0
	山楽会　七色十色		18.11	300307	8	8	8	5	3	6	0
	但馬勤労者山岳会		75.12	300401	5	4	4	2	2	3	3
	垂水ハイキングクラブ		85.08	300404	16	15	14	4	10	0	0
	垂水勤労者山岳会		76.07	300405	37	38	37	16	21	37	5
	地球クラブ		01.04	300407	2	2	2	1	1	2	0
	高御位山遊会		01.07	300408	84	84	92	31	61	99	21
	西神戸山の会		74.07	300501	65	65	63	26	37	50	14

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
	西宮北口勤労者山岳会		75.09	300502	33	31	28	7	21	15	11
	西宮山岳会		64.02	300503	70	70	100	50	50	98	1
	西宮明昭山の会		75.12	300504	300	300	300	150	150	0	6
	東灘勤労者山岳会		75.09	300603	7	7	8	6	2	7	0
	北摂山の会		00.09	300609	49	51	52	36	16	49	6
	ＨＣはりま		04.02	300610	33	30	28	13	15	27	1
	はりま明姫修験ネット		20.10	300612		2	2	1	1	0	0
	摩耶山友会		74.07	300701	150	148	159	83	76	115	3
	武庫勤労者山岳会		72.07	300702	110	117	117	46	71	93	5
	メラ・ピークＫＯＢＥ		91.04	300703	10	8	9	6	3	9	4
	山の会かじか		73.03	300801	55	50	50	23	27	32	2
	山歩渓山岳会		76.08	300802	89	80	77	37	40	34	5
	山の会アルプ		84.08	300803	27	24	25	9	16	4	3
	山の会ささやま		09.07	300804	18	15	20	11	9	15	2
	ﾊｲｷﾝｸﾞｸﾗﾌﾞ レディバード		04.04	300902	7	9	6	0	6	7	0
鳥取県		団体数			2	1	**1**			**2**	**0**
	小計	会員数			32	4	**4**	3	1	**3**	**0**
脱退	鳥取久松山岳会		78.11	310401	16	脱退	脱退				
	米子勤労者山岳会			310801	16	4	4	3	1	3	0
島根県		団体数			6	6	**4**			**5**	**2**
	小計	会員数			199	189	**156**	78	78	**129**	**2**
	出雲山の会		74.08	320101	13	13	13	5	8	11	1
	エッサッサ山の会		97.12	320102	28	23	23	10	13	25	0
脱退	神名火山の会		06.01	320203	22	22	脱退				
脱退	白樺クラブ		05.04	320301	7	5	脱退				
	松江アルペンクラブ		74.12	320701	48	45	45	29	16	32	0
	松江ハイキングクラブ		82.04	320702	81	81	75	34	41	61	1
岡山県		団体数			9	9	**9**			**9**	**5**
	小計	会員数			851	815	**851**	372	479	**714**	**149**
	岡山勤労者山岳会		66.12	330101	19	22	22	14	8	20	0
	倉敷勤労者山岳会		70.05	330201	18	17	15	9	6	12	9
	倉敷ハイキング倶楽部		90.06	330202	267	238	269	94	175	265	21
	クラブＭＯＮＴＡＴＡ		10.10	330203	8	8	8	6	2	8	0
	山陽カルチャーマウンテンクラブ		99.09	330301	384	382	380	167	213	258	115
	玉野ハイキング同好会		87.03	330402	58	48	48	21	27	50	1
	新見ハイキングクラブ		05.08	330501	30	30	38	18	20	29	0
	ピーク・フレンズ・クラブ		98.09	330601	9	11	11	8	3	11	0
	みまさか山の会		84.08	330701	58	59	60	35	25	61	3
広島県		団体数			11	11	**11**			**10**	**6**
	小計	会員数			256	258	**261**	126	135	**259**	**35**
	安佐岳友クラブ		09.06	340101	5	5	6	3	3	6	1
	呉勤労者山の会		68.01	340201	47	42	40	20	20	36	0
	佐伯山の会		79.01	340301	44	46	49	30	19	49	12
	山岳同人ＲＡＩＺ		14.03	340304	6	7	7	6	1	7	0
	福山とんど		02.04	340401	4	4	4	2	2	4	0
	桃源郷クラブ		14.03	340402	11	12	11	5	6	12	1
	広島勤労者山の会		83.01	340601	27	23	25	14	11	26	4
	広島勤労者ＨＣやまぼうし		88.05	340602	61	59	60	29	31	60	15
	ひろしま令峰クラブ			340604	13	24	26	5	21	26	0
	県北山の会		93.04	340701	36	34	31	11	20	33	2
	山の会 道		00.09	340801	2	2	2	1	1	0	0
山口県		団体数			3	2	**2**			**3**	**1**
	小計	会員数			80	84	**81**	20	61	**78**	**2**
	登山・ハイキングサークル　コンパス		83.02	350201	45	44	44	13	31	47	2
脱退	倶楽部OKB		18.11	350202	3	脱退	脱退				
	山口県教職員登山サークル「ぽれぽれ」			350801	32	40	37	7	30	31	0
香川県		団体数			9	8	**8**			**9**	**7**
	小計	会員数			266	252	**261**	145	116	**237**	**67**
	観音寺あけぼの山の会		75.01	360201	42	42	43	28	15	39	26
	観音寺ハイキングクラブ		79.09	360202	24	24	21	5	16	21	2
	丸亀しわく山の会		76.06	360303	61	63	61	35	26	55	12
	善通寺山の会		81.07	360304	64	62	56	34	22	45	11
脱退	坂出ハイキングクラブ		12.04	360305	12	脱退	脱退				
	山岳同人・五色の峰		16.03	360306	11	9	10	9	1	9	1
	高松勤労者山の会		67.04	360401	16	19	29	17	12	29	7
	高松ハイキングクラブ		72.11	360402	4	4	4	1	3	4	0
	さぬき山歩会		87.06	360403	32	29	37	16	21	35	8

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
徳島県		団体数			7	7	7			7	6
	小計	会員数			211	219	213	104	109	183	38
	阿波あすなろ山の会		83.05	370102	29	32	32	16	16	39	3
	小松島ハイキングクラブ		78.11	370203	30	31	31	16	15	44	5
	徳島市勤労者山の会		73.11	370401	15	19	16	11	5	18	0
	徳島ハイキングクラブ		80.01	370402	14	14	15	8	7	12	1
	健生山の会		87.06	370403	10	9	8	5	3	5	2
	徳島山岳同人倶楽部			370404	7	7	6	3	3	1	4
	徳島山と友の会		93.03	370405	106	107	105	45	60	64	23
高知県		団体数			3	3	3			3	3
	小計	会員数			103	98	97	42	55	81	23
	あるぷハイキングクラブ		78.11	380101	31	30	27	9	18	17	2
	高知勤労者山岳会		66.07	380203	57	52	53	26	27	47	14
	かめのこ山の会		87.11	380205	15	16	17	7	10	17	7
愛媛県		団体数			3	3	3			1	2
	（男女比は便宜上記入）小計	会員数			49	49	30	18	12	23	14
	南予のぼろう会		74.07	390501	25	25	7	3	4	0	0
	松山勤労者山岳会		71.05	390702	10	10	10	4	6	10	3
	山の子		05.04	390801	14	14	13	11	2	13	11
福岡県		団体数			26	27	27			25	17
	小計	会員数			741	753	730	343	387	708	60
	あしび山の会		69.05	400101	36	39	31	12	19	31	8
	大川山人会			400103	31	34	35	12	23	35	3
	大牟田勤労者山岳会		64.01	400104	16	16	16	9	7	16	2
	大牟田ハイキングクラブ			400105	62	67	59	26	33	58	11
	あだると山の会		80.09	400107	134	127	129	50	79	129	0
	奥岳山の会		84.12	400108	5	5	5	3	2	3	4
	往還倶楽部			400109	4	6	6	4	2	1	1
	小倉勤労者山岳会		73.03	400204	14	14	14	7	7	11	1
	ＲＫＡＣ		96.04	400208	56	56	46	31	15	46	2
	久留米山の会		96.08	400209	22	20	19	11	8	19	1
	すばる山の会		99.04	400301	18	11	11	4	7	11	0
	山岳チーム　風はるか		18.03	400303	4	4	4	2	2	4	3
新規	山学山遊会		21.10	400304		2	7	3	4	7	0
	田川かたつむり山の会		95.11	400401	15	16	16	9	7	16	3
	チーム・アース		14.04	400403	7	6	6	3	3	3	3
	ピナクル山の会		71.11	400601	41	37	38	28	10	38	0
	福岡勤労者山岳会			400603	42	46	42	28	14	43	0
	フェニックスマウンテニアリングチーム		84.12	400610	6	6	7	4	3	7	6
	福岡想山会		86.11	400611	42	44	44	22	22	45	3
	山岳冒険倶楽部　星と焚火		03.05	400616	6	7	7	4	3	7	0
	Back Country Club-ef		11.05	400619	7	5	5	2	3	5	3
	マップ山の会		65.06	400701	27	26	27	13	14	26	3
	門司勤労者山岳会		720.1	400703	4	2	2	2	0	0	0
	みどる山の会		82.11	400706	133	147	145	48	97	143	3
	Ｍｏｖｅ（ムーヴ）		98.05	400707	2	2	2	2	0	2	0
	ゆるパインクラブ		20.01	400802	6	7	6	3	3	2	0
	若宮山岳会		06.09	400901	1	1	1	1	0	0	0
佐賀県		団体数			2	2	2			2	2
	小計	会員数			80	70	70	39	31	75	2
	からつ勤労者山岳会		88.04	410201	30	25	25	15	10	20	1
	佐賀勤労者山岳会		71.03	410301	50	45	45	24	21	55	1
長崎県		団体数			8	8	8			8	6
	小計	会員数			251	252	240	111	129	241	37
	オレンジハイキングクラブ		75.12	420103	40	42	41	20	21	38	7
	長崎あゆみハイキングクラブ		97.04	420104	68	60	58	24	34	65	10
	佐世保こもれびハイキングクラブ		94.08	420301	5	5	2	1	1	2	1
	長崎東部勤労者山岳会		66.08	420502	25	26	25	10	15	22	4
	長崎ヘバルナ山の会		75.06	420505	15	17	17	9	8	15	3
	長崎南稜山岳会		79.08	420506	19	19	18	7	11	18	0
	長崎朝霧山の会		84.06	420511	23	26	33	16	17	33	0
	長崎カルチャー山の会		03.11	420513	56	57	46	24	22	48	12
熊本県		団体数			6	6	4			5	4
	小計	会員数			79	82	62	26	36	35	18
	天草山の会		84.05	430101	3	3	2	1	1	2	1
脱退	天草アルパインクラブ		88.02	430102	4	4	脱退				
	熊本勤労者山岳会		72.06	430201	29	30	29	15	14	20	7
脱退	熊本山遊会		96.12	430203	13	13	脱退				
	人吉球磨ハイキングクラブ		01.08	430601	18	18	18	6	12	0	8
	八代勤労者山岳会		68.12	430801	12	14	13	4	9	13	2

加盟団体一覧表（2022年11月末日　現在）

都道府県	団体名		加盟年月	コード番号	20末会員数	21末会員数	22末会員数	22末（男性）	22末（女性）	労山基金加入者数	登山時報購読数
大分県		団体数			2	2	2			2	1
	小計	会員数			47	51	51	24	27	51	2
	大分勤労者山岳会			440101	35	38	41	19	22	41	2
	大分山歩会			440301	12	13	10	5	5	10	0
宮崎県		団体数			3	3	2			3	1
	小計	会員数			49	47	41	24	17	41	2
	西都山岳会		99.06	450301	29	27	23	10	13	23	2
	祝子川山岳会		04.10	450601	18	18	18	14	4	18	0
脱退予定	北郷ＲＣＣ		11.11	450602	2	2	脱退予定				
鹿児島県		団体数			2	2	2			1	2
	小計	会員数			93	90	78	31	47	81	25
	鹿児島勤労者山岳会		67.09	460201	58	56	49	22	27	52	19
	山坂達者の会		96.11	460801	35	34	29	9	20	29	6
沖縄県		団体数			2	1	1			2	0
	小計	会員数			24	20	20	6	14	19	0
	花いかだ　コザ			470601	19	20	20	6	14	19	0
脱退	フォレストウオーカー			470602	5	脱退	脱退				

労山システム入力データより

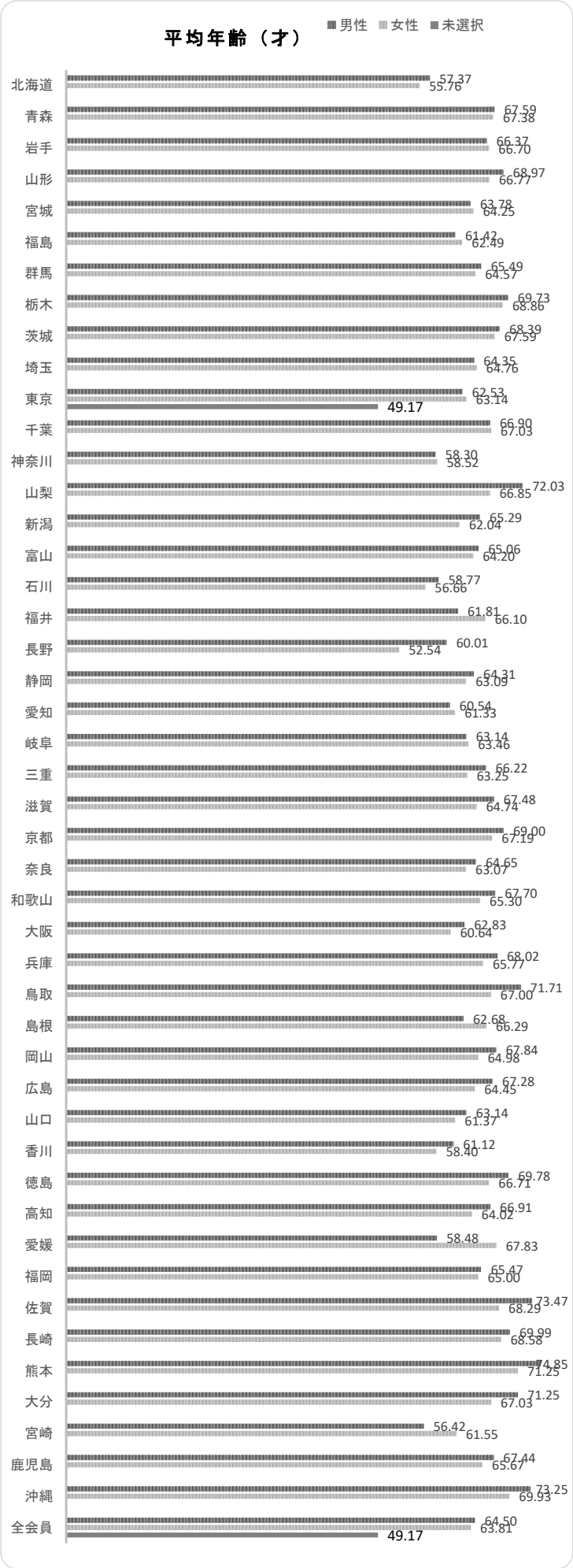
データ数：　19,728　（2023/2/13時点）

※除外＝会員番号5･7･9番代

※除外＝年齢不明、1905年以前生まれ

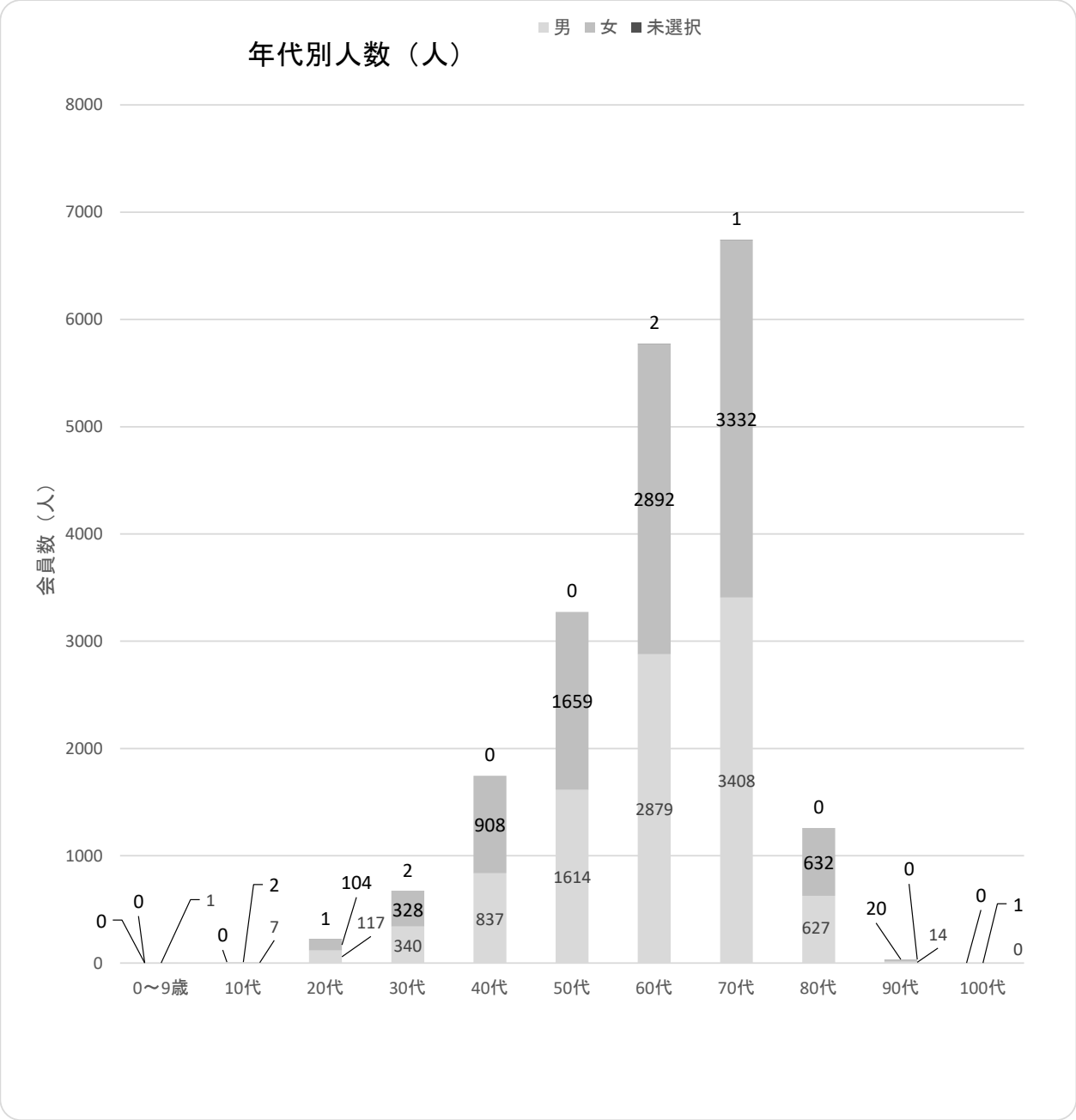
平均年齢（才）

都道府県	男性	女性	未選択	全体
北海道	57.37	55.76	-	56.59
青森	67.59	67.38	-	67.48
岩手	66.37	66.70	-	66.55
山形	68.97	66.77	-	68.33
宮城	63.78	64.25	-	63.97
福島	61.42	62.49	-	61.82
群馬	65.49	64.57	-	65.04
栃木	69.73	68.86	-	69.25
茨城	68.39	67.59	-	67.99
埼玉	64.35	64.76	-	64.55
東京	62.53	63.14	49.17	62.78
千葉	66.90	67.03	-	66.96
神奈川	58.30	58.52	-	58.40
山梨	72.03	66.85	-	69.27
新潟	65.29	62.04	-	64.00
富山	65.06	64.20	-	64.63
石川	58.77	56.66	-	57.86
福井	61.81	66.10	-	63.35
長野	60.01	52.54	-	57.28
静岡	64.31	63.09	-	63.74
愛知	60.54	61.33	-	60.93
岐阜	63.14	63.46	-	63.28
三重	66.22	63.25	-	65.31
滋賀	67.48	64.74	-	66.13
京都	69.00	67.19	-	67.97
奈良	64.65	63.07	-	63.83
和歌山	67.70	65.30	-	66.40
大阪	62.83	60.64	-	61.76
兵庫	68.02	65.77	-	66.79
鳥取	71.71	67.00	-	69.06
島根	62.68	66.29	-	64.48
岡山	67.84	64.98	-	66.23
広島	67.28	64.45	-	65.76
山口	63.14	61.37	-	61.77
香川	61.12	58.40	-	59.92
徳島	69.78	66.71	-	68.14
高知	66.91	64.02	-	65.29
愛媛	58.48	67.83	-	62.72
福岡	65.47	65.00	-	65.22
佐賀	73.47	68.29	-	71.10
長崎	69.99	68.58	-	69.25
熊本	74.85	71.25	-	72.70
大分	71.25	67.03	-	68.75
宮崎	56.42	61.55	-	58.43
鹿児島	67.44	65.67	-	66.40
沖縄	73.25	69.93	-	71.14
全会員	**64.50**	**63.81**	**49.17**	**64.15**



年代別人数（人）

年代	男	女	未選択
0～9歳	1	0	0
10代	7	2	0
20代	117	104	1
30代	340	328	2
40代	837	908	0
50代	1614	1659	0
60代	2879	2892	2
70代	3408	3332	1
80代	627	632	0
90代	14	20	0
100代	0	1	0
合計	9,844	9,878	6

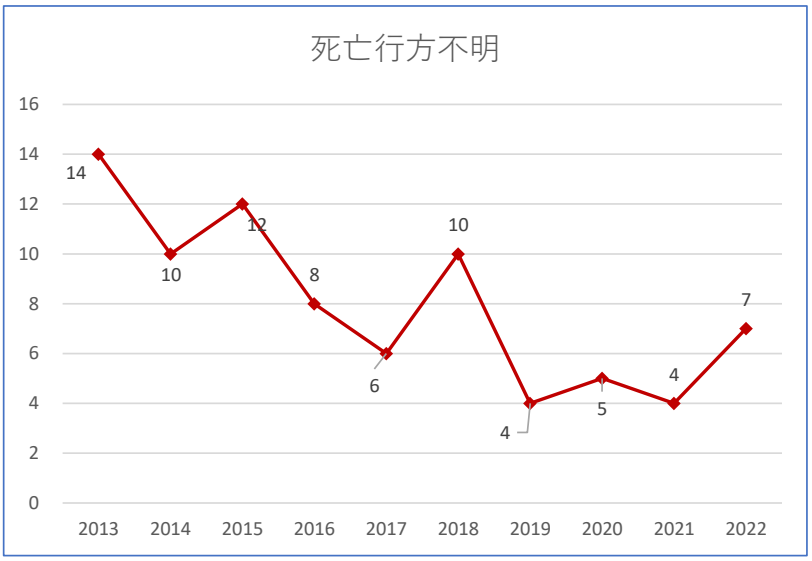


2021年度　事故の概況

事故一報（2021年１月１日～12月31日）より

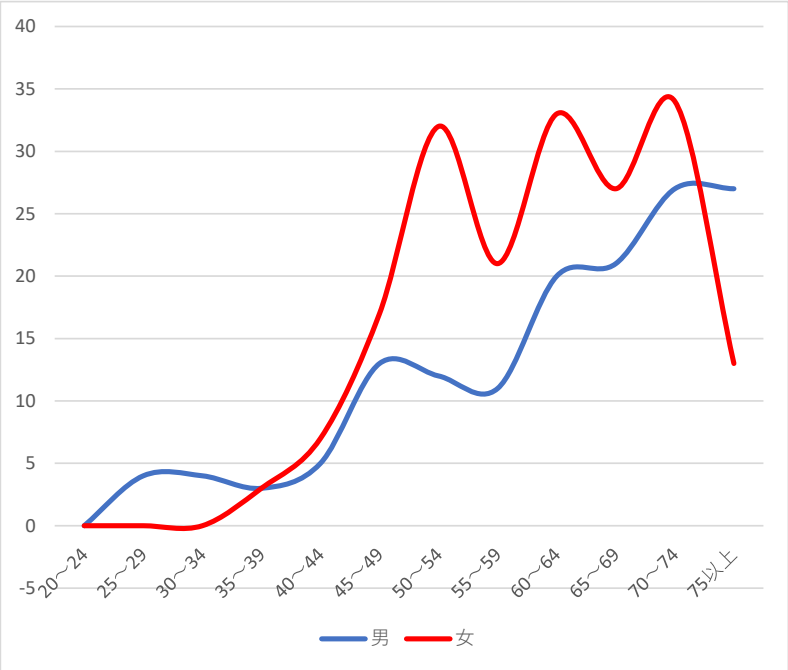
１．過去10年間の事故の推移

年	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
事故者数	307	316	288	299	312	313	330	239	269	334
死亡行方不明	14	10	12	8	6	10	4	5	4	7



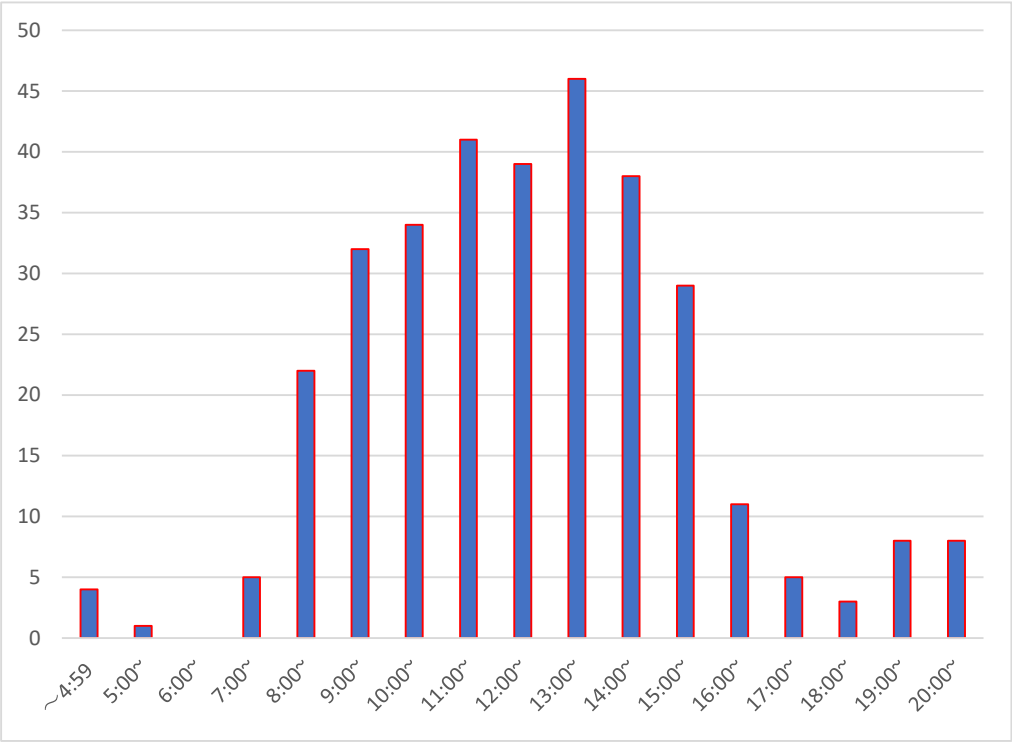
２.年代別・男女別事故者の状況

年代	男	女	小計
20～24	0	0	0
25～29	4	0	4
30～34	4	0	4
35～39	3	3	6
40～44	5	7	12
45～49	13	17	30
50～54	12	32	44
55～59	11	21	32
60～64	20	33	53
65～69	21	27	48
70～74	27	34	61
75以上	27	13	40
合計	147	187	334



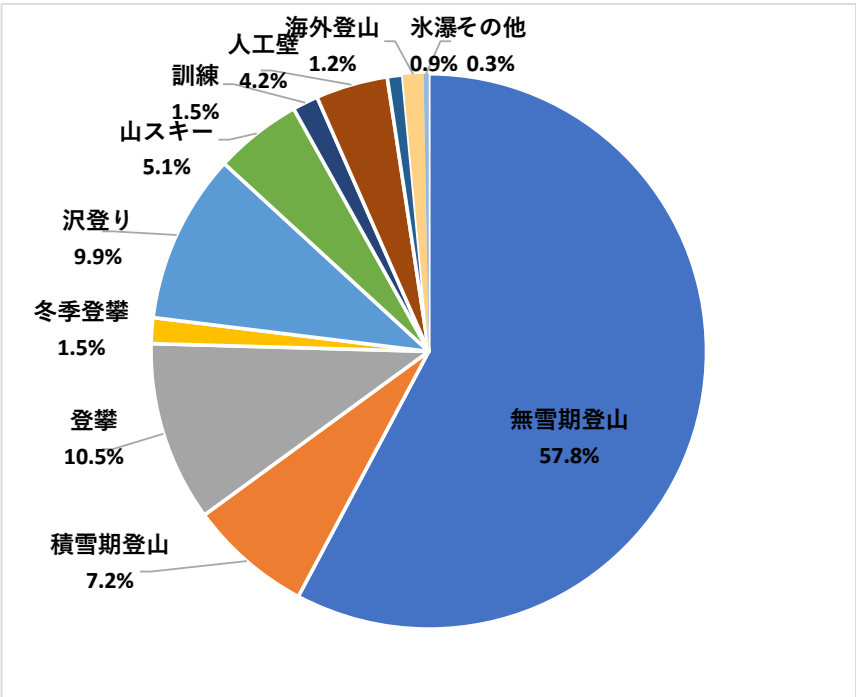
3 .時間帯別事故者の状況

時間帯	事故者数
～4:59	4
5:00~	1
6:00~	0
7:00~	5
8:00~	22
9:00~	32
10:00~	34
11:00~	41
12:00~	39
13:00~	46
14:00~	38
15:00~	29
16:00~	11
17:00~	5
18:00~	3
19:00~	8
20:00~	8
未記入	8
	334



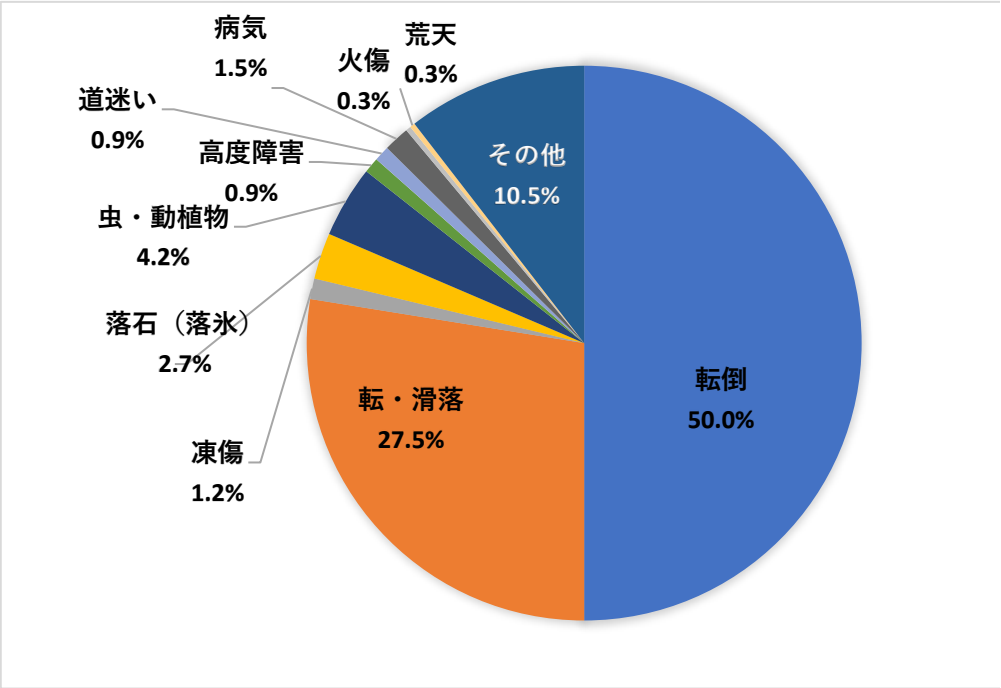
4 .形態別事故者の状況

山行状態	事故者数
無雪期登山	193
積雪期登山	24
登攀	35
冬季登攀	5
沢登り	33
山スキー	17
訓練	5
人工壁	14
氷瀑	3
海外登山	4
その他	1
合計	334



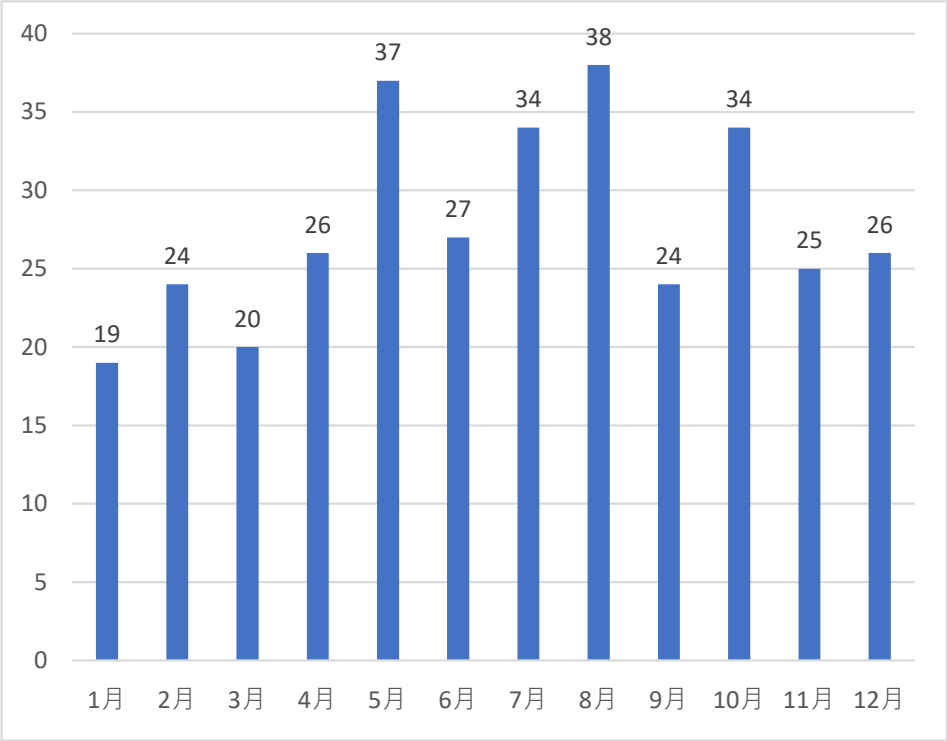
5 .原因別事故の状況

原因名	事故者数
転倒	167
転・滑落	92
凍傷	4
落石（落氷）	9
虫・動植物	14
高度障害	3
道迷い	3
病気	5
火傷	1
荒天	1
その他	35
合計	334



6 .月間別事故の状況

月	事故者数
1月	19
2月	24
3月	20
4月	26
5月	37
6月	27
7月	34
8月	38
9月	24
10月	34
11月	25
12月	26
合計	334



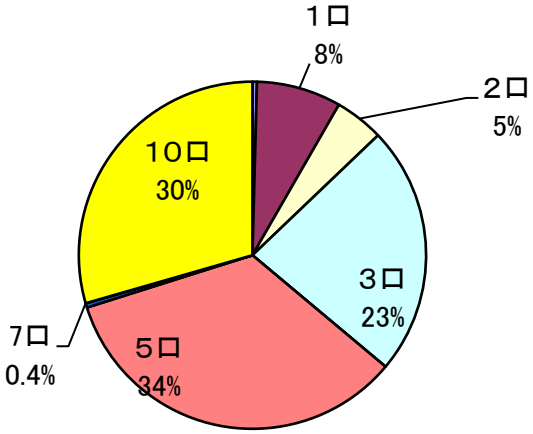
7.連盟別事故者数

連盟名	事故者数	連盟名	事故者数	連盟名	事故者数
東京都	**51** ③	群馬県	**6**	宮崎県	**3** ①
2366	2.16%	323	1.86%	113	2.65%
兵庫県	**33** ①	茨城県	**6**	鹿児島県	**3**
1991	1.66%	130	4.62%	78	3.85%
神奈川県	**25** ①	石川県	**6**	青森県	**2**
509	4.91%	263	2.28%	163	1.23%
道央地区	**19**	岐阜県	**6**	岩手県	**2**
726	2.62%	294	2.04%	244	0.82%
埼玉県	**18**	和歌山県	**6**	宮城県	**2**
589	3.06%	335	1.79%	136	1.47%
千葉県	**16**	長野県	**5**	滋賀県	**2**
628	2.55%	253	1.98%	166	1.20%
京都府	**16**	奈良県	**5**	徳島県	**2**
914	1.75%	222	2.25%	213	0.94%
大阪府	**16**	広島県	**5**	島根県	**1**
973	1.64%	261	1.92%	156	0.64%
岡山県	**14**	香川県	**5**	愛媛県	**1**
851	1.65%	261	1.92%	30	3.33%
愛知県	**13**	新潟県	**4**	大分県	**1**
870	1.49%	228	1.75%	51	1.96%
福岡県	**12**	佐賀県	**4** ①	熊本県	**1**
730	1.64%	70	5.71%	62	1.61%
静岡県	**10**	長崎県	**4**		
375	2.67%	240	1.67%		
道東地区	**6**	栃木県	**3**		
84	7.14%	370	0.81%		
				合計	**334**
				16268	2.05%

労山基金　＜登録口数と交付件数および交付金額＞

2022年12月31日　労山基金交付金データより

交付件数



交付件数／交付人数

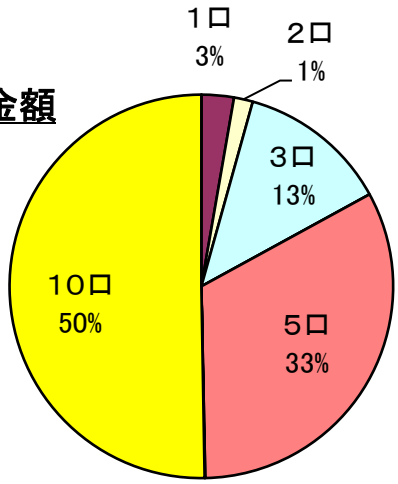
口数	交付件数	件数の比率	交付人数
0口	1	0.4%	1
1口	19	7.9%	20
2口	11	4.6%	11
3口	56	23.2%	56
4口	0	0.0%	0
5口	82	34.0%	83
6口	1	0.4%	1
7口	0	0.0%	0
8口	0	0.0%	0
9口	0	0.0%	0
10口	71	29.5%	72
計	241		244

（重複あり）

交付金額

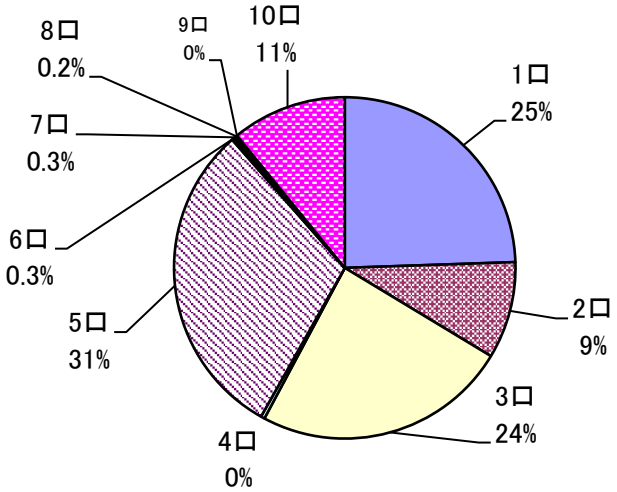
口数	交付金額	金額の比率
0口	5,750	0.0%
1口	833,200	2.7%
2口	488,000	1.6%
3口	3,898,890	12.7%
4口	0	0.0%
5口	10,016,405	32.6%
6口	16,800	0.1%
7口	0	0.0%
8口	0	0.0%
9口	0	0.0%
10口	15,425,265	50.3%
計	30,684,310	

交付金額



労山基金　＜2022年　登録口数と登録者数および寄付金額＞

2022年12月31日　労山基金・寄付金データより



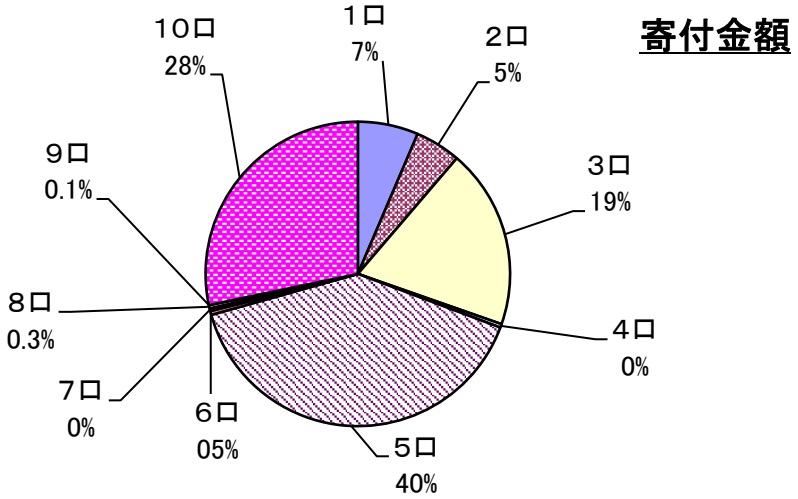
登録件数　15,532 人

口数	登録者数	比率
1口	3,799	24.5%
2口	1,427	9.2%
3口	3,752	24.2%
4口	56	0.4%
5口	4,716	30.4%
6口	40	0.3%
7口	24	0.2%
8口	27	0.2%
9口	0	0.0%
10口	1,691	10.9%
計	15,532	

※脱退会を含む

寄付金額　58,358,600 円

口数	寄付金額	比率
1口	3,749,100	6.4%
2口	2,823,800	4.8%
3口	11,142,000	19.1%
4口	224,000	0.4%
5口	23,297,300	39.9%
6口	237,300	0.4%
7口	168,000	0.3%
8口	209,600	0.4%
9口	0	0.00%
10口	16,507,500	28.3%
	58,358,600	



*寄付金額のグラフは、月割りの新規登録の場合も定額計算となっています。

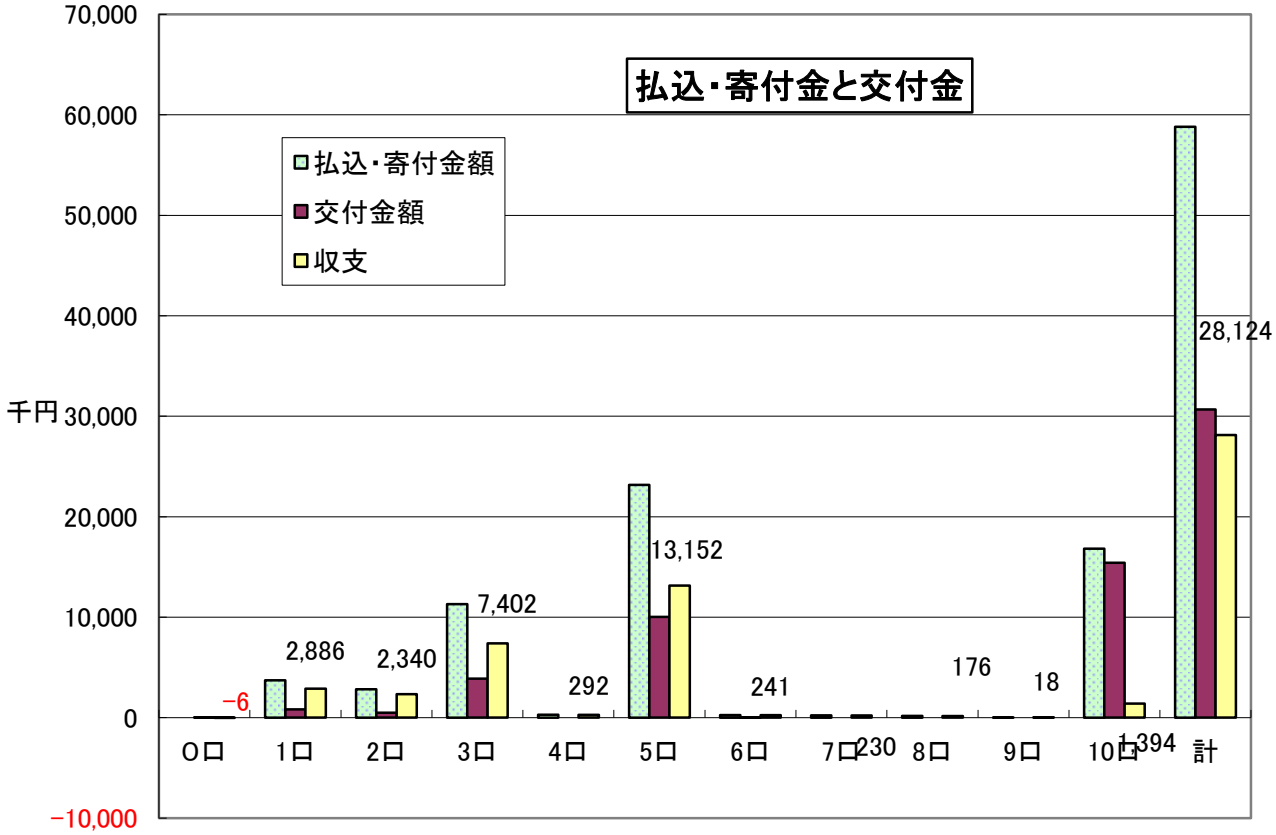
労山基金　＜口数ごとの寄付金額と交付金額＞

2022年12月31日労山基金・寄付金及び交付金データより

（円）

口数	払込・寄付金額	交付金額	収支
0口	0	5,750	−5,750
1口	3,718,700	833,200	2,885,500
2口	2,827,600	488,000	2,339,600
3口	11,300,500	3,898,890	7,401,610
4口	292,400	0	292,400
5口	23,168,300	10,016,405	13,151,895
6口	258,000	16,800	241,200
7口	229,600	0	229,600
8口	176,000	0	176,000
9口	18,000	0	18,000
10口	16,819,500	15,425,265	1,394,235
計	58,808,600	30,684,310	28,124,290

※寄付金額は2021年度の申込みから算出



交付金額の分析

2022年12月31日　労山基金・交付金データより

山行形態	無雪期登山	積雪期登山	登攀	冬季登攀	沢登り	氷瀑	人工壁	山スキー・スノボー・クロカン	海外登山	海外トレッキング・スキー	訓練	フリークライミング	その他	計
救助・捜索　交付金額	247,740	548,665	0	149,760	0	0	0	410,000	0	0	0	0	0	**1,356,165**
件数	3件	4件	0件	1件	0件	0件	0件	1件	0件	0件	0件	0件	0件	**9件**
人数	3人	5人	0人	1人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人	0人	0人	**10人**
救助捜索交付額の比率	18%	40%	0%	11%	0%	0%	0%	30%	0%	0%	0%	0%	0%	
救助捜索交付の人数の比率	30%	50%	0%	10%	0%	0%	0%	10%	0%	0%	0%	0%	0%	
入通院　交付金額	6,448,800	566,000	5,492,000	88,000	1,615,600	444,000	1500400	1,480,000	0	0	64,000	164,000	178,800	**18,041,600**
件数	127件	14件	33件	1件	24件	2件	13件	15件	0件	0件	3件	1件	2件	**235件**
人数	128人	14人	34人	1人	24人	2人	13人	15人	0人	0人	3人	1人	2人	**237人**
入通院交付額の比率	36%	3%	30%	0%	9%	2%	8%	8%	0%	0%	0%	1%	1%	
入通院交付の人数の比率	54%	6%	14%	0%	10%	1%	5%	6%	0%	0%	1%	0%	1%	
合計　交付金額	6,696,540	1,114,665	5,492,000	237,760	1,615,600	444,000	1,500,400	1,890,000	0	0	64,000	164,000	178,800	**19,397,765**
比率	35%	6%	28%	1%	8%	2%	8%	10%	0%	0%	0%	1%	1%	

※交付特典額・団体交付額を含まない
※救援交付・死亡交付を含まない

交付総額

交付事故件数	交付総人数	**交付総金額**
241	244	**30,684,310**

救助・捜索交付

件数	人数	金額
9	10	1,356,165

入通院交付

件数	人数	金額
235	237	18,041,600

交付の特典

件数	人数	金額
39	40	4,845,200

※救助・捜索交付なし。通常交付との重複あり

うち公開山行（見舞金）

件数	人数	金額
0	0	0

団体交付

払込金	交付金
101団体	1件
837,000	5,750

うち、死亡・行方不明の交付分析

死亡・行方不明の件数

交付事故件数	交付人数	交付総額
6	6	8,630,967

※救助捜索費・特典交付を含む

死亡・行方不明の救助・捜索交付

件数	人数	金額
2	2	297,634

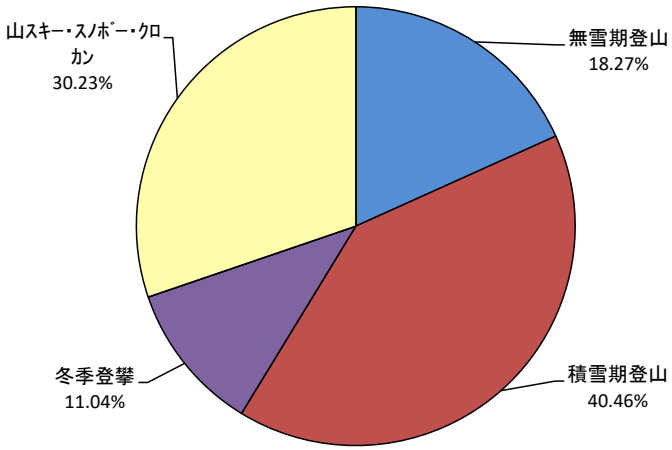
死亡交付

件数	人数	金額
6	6	8,333,333

※特典交付を含む

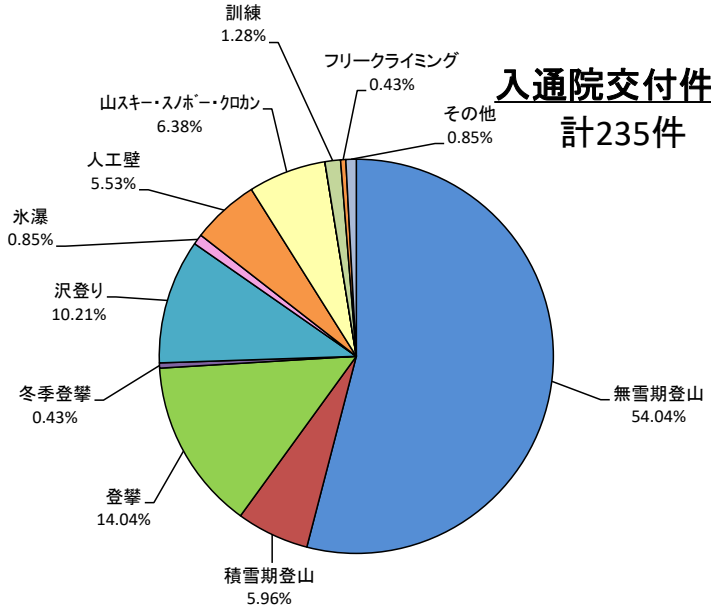
救助・捜索交付金額

9件10名　1,356,165円



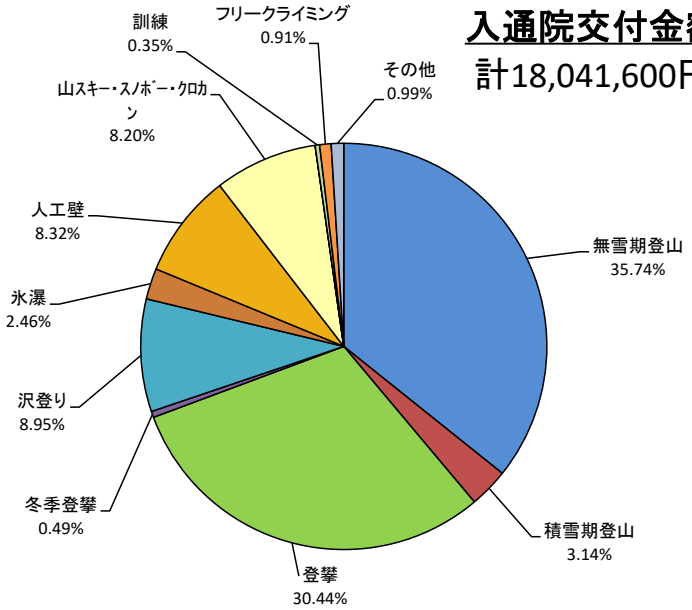
入通院交付件数

計235件



入通院交付金額

計18,041,600円



【リニア署名集計一覧表】

2021年2022年

地方連盟	12月累計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
北海道連盟（3地区）	10													0
青森県連	126													0
秋田県連	0													0
山形県連	0													0
岩手県連	167													0
宮城県連	60													0
福島県連	30													0
群馬県連	72													0
栃木県連	203													0
茨木県連	0													0
埼玉県連	832													0
東京都連盟	1578													0
千葉県連	451												10	10
神奈川県連	314							29		29				58
山梨県連	0													0
長野県連	0													0
新潟県連	0													0
富山県連	0													0
石川県連	0													0
福井県連	0													0
静岡県連	3539											5		5
愛知県連	199													0
岐阜県連	65													0
三重県連	0													0
滋賀県連	351													0
京都府連盟	1539													0
奈良県連	195													0
和歌山県連	218													0
大阪府連盟	1932													0
兵庫県連	1054													0
鳥取県連	0													0
島根県連	108													0
岡山県連	56													0
広島県連	129													0
山口県連	992													0
香川県連	70													0
徳島県連	20													0
高知県連	44													0
愛媛県連	0													0
福岡県連	118													0
佐賀県連	0													0
大分県連	30													0
長崎県連	61													0
熊本県連	30													0
宮崎県連	17													0
鹿児島県連	56													0
沖縄県連	0													0
事務局（全国連盟）	2136			239		43								282
合　計	16802	0	0	239	0	43	0	29	0	29	0	5	10	17157

2022年海外登山計画（6、000m以上）　（2022.4.27-2022.10.23）

NO.	期　間	国名（地域）	山　　名	標高	所属会	人数
1	4.27-5.3	ネパール	ピサン・ピーク	6,091	千葉県船橋勤労者山の会	1
2	5.23-6.17	北米・アラスカ州	デナリ山（ノーマルルート）	6,190	東京都連盟　OAK	2
3	6.15-8.15	ﾊﾟｷｽﾀﾝ・ｶﾗｺﾙﾑ	ガッシャーブルムⅥ	7,004	神奈川県連・山岳遡行同人メグリー家（横浜蝸牛山岳会） 北海道道央連盟・北稜クラブ（稲門山岳会） 東京都連盟　MGC	3
4	6.29-7.19	ﾊﾟｷｽﾀﾝ・ｶﾗｺﾙﾑ	コセールグンジュ	6,400	栃木県連盟　　野木山想会 マウントアンサンブル	2
5	7.13-8.23	ﾊﾟｷｽﾀﾝ・ｶﾗｺﾙﾑ	チャクラ谷・未踏のK7中央峰	6,858	東京都連盟　（Giri Giri-Boys）ROUSANパートナーズ 同人クライミングファイト	2
6	8.19-10.11	ﾊﾟｷｽﾀﾝ北方地域	登山1　ｶｰﾙﾝｺｰﾝ（北西陵） 登山2　ﾃｨﾘﾁﾐｰﾙ（*6.000m程度の偵察）	6,977 7,708	群馬県連盟 モンテアルパインクラブ（MAC）	2
7	9.6-10.16	インド西部 ガルワール	シブリン（北壁ルート）	6,543	埼玉県連盟　アルパインクラブNPOさいたま他	2
8	10.8-10.23	ネパール	ダンパスピーク （別名タンパピーク）	6,012	群馬県連盟 モンテアルパインクラブ（MAC）	2
9	10.11-11.17	ﾈﾊﾟｰﾙﾏｶﾙｰﾊﾞﾙﾝ地区	バンツェ	6,012	群馬県連盟 モンテアルパインクラブ（MAC）	2
10	10.8-10.23	ﾈﾊﾟｰﾙｻﾙｶﾞﾏｰﾀ 国立公園	イムジャツェ（ノーマルルート）	6,012	神奈川県連盟・銀嶺会	1

2022年海外登山（6000m未満）　　（2022.3.10-12.9）

No.	期間	国名（地域）	山　　名	標高m	所属会	人数
1	3.10-4.10	フランス・スイス・ イタリア国境 （ｼﾞｭﾈﾌﾞ、ｼｬﾓﾆ）	ｺﾝﾃﾞｨｼｮﾝのいい北壁を登る R1:ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼﾞｮﾗｽ　ColtonMacntyre WalkerSqur　CrozSqur R2:ｱｲｶﾞｰ　1938Rout R3：ﾏｯﾀｰﾎﾙﾝ　Schmidt　Rout R4：ﾓﾝ・ﾌﾞﾗﾝ・ﾃﾞｭ・ﾀｷｭﾙ SuperCouloirDirect　Gabarrou-Akbinoni R5：ﾚ・ﾄﾞﾘｭ　NorthFace R6：ﾚ・ﾄﾞﾛﾜﾄ　thaGinat R7：ﾚ・ｸﾙﾄ　SwissRout R8：ﾓﾝﾄ・ﾄﾞﾚﾝﾄ　PetitViking R9：ｴｷﾞｰﾕ・ﾃﾞｭ・ﾐﾃﾞｨ Vent　du　dragon ※ﾙｰﾄのﾋﾟｯｸｱｯﾌﾟは相談、R:ﾙｰﾄ	4,208 3,967 4,478 4,248 3,754 4,000 3,856 3,823 3,842	東京都連盟　MGC 日山協・茅ヶ崎山岳会	2
2	3.27-4.6	ﾖﾛｯﾊﾟ最高峰 フランスとイタリアの 国境に位置する。	ﾓﾝﾌﾞﾗﾝ山塊のﾙｰﾄを現地（ｼｬﾓﾆｰ）でﾙｰﾄ状況を把握したうえで選択する。 ①ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼﾞｮﾗｽ・ﾗﾝｽｰﾝ ②ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼﾞｮﾗｽ南壁 ③ｴｷﾞｭｲﾕ・ﾄﾞｭ・ﾐﾃﾞｨ、ｺｽﾐｯｸ山稜 ④ｴｷｭｲﾞﾕ・ﾄﾞｭ・ﾛｼｪﾌｫｰﾙ、ﾛｼｪﾌｫｰﾄﾘｯｼﾞ ⑤ﾂｰﾙ・ﾛﾝﾄﾞ東壁南東稜 ⑥ｴｷﾞｭｲﾕ・ﾄﾞｭ・ﾐﾃﾞｨ北壁ﾏﾛﾘｰ・ﾎﾟｰﾀｰ ⑦他	4810.9 モンブラン 4,208 3,843 4,001 3,792 3,843	東京都連盟　　ぶなの会	1
3	4.20-6.8	北米アラスカ州 （デナリ国立公園）	R1：ﾌｫｰﾚｲｶ・ｻﾙﾀﾅﾘｯｼﾞ（ﾉｰﾏﾙﾙｰﾄ） R2：ﾊﾝﾀｰ北壁左端ｸｰﾙﾜｰﾙ・ﾐﾆﾑｰﾝﾌﾗﾜｰ R3：ﾊﾝﾀｰ北壁初登ﾙｰﾄ・ﾑｰﾝﾌﾗﾜｰﾊﾞｯﾄﾚｽ R4：ﾊﾝﾀｰ北壁デプリベーション（新ﾙｰﾄ） ＊R：ﾙｰﾄ	5,300 4,442 同上 同上	日山協・中央大学OB会 2名 北海道道央連盟 北稜クラブ（稲門山岳会）	3
4	4.27-5.15	北米アラスカ州 （デナリ国立公園）	ﾊﾝﾀｰ北壁ﾊﾞｯﾄﾚｽ他	4,442	東京都連盟 G登攀クラブ	2
5	5.10-5.28	北米アラスカ州 （デナリ国立公園）	ﾊﾝﾀｰ北壁デプリベーション（登りﾙｰﾄ）、 ムーンフラワー（下降ﾙｰﾄ）	4,442	東京都連盟　MGC 日山協・茅ヶ崎山岳会	2
6	7.24-8.26 （登山しない 期間含む）	ﾌﾗﾝｽ・ｽｲｽ・ｲﾀﾘｱ	R1：ﾌﾗﾝｽｼｬﾓﾆｰ周辺ﾙｰﾄ （ｲﾀﾘｱ・ｸｰﾙﾏｲﾕｰﾙ） R2：ｽｲｽﾂｪﾙﾏｯﾄ周辺ﾙｰﾄ（ｲﾀﾘｱ・ﾁｪﾙｳﾞｨﾆｱ）ﾏｯﾀｰﾎﾙﾝ北西稜（ﾂﾑｯﾄ稜）、 R3:ｸﾞﾗﾝﾄﾞｼﾞｮﾗｽ（ﾉｰﾏﾙﾙｰﾄ） 、ﾛｼｭﾎｰﾙ山稜からの継続登攀 ｲﾀﾘｱ・ｱﾙﾏﾌｨ地区ｸﾗｲﾐﾝｸﾞ ＊R：ﾙｰﾄ	1,224 4,478 4,208 3,371 4,401	東京都連盟　G登攀クラブ	1
7	9.17-9.26	アフリカ	キリマンジェロ（マラングルート）	5,895	埼玉県連　所沢ハイキング	1
8	11.9-12.3	ネパール・クーンブ	レンギョパス～ゴーキョピーク	5,360	東京都連盟　雲表倶楽部	5
9	12.4-12.9	マレーシア	キナバル山	4,095	東京都連盟　ぶなの会	1

2022年海外登山（トレッキング）　　（2022.3.5-12.21）

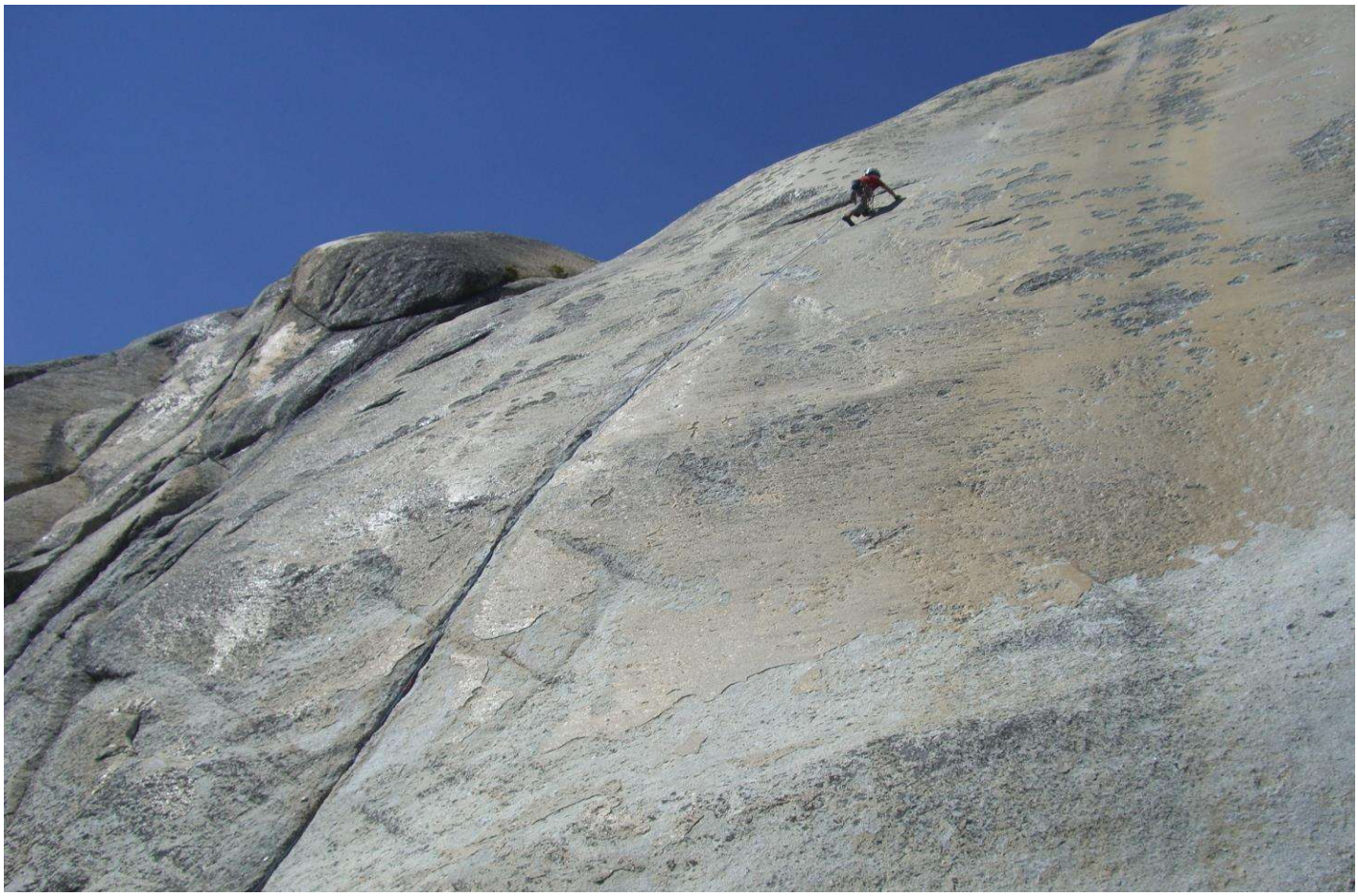
No.	期間	国名（地域）	山　　名（地域）	所属会	人数
1	3.5-3.19	スリランカ	ｱﾀﾞﾑﾋﾟｰｸ、ｼｷﾞﾘｱﾛｯｸ他	東京都千代田区連盟・ぶなの会	1
2	3.29-4.16	ﾈﾊﾟｰﾙ	Juma、Mugu、HIMla地区 沢登りの可能性を探る。	東京都連盟（その他）ROUSANﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ （東京都岳連バーバリアンクラブ）	2
3	4.10-5.3	ﾈﾊﾟｰﾙ・ｴﾍﾞﾚｽﾄ街道	ｶﾗﾊﾟﾀｰﾙの丘（5,560m)他	東京都連盟（その他）ROUSANﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ （日本山学協協会）	3
4	8.9（日帰り）	ﾌｨｼﾞｰ共和国 （ｵｾｱﾆｱ国家）	ｺﾛﾔﾆﾄｳ山（1,195m）ﾌｨｼﾞｰで4番目に高い山でﾋﾞﾃｨﾚﾌﾞ島の西部地区のｴﾗﾞｧﾝｽ山脈にあります。 ※コロヤニトゥの意味：悪魔の村	東京都千代田区連盟・神田山の会	1
5	8.29-9.27	ﾊﾟｷｽﾀﾝﾋﾝｽﾞｰｸ・ﾏｼｬｯｰﾌﾞﾙﾑ山群	写真撮影 ①ﾁﾘｯﾁﾐｰﾙ（7,706m)、ｲｽﾄｰﾙ・ｵ・ﾅｰﾙ(7,403m) ②ﾏｼｬｯｰﾌﾞﾙﾑ（7,821m)、K7（6,934m）、K6（7,281m)等	東京都杉並区連盟・ﾌﾟﾘﾑﾗ山の会	1
6	9.4-9/11	ﾖﾙﾀﾞﾝ最高峰	ｳﾝﾑｱﾐｰﾀﾞ山(1,604m) ﾜﾃﾞｨｰﾑｼﾞﾌﾞｷｬﾆｵﾝ他	東京都千代田区連盟・ぶなの会	1
7	9.5-9.14	北米・アラスカ州デナリ国利公園	ｵｰﾛﾗ観測、デナリ国立公園ﾊｲｷﾝｸﾞ、ﾏｳﾝﾄﾚｰﾆｱ国立公園ﾊｲｷﾝｸﾞ・ﾆｽｶﾘｰ・ｳﾞｨｽﾀ・ﾄﾚｲﾙ（1.9km）＆ｷｬﾝﾌﾟ・ﾐｭｰｱ・ﾄﾚｲﾙ（12.8km)＆ｽｶｲﾗｲﾝ・ﾄﾚｲﾙ（8km)計22.7km	北海道・道央地区 札幌登攀倶楽部　　1名 札幌中央勤労者山岳会　5名 その他　　1名	7
6	9.14-10.4	インド	ﾍﾞｱｽｸﾝﾄﾞﾄﾚｷﾝｸﾞ ﾏﾅﾘ・ﾊﾟﾀﾞﾑﾛｰﾄﾞ ﾇﾌﾞﾗｼﾞｰﾌﾟﾄﾚｯｷﾝｸﾞ	神奈川県連・地平線の会	2
9	9.24-9.28	ｶﾅﾀﾞ	ｶﾅﾃﾞｨｱﾝﾛｯｷｰ	大阪府勤労者山岳連盟・ ﾊｲｷﾝｸﾞｸﾗﾌﾞ　ﾃﾙﾙ	2
10	9.28-10.9	ｽｲｽｱﾙﾌﾟｽ	ﾍﾞﾃﾞﾚｯﾄ山塊で山体重力変形地形の地形地質調査（ﾛｰｻﾞﾝﾇ大学） ﾁｭｰﾘｯﾋ、ﾙﾂｪﾙﾝ、ﾍﾞﾄﾞﾚｯﾄ、ﾛｰｻﾞﾝﾇ	岐阜県連盟・岐阜ｹﾙﾝ山岳会1名 ﾛｰｻﾞﾝﾇ大学4名	5
11	10.6-10.30	ﾈﾊﾟｰﾙ・ｴﾍﾞﾚｽﾄ街道	ｶﾗﾊﾟﾀｰﾙ（5,545m)他	東京都町田市（準地区連盟） 町田ｸﾞﾗｳｽ山の会	4
12	10.9-10.13	ﾌﾗﾝｽｱﾙﾌﾟｽ	ﾋﾟﾚｰﾈ山脈 R1:ﾌﾙｶ（Le-Fourcat）　10.9 R2:ﾓｰﾘｱﾝｱﾙﾌﾟｽ（Maurienne） Le-Grand-Chatelard　10.12 R3:ﾓｰﾘｱﾝｱﾙﾌﾟｽ（Maurienne） Le-Grand-Coin　　10.13 ※R：ﾙｰﾄ	北海道・道央地区 ﾊﾞﾋﾞｼｪ・ﾏｳﾝﾃﾝ・ｸﾗﾌﾞ	1
13	10.9-10.16	ﾖﾙﾀﾞﾝ最高峰	ｳﾝﾑｱﾐｰﾀﾞ山(1,604m) ﾜﾃﾞｨｰﾑｼﾞﾌﾞｷｬﾆｵﾝ他	栃木県連盟・野木山想会	1
14	10.26-11.5	ﾈﾊﾟｰﾙ	ｴﾍﾞﾚｽﾄｳﾞｭｰﾄﾚｯｷﾝｸﾞ	和歌山県連盟・紀州三友会	1
15	10.29-11.16	ﾈﾊﾟｰﾙ エベレスト下部地区	ﾋﾟｹﾋﾟｰｸﾞ（4065m) ﾄﾞｩｰﾄﾞｸﾝﾄﾞﾄﾚｷﾝｸﾞ	栃木県連盟・宇都宮ハイキングクラブ	1
16	11.1-11.24	ﾈﾊﾟｰﾙ・ｴﾍﾞﾚｽﾄ街道	ｶﾗﾊﾟﾀｰﾙ（5,545m)他	神奈川県連盟・藤沢山の会	1
17	11.9-12.13	ﾈﾊﾟｰﾙ	ﾛﾌﾞﾁｪﾋﾟｰｸ＆ｱｲﾗﾝﾄﾞ＆ﾏﾅｽﾙBCﾄﾚｯｸ	大阪府連盟・このはな山の会	1
18	12.7-12.10	ニュージーランド	ルートバントレッキング	神奈川県連盟・藤沢山の会 会員4名、非会員1名	5
19	12.8-12.21	ﾈﾊﾟｰﾙ・ｴﾍﾞﾚｽﾄ街道	ｶﾗﾊﾟﾀｰﾙ（5,545m)他	和歌山県連盟・紀州三友会	1

2022年海外登山（クライミング）　　（2022.2.18-2023.1.9）

No.	期間	国名（地域）	山　　名（地域）	所属会	人数
1	1.18-1.27	ラオス	ターケイク	大阪府連盟　大阪ぽっぽ会 兵庫県連盟　甲山労山	6
2	4.16-6.14	ｱﾒﾘｶ西部ﾕﾀ州、ｶﾙﾌｫﾆｱ州	ｻﾞｲｵﾝ・ｷｬｯｽﾙﾊﾞﾚｰ、ｲﾝﾃﾞｨｱﾝｸﾘｰｸ、ﾖｾﾐﾃ公園、ﾚｲｸﾀﾎ、ﾄｩﾗﾐﾒﾄﾞｳｽﾞ、	神奈川県連盟　M&C	2
3	6.15-8.11	北米ｶﾅﾀﾞ西部ｱﾙﾊﾞｰﾀ州、ﾌﾞﾘﾃｨｯｼｭｺﾛﾝﾋﾞｱ州	・Bow　Valley,bagaboos ・Squamish	神奈川県連盟　M&C他 （慶大山岳部）	2
4	4.30 （日帰り）	タイ	技術ﾄﾚｰﾆﾝｸﾞ　Khao　Yagi岩場	神奈川県連盟　相模ｱﾙﾊﾟｲﾝｸﾗﾌﾞ	1
5	6.29-7.2	タイ・チェンマイ	ｸﾚｰｼﾞｰﾎｰｽの岩場	東京都連盟　ぶなの会	2
6	7.7-8.1	ノルウェー	ﾛﾑｽﾀﾞｰﾙ渓谷の大滝と岩場	東京都連盟　ぶなの会	2
7	7.8-9.26	フランス、スイス	・ﾌｫﾝﾃﾇｰﾌﾞﾛｰ（ﾌﾗﾝｽ）ﾎﾞﾙﾀﾞﾘﾝｸﾞ ・ﾏｼﾞｯｸｳｯﾄﾞ（ｽｲｽ）ﾎﾞﾙﾀﾞﾘﾝｸﾞ	北海道道央連盟 札幌中央勤労者山岳会　1名 会員以外　5名	6
8	7.13-8.13	パキスタンカラコルム	チャクラ氷河クライミングツアー	遠征隊名　Giri　Giri　Boys 東京都連盟 ROUSANﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ　2名 東京都連盟 同人ｸﾗｲﾐﾝｸﾞﾌｧｲﾄ　1名	3
9	8.15-8.24	スイス	・ﾏｼﾞｯｸｳｯﾄﾞ（ｽｲｽ）ﾎﾞﾙﾀﾞﾘﾝｸﾞ	ﾁｰﾑ（ｸﾗﾏｸﾞﾁ）	1
10	8.9-8.30	北米ｶﾅﾀﾞ西部 ﾌﾞﾘﾃｨｯｼｭｺﾛﾝﾋﾞｱ州	Bugaboo　信大・農大合同隊 R1：Pigieon　Spire西稜（5.4） R2：Bugaboo　Spaire北東稜（5.8） R3：South　Howser　Tower Becky-Chouinard（5.10-） R4：Cnow　parchi　Spire（5.9）	東京都連盟 G登攀クラブ （東京農業大学） （信州大学）	2
11	9.5-10.16	ｱﾒﾘｶｶﾙﾌｫﾆｱ州	ｼｴﾗﾊﾞﾀﾞ山脈・ﾖｾﾐﾃ国立公園 R1：Chariotte　ome,SouthFace（5.8.12p　5-9h） R2：Lover's　Leap,Traveler Buttress（5.9 4P)etc. R3：Cookie,ArchiRock, ElCap　base R4：Yosemite　National　Park,	北海道・道央地区 ﾊﾞﾋﾞｼｪ・ﾏｳﾝﾃﾝ・ｸﾗﾌﾞ1名 会員外1名	2
12	10.18-11.22	ｱﾒﾘｶﾕﾀ州	ｲﾝﾃﾞｨｱﾝｸﾘｰｸ、ﾓｱﾌﾞ近郊ﾐﾈﾗﾙｷｬﾆｵﾝﾌﾘｰｸﾗｲﾐｸﾞﾙｰﾄ開拓遠征	東京都連盟 ROUSANﾊﾟｰﾄﾅｰｽﾞ　1名 東京都連盟 同人ｸﾗｲﾐﾝｸﾞﾌｧｲﾄ　1名	2
13	11.10-12.11	タイ	ﾙｰﾄ：ﾌﾟﾗﾅﾝ　ｸﾗｲﾑｸﾞ技術向上ｸﾗﾋﾞﾀｳﾝ、ﾄﾝｻｲ、ﾗｲﾚｲｳｴｽﾄｸﾗｲﾝﾐﾝｸﾞ	長野県連盟	2
14	11.10-11.21	アメリカケンタッキー州	ﾚｯﾄﾞﾘﾊﾞｰｺﾞｰｼﾞｭにてｸﾗｲﾐﾝｸﾞ	愛媛県連盟　山の子　1名 会員外　1名	2
15	11.11-11.20	ｱﾒﾘｶｶﾙﾌｫﾆｱ州	ﾖｾﾐﾃ国立公園ﾋﾞｯｸﾞｳｫｰﾙｸﾗｲﾐﾝｸﾞ	東京都連盟 G登攀クラブ	1
16	12.26-' 23.1.28	ﾒｷｼｺ・メキシコシティ	ﾓﾝﾃﾚｲ周辺	東京都連盟　ぶなの会　1名 会員外　1名	2

2022年海外登山（クライミング）　　（2022.2.18-2023.1.9）

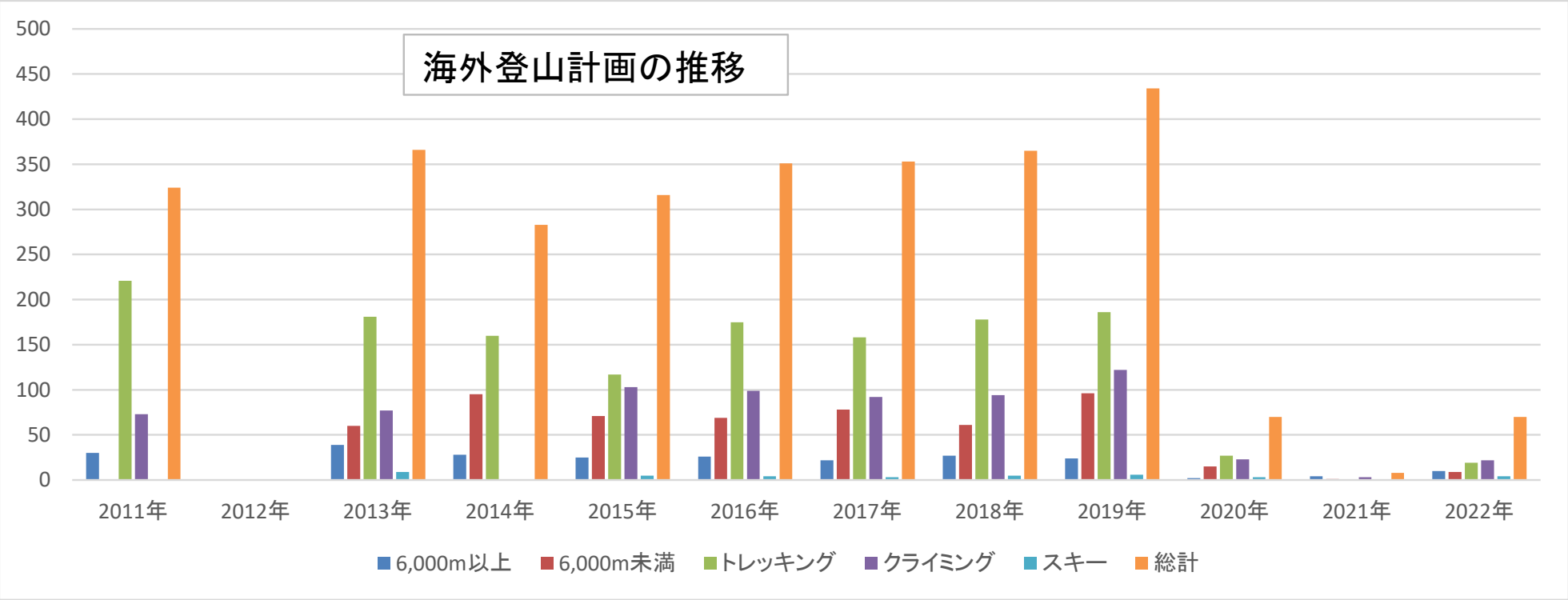
No.	期間	国名（地域）	山　　名（地域）	所属会	人数
1	2.18 （日帰り）	カナダ・イリノイ州、 モンタナ州	StarVed　Rock州立公園 Wild　Cat　Canion アイスクライミング	大阪府連盟 アウトドアオールラウンダーズ	1
2	3.18 （日帰り）	カナダ・モンタナ州	Hyalite　canion アイスクライミング	大阪府連盟 アウトドアオールラウンダーズ	1
3	4.14 （日帰り）	フランス・シャモニ	ミックス・アイスクライミング R1:Aiguille　duMidi R2：Trigangle ※R:ルート	東京都連盟（その他） 日本エキスパートクライマズクラブ 日本山岳会JECC	2
4	6.17-8.15	パキスタン	カラコルム山脈 アイスクライミング	東京都連盟（その他）MGC 横浜市山岳協会：横浜蝸牛山岳会 北海道道央連盟・北稜クラブ	3
5	12.22- '23.1.4	カナダ・アルバータ州、 ブリティッシュコロンビア州	キャンモア・ランパート周辺 アイスクライミング レイクルィズ・アイスクライミング	東京都連盟・Team　CELL	2
6	12.22- '23.1.9	カナダ・アルバータ州、 ブリティッシュコロンビア州	キャンモア・ランパートクリーク周辺 アイスクライミング キャンモア・バンフ・レイクルィズ アイスクライミング	東京都連盟・ぶなの会	2



2022年海外登山計画（山スキー）　（2022.1.14-4.22））

No.	期間	国名（地域）	山　　名（地域）	所属会	人数
1	1.14（日帰り）	アメリカモンタナ	ｻﾄﾞﾙﾋﾟｰｸ山ｽｷｰ、南西部のｽｷｰ場ﾌﾞﾘｯｼﾞｬｰﾎﾞｳﾙ	大阪労山	1
2	1.14-1.25	カナダ・ブリティッシュコロンビア州	ｳｨｽﾗｰ・ﾌﾞﾗﾝｺﾑｽｷｰ場ｸｰﾄﾆｰCMHﾍﾘｰｽｷｰｷｬﾝﾌﾟ	兵庫県連　K.M.S.C神戸山ｽｷｰｸﾗﾌﾞ	1
3	4.8-4.15	ﾌﾗﾝｽ・ｼｬﾓﾆ	山ｽｷｰ	神奈川県連　山岳遡行同人メグリー家（横浜蝸牛山岳会）	2
4	4.17-4.22	ｽｲｽ	ｵｰﾄﾙｰﾄ山ｽｷｰ	神奈川県連　山岳遡行同人メグリー家（横浜蝸牛山岳会）	2

	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年	2022年
6,000m以上	30		39	28	25	26	22	27	24	2	4	10
6,000m未満			60	95	71	69	78	61	96	15	1	9
トレッキング	221		181	160	117	175	158	178	186	27	0	19
クライミング	73		77		103	99	92	94	122	23	3	22
スキー			9		5	4	3	5	6	3	0	4
総計	324		366	283	316	351	353	365	434	70	8	70



〒162-0814　東京都新宿区新小川町　５－２４　　日本勤労者山岳連盟
電話　０３－３２６０－６３３１　ＦＡＸ　０３－３２３５－４３２４
Ｅ－ｍａｉｌ　jwaf@jwaf.jp　　ホームページ　www.jwaf.jp

JWAF